

＜巻末資料＞

- 巻末 1 ボーリング柱状図
- 巻末 2 孔内載荷試験結果
- 巻末 3 土質試験結果一覧
- 巻末 4 液状化判定結果一覧
- 巻末 5 現場透水試験結果

＜巻末資料＞

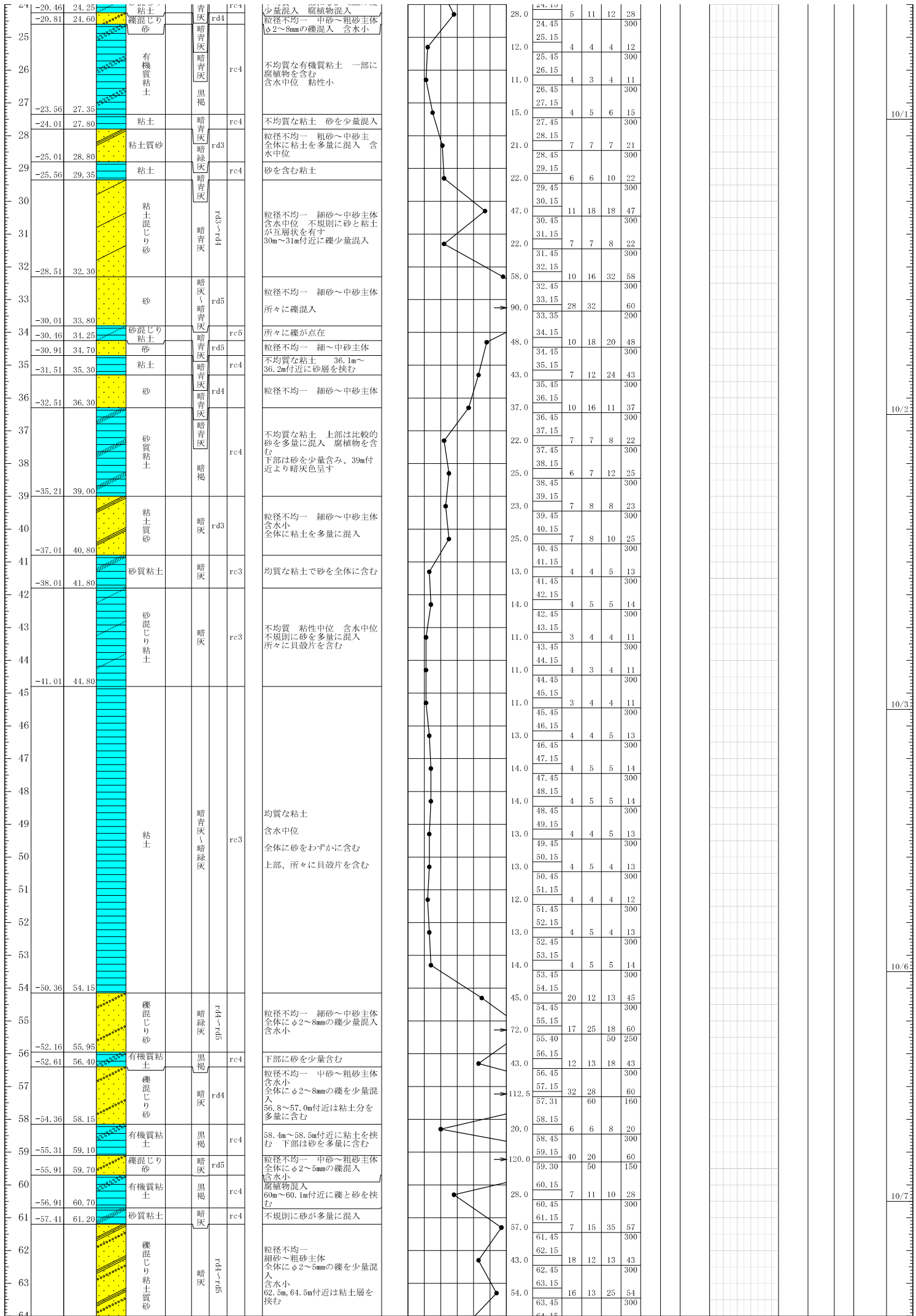
巻末 1 ボーリング柱状図

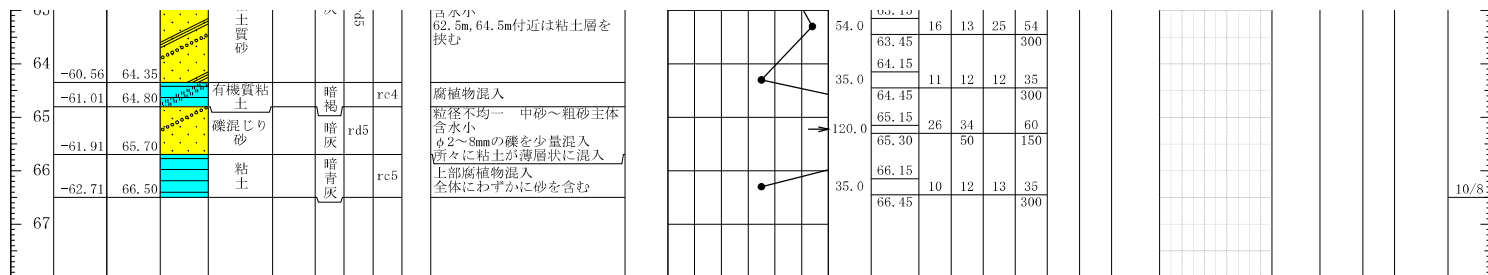
土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	大東市宮深野園住宅建替に係る地盤調査業務委託		
事業名または工事名			
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎		

ボーリング名	No.1		調査位置	大東市深野3丁目 他地内					北 緯	34° 43′ 7.5″			
発 注 機 関	大阪府大東市					調査期間	令和07年09月29日～令和07年10月14日			東 経	135° 38′ 3.6″		
調 査 業 者 名	株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング 電話(06-6456-1531)		主任技師	■■■■■ 第■■■■■号 地質調査技士登録番号		現 場 代 理 人	■■■■■ 第■■■■■号 地質調査技士登録番号		コ ア 鑑 定 者	■■■■■ 第■■■■■号 地質調査技士登録番号		ボーリング責任者	■■■■■
孔 口 標 高	O.P. 3.79 m (T.P. 2.49 m)		角			方 位			地盤勾配			使用機種	試錐機 D0-DL
総 削 孔 長	66.50 m		度	0°		位	0°		エンジン	TF120V-E		ポ ン プ	BG-4L

標尺	標高	深度	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記述	孔内水位／測定年月日	標準貫入試験										原位置試験	試験採取			室内試験	削孔															
											N値	深 度	100mmごとの打撃回数			50回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度	試験名 及び結果 ・孔内載荷試験 ・現場透水試験	深 度		試験番号	採取方法																		
													0	100	200																										
(m)	(m)	(m)							事		0 10 20 30 40 50 60	値	(m)	100	200	300		(m)		(m)																					
1	3.39	0.40		盛土 (砂礫)		茶褐色			φ2~40mmの角礫主体 所々φ100mm以上を有す。 中砂~粗砂主体	9/29 2.06		32.0	1.35	3	13	16	32																								
	2.79	1.00		盛土 (砂)	茶褐色			1.65 2.15																																	
2	1.99	1.80		盛土 (砂礫)		茶褐色	rd4	φ2~40mmの角礫主体 所々φ100mm以上を有す 細~中砂主体 φ2~8mmの礫混入 含水小 腐植物混入				3.0	2.45	1	1	1	3		3.00	現場透水試験		IP-2	-	物理																	
	1.49	2.30		礫混じり粘土質砂	暗灰色	rd1	2.30																																		
3	0.84	2.95		粘土		暗灰色	rc2	不均質 腐植物混入				3.0	3.15	1	1	1	3		3.50		3.15	IP-3	-	物理																	
	0.24	3.55		砂	暗灰色	rd1	3.45																																		
4				粘土		暗灰色	rc1	上部は全体に不均質な粘土 粘性大 含水中位 4m~5m付近は、有機質状を呈す 6m付近に腐植物混入 9m付近より、貝殻片混入 所々に砂を少量挟む				400	3.45				300		5.00	孔内載荷試験																					
5													4.15	1			1									5.45	200			300											
6													5.15													6.15	0	1	1	2											
7													6.45													7.15	0	1	1	2											
8													7.45	80	120											8.15															
9													8.50	150	200											9.15	0	1			350										
10													9.48	30	300											10.15	0														
11													10.55	400												11.15	0														
12													11.50	350												12.15	0														
13													12.53	230	150											13.15	0	1													
14	-10.01	13.80											砂混じり粘土			暗灰色	rc1								不均質 所々に貝殻片を含む 粘性中位 含水中位				1.0	13.45	50	250		300							
15	-11.01	14.80											粘土			暗灰色	rc1								不均質な粘土 不規則に砂多量に混入				1.0	14.45	150	150		300							
16													粘土			暗灰色	rc1~rc2												0.9	15.15	0	1		1							
17	-13.11	16.90											有機質粘土			黒褐色	rc3								不均質な有機質粘土 一部に腐植物を含む 含水中位 粘性小				8.0	17.45	2	3	3	8							
18	-13.91	17.70											礫混じり砂			暗灰色	rd3								粒径不均一 中砂~粗砂主体 全体にφ2~5mmの礫混入 含水小				12.0	18.15	5	4	3	12							
19	-14.61	18.40											有機質粘土			黒褐色	rc3								不均質な有機質粘土 一部に腐植物を含む 含水中位 粘性小				10.0	18.45											
20	-16.01	19.80											礫混じり砂			暗青灰色	rd4								粒径不均一 中砂~粗砂主体 含水中位 全体にφ2~5mmの礫を少量混入				35.0	19.45											
21	-17.01	20.80											粘土			暗青灰色	rc3								不均質な粘土で所々に礫や砂を含む 粘性中位 含水中位				8.0	20.15	12	11	12	35							
22	-18.11	21.90											礫混じり砂			暗青灰色	rd4								粒径不均一 中砂~粗砂主体 全体にφ2~5mmの礫混入 含水小				27.0	21.45											
23	-18.56	22.35											砂混じり粘土			暗青灰色									均質な粘土 若干礫を混入				18.0	22.45	11	12	4	27							
24	-19.01	22.80	礫混じり粘土質砂			暗青灰色	rd3	粒径不均一 中砂~粗砂主体 一部にφ2~5mmの礫混入				28.0	23.15	6	6	6	18																								
25	-20.01	23.80	砂混じり粘土			暗青灰色		不均質 一部にφ2~5mmの礫少量混入 腐植物混入					24.45	5	11	12	28																								
	-20.46	24.25	礫混じり砂			暗青灰色	rd4	粒径不均一 中砂~粗砂主体 φ2~8mmの礫混入 含水小					24.45																												
	-20.81	24.60	礫混じり砂			暗青灰色							25.15																												

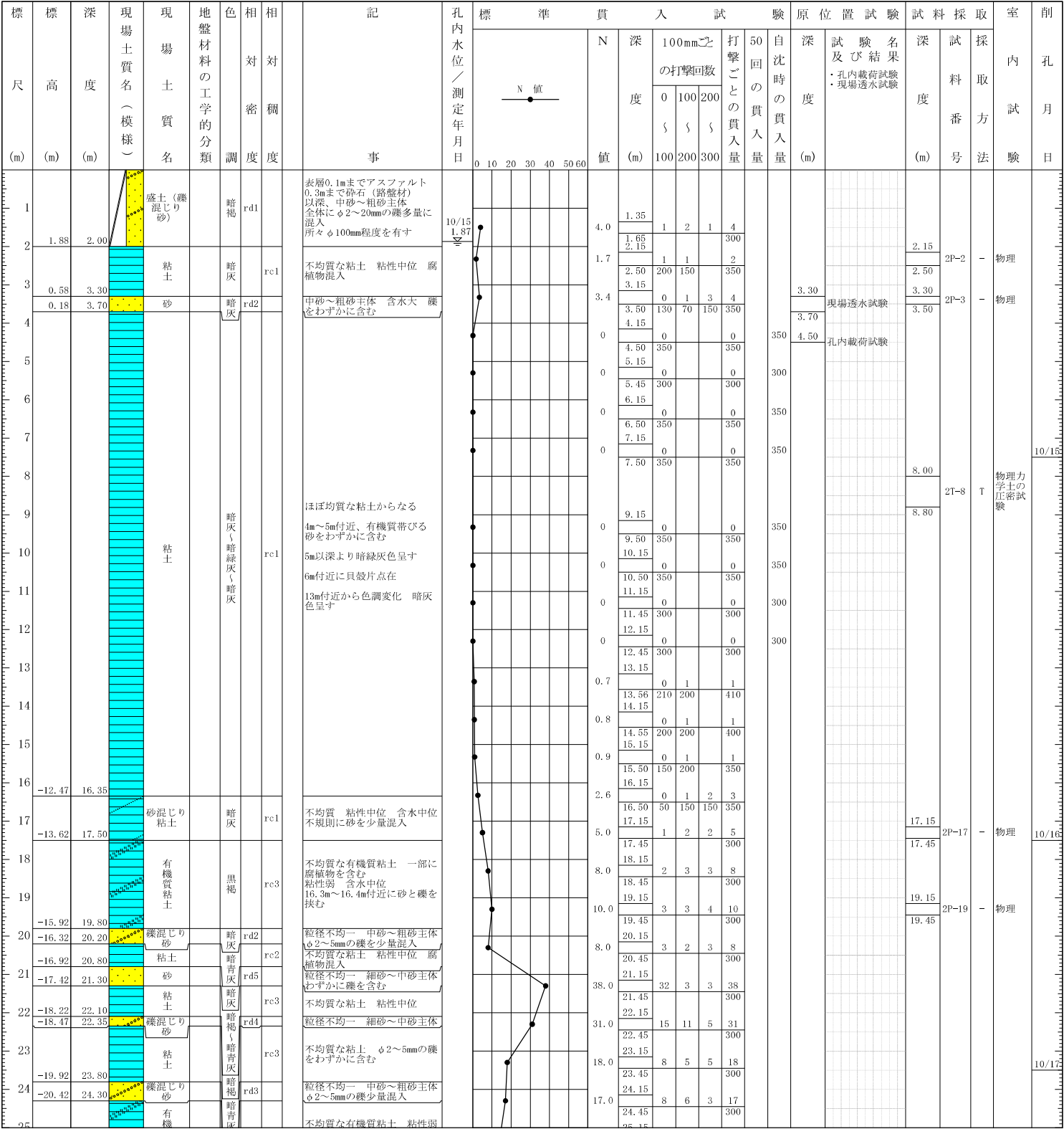


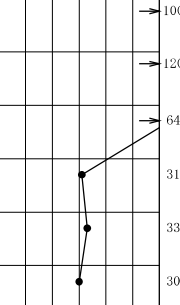


土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託		
事業名または工事名			
調査目的及び調査対象	建築 構造物基礎		

ボーリング名	No. 2	調査位置	大東市深野 3 丁目 他地内		北緯	34° 43' 5.0"								
発注機関	大阪府大東市			調査期間	令和07年10月15日～令和07年10月28日		東経	135° 38' 0.3"						
調査業者名	株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング 電話(06-6456-1531)		主任技師	[redacted]		現場代理人	[redacted]		コア鑑定者	[redacted]		ボーリング責任者	[redacted]	
孔口標高	O.P. 3.88 m (T.P. 2.58 m)		角			方位			地盤勾配			使用機種	試錐機 D0-DL エンジン TF120V-E	
総削孔長	68.50 m		度			ポンプ	BG-4L							



63					暗灰	rd5	粒径不均一な中砂～粗砂主体 全体にφ2～5mmの礫混入		00.00	28	32	60				
64	-60.47	64.35	混じり砂						63.33		80		180			
65	-61.47	65.35	粘土		暗灰	rc4	不均質 腐植物混入 所々、 礫混入 64.9～65m付近、砂を挟む		64.15	43	17		60			
66	-62.17	66.05	礫混じり砂		暗灰 暗青灰	rd4	粒径不均一な中砂～粗砂主体 全体にφ2～5mmの礫混入		64.30		50		150			
67									65.15							
68	-64.62	68.50	粘土		暗青灰	rc5	均質な粘土 粘性弱 含水中 位 砂をわずかに含む	64.3	8	10	42	60			10/27	
69								65.43			80	280				
								66.15	9	10	12	31				
								66.45				300				
								67.15	9	11	13	33				
								67.45				300				
								68.15								
								68.45	9	10	11	30			10/28	
												300				

＜卷末資料＞

卷末 2 孔内載荷試験結果

図 孔内水平載荷試験整理図

調 査 名 ・ 地 点 : 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験孔 (測点) 番号 : No. 1 (別孔)

測定深度 (中心深度) : G L 5.00 m

試 験 者 氏 名 : XXXXXXXXXX

試 験 年 月 日 : 2025年10月14日

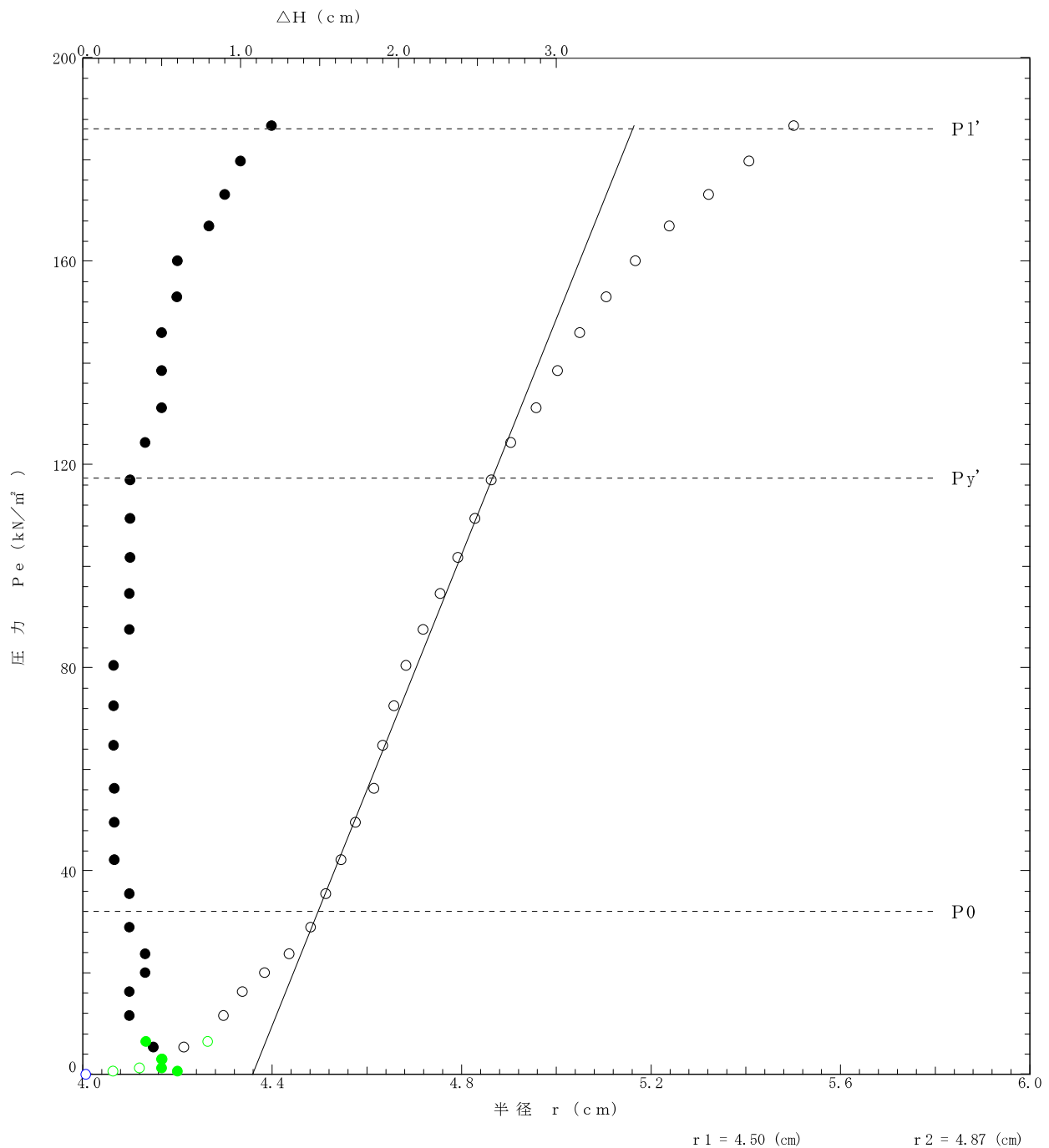
自 然 水 位 : G L -2.06 m

孔 内 水 位 : G L -2.06 m

【 備 考 】

粘土 N値=1

静止土圧 P_0 kN/m ²	降伏圧 P_y kN/m ²	破壊圧 P_l kN/m ²	地盤係数 K_m MN/m ³	弾性係数 E_m MN/m ²	中間半径 r_m cm
32.04	85.28	154.05	23.156	1.409	4.68



セル水压 kN/m ²	ガス圧 kN/m ²	スタンドパイプよみH' (cm)				△H cm	H cm	P _G kN/m ²	P _G -P kN/m ²	P _e kN/m ²	r cm
		15秒	30秒	60秒	120秒						
					0.30		0.10	3.15	3.15	0.00	4.01
10.00	10.00	0.30	0.50	0.80	1.10	0.60	0.90	12.56	2.56	0.58	4.06
20.00	20.00	1.20	1.40	1.60	1.90	0.50	1.70	21.98	1.98	1.17	4.12
30.00	30.00	2.00	2.10	2.30	2.60	0.50	2.40	30.22	0.22	2.93	4.17
40.00	40.00	2.70	2.80	3.00	3.25	0.45	3.05	37.87	-2.13	5.28	4.21
50.00	50.00	3.40	3.60	3.70	4.00	0.40	3.80	46.70	-3.30	6.45	4.22
60.00	60.00	4.10	4.20	4.30	4.50	0.30	4.30	51.70	-8.30	11.45	4.30
70.00	70.00	4.70	4.80	4.90	5.10	0.30	4.90	57.00	-13.00	16.15	4.34
80.00	80.00	5.20	5.40	5.60	5.80	0.40	5.60	63.18	-16.82	19.97	4.38
90.00	90.00	6.00	6.20	6.40	6.60	0.40	6.40	69.46	-20.54	23.69	4.44
100.00	100.00	6.80	7.00	7.10	7.30	0.30	7.10	74.26	-25.74	28.89	4.48
110.00	110.00	7.40	7.50	7.60	7.80	0.30	7.60	77.69	-32.31	35.45	4.51
120.00	120.00	8.00	8.10	8.20	8.30	0.20	8.10	80.98	-39.02	42.17	4.55
130.00	130.00	8.50	8.60	8.70	8.80	0.20	8.60	83.68	-46.32	49.47	4.58
140.00	140.00	9.10	9.20	9.30	9.40	0.20	9.20	86.91	-53.09	56.23	4.61
150.00	150.00	9.40	9.50	9.60	9.70	0.20	9.50	88.53	-61.47	64.61	4.63
160.00	160.00	9.80	9.90	10.00	10.10	0.20	9.90	90.69	-69.31	72.46	4.66
170.00	170.00	10.20	10.30	10.40	10.50	0.20	10.30	92.70	-77.30	80.45	4.68
180.00	180.00	10.60	10.80	10.90	11.10	0.30	10.90	95.64	-84.36	87.50	4.72
190.00	190.00	11.30	11.40	11.50	11.70	0.30	11.50	98.59	-91.41	94.56	4.76
200.00	200.00	11.90	12.00	12.10	12.30	0.30	12.10	101.43	-98.57	101.71	4.79
210.00	210.00	12.50	12.60	12.70	12.90	0.30	12.70	103.79	-106.21	109.36	4.83
220.00	220.00	13.10	13.20	13.30	13.50	0.30	13.30	106.14	-113.86	117.00	4.86
230.00	230.00	13.70	13.80	13.90	14.20	0.40	14.00	108.89	-121.11	124.26	4.90
240.00	240.00	14.40	14.60	14.80	15.10	0.50	14.90	111.98	-128.02	131.17	4.96
250.00	250.00	15.30	15.40	15.60	15.90	0.50	15.70	114.73	-135.27	138.42	5.00
260.00	260.00	16.10	16.20	16.40	16.70	0.50	16.50	117.23	-142.77	145.92	5.05
270.00	270.00	16.90	17.10	17.40	17.70	0.60	17.50	120.17	-149.83	152.98	5.11
280.00	280.00	18.00	18.20	18.50	18.80	0.60	18.60	123.11	-156.89	160.03	5.17
290.00	290.00	19.10	19.30	19.70	20.10	0.80	19.90	126.30	-163.70	166.84	5.24
300.00	300.00	20.50	20.70	21.10	21.60	0.90	21.40	129.98	-170.02	173.17	5.32
310.00	310.00	22.00	22.20	22.60	23.20	1.00	23.00	133.41	-176.58	179.73	5.41
320.00	320.00	23.60	23.80	24.30	25.00	1.20	24.80	136.56	-183.44	186.59	5.50

備考：

粘土 N值=1

図 孔内水平載荷試験整理図

調 査 名 ・ 地 点 : 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験孔 (測点) 番号 : No.2 (別孔)

測定深度 (中心深度) : GL 4.50 m

試 験 者 氏 名 : XXXXXXXXXX

試 験 年 月 日 : 2025年10月31日

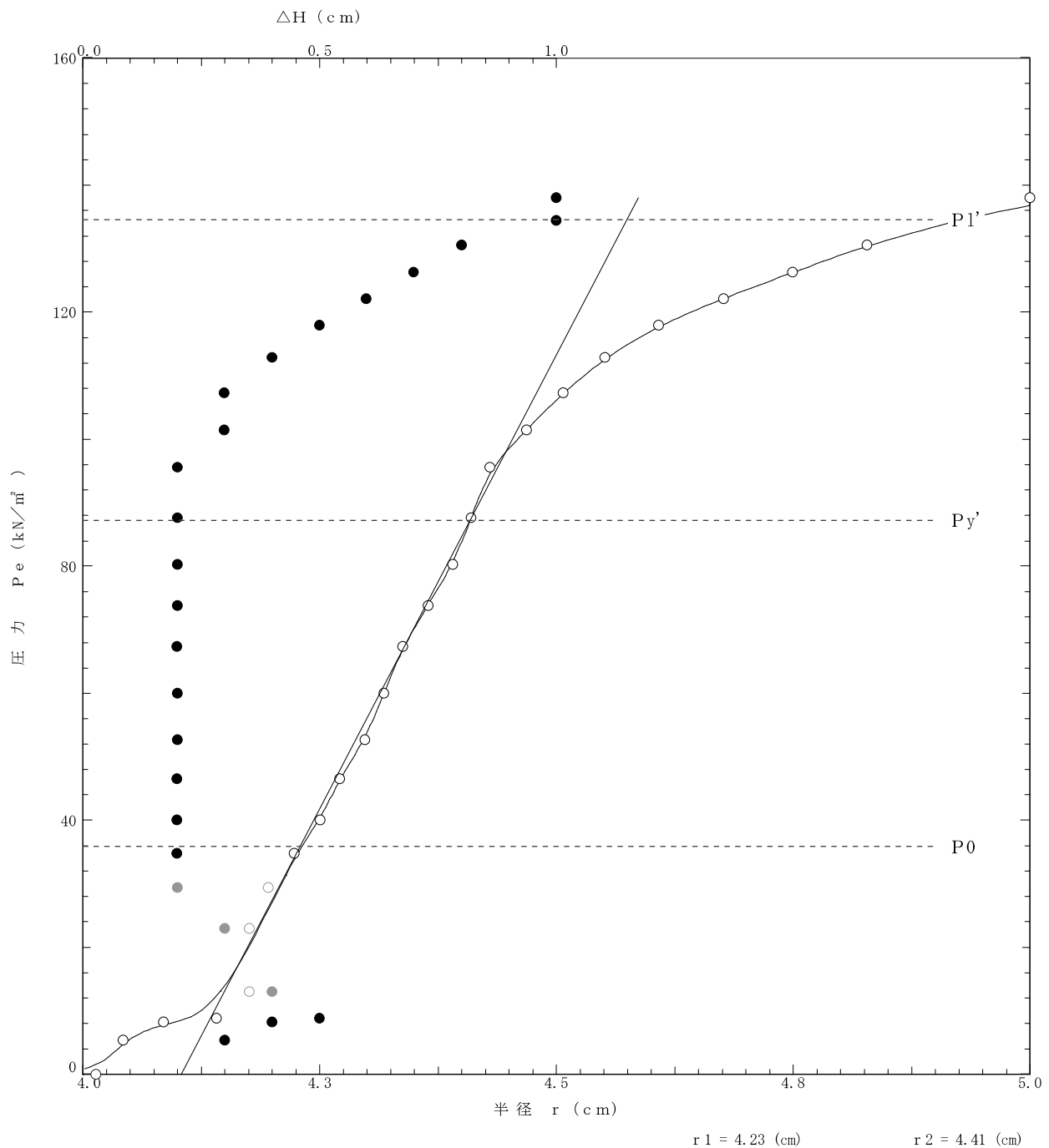
自 然 水 位 : GL -1.87 m

孔 内 水 位 : GL -1.87 m

【 備 考 】

粘土 N値=0(自沈)

静止土圧 P_0 kN/m^2	降伏圧 P_y kN/m^2	破壊圧 P_l kN/m^2	地盤係数 K_m MN/m^3	弾性係数 E_m MN/m^2	中間半径 r_m cm
35.86	51.39	98.64	28.600	1.606	4.32



＜卷末資料＞

卷末 3 土質試験結果一覧

土質試験結果一覧表（基礎地盤）

調査件名 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

整理年月日 2025年 12月 1日

整理担当者 松田 浩吉

試料番号 (深 さ)		1P-2 (2.15～2.30m)	1P-3 (3.15～3.45m)	1P-8 (8.15～8.50m)	1P-16 (16.15～16.45m)	1P-18 (18.15～18.40m)	
一般	湿潤密度 ρ_t Mg/m ³						
	乾燥密度 ρ_d Mg/m ³						
	土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³	2.643	2.645	2.651	2.649	2.636	
	自然含水比 w_n %	16.2	20.6	62.3	48.9	20.2	
	間隙比 e						
	飽和度 S_r %						
粒度	石分 (75mm以上) %						
	礫分 ¹⁾ (2～75mm) %	11.3	1.8	0.0	0.6	8.3	
	砂分 ¹⁾ (0.075～2mm) %	61.3	91.3	0.8	4.6	75.9	
	シルト分 ¹⁾ (0.005～0.075mm) %	18.3	1.5	65.2	38.8	8.2	
	粘土分 ¹⁾ (0.005mm未満) %	9.1	5.4	34.0	56.0	7.6	
	最大粒径 mm	9.5	4.75	0.425	4.75	9.5	
	均等係数 U_c	77.9	3.58	—	—	22.2	
	50%粒径 D_{50} mm	0.33	0.36	0.0097	0.0032	0.29	
コンシステンシー特性	液性限界 w_L %	N P	N P	66.7	58.3	N P	
	塑性限界 w_p %	N P	N P	29.9	27.8	N P	
	塑性指数 I_p	—	—	36.8	30.5	—	
	コンシステンシー指数 I_c			0.1	0.3		
分類	地盤材料の分類名	礫まじり粘性土質砂	粘性土まじり砂	粘土 (高液性限界)	粘土 (高液性限界)	礫まじり粘性土質砂	
	分類記号	(SCs-G)	(S-Cs)	(CH)	(CH)	(SCs-G)	
圧密	試験方法						
	圧縮指数 C_c						
	圧密降伏応力 p_c kN/m ²						
一軸圧縮	一軸圧縮強さ q_u kN/m ²						
	一軸圧縮強さ q_u kN/m ²						
	一軸圧縮強さ q_u kN/m ²						
	一軸圧縮強さ q_u kN/m ²						
せん断	試験条件						
	全応力	c kN/m ²					
		ϕ °					
	有効応力	c' kN/m ²					
		ϕ' °					

特記事項

1) 石分を除いた75mm未満の土質材料に対する百分率で表す。

[1kN/m²≒0.0102kgf/cm²]

調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

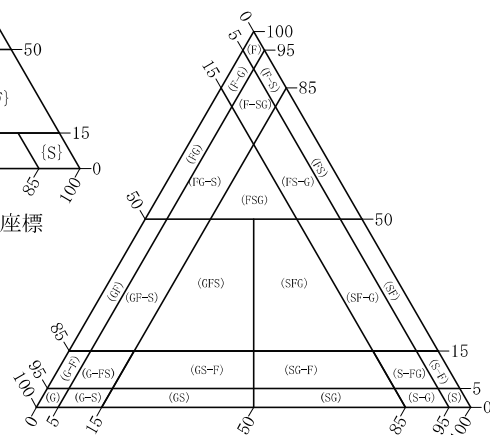
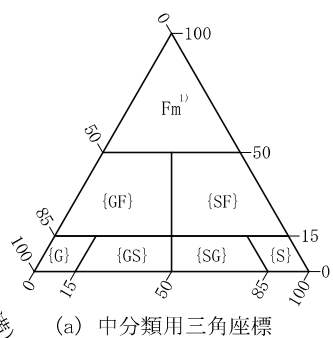
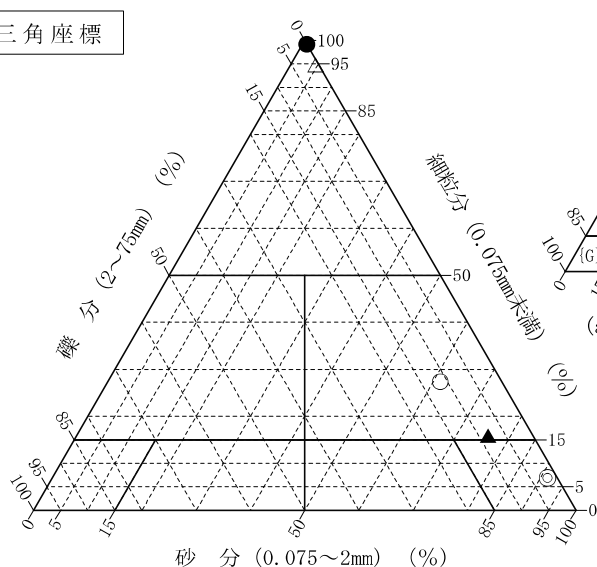
試験年月日

2025年 12月 1日

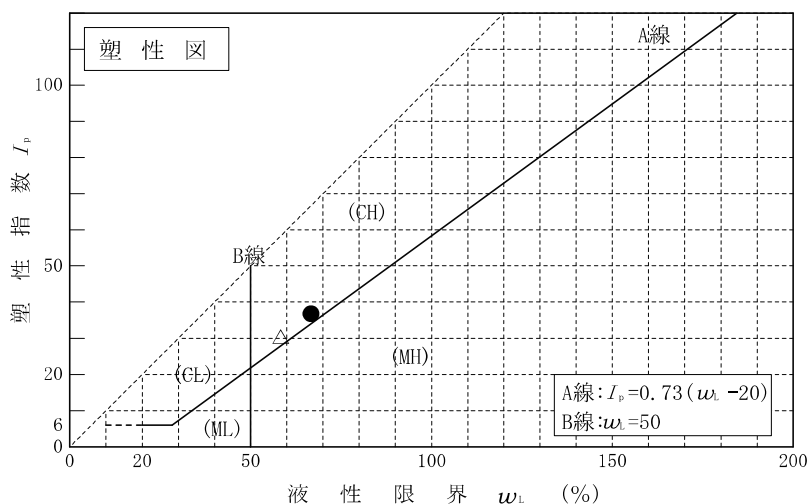
試 験 者

試料番号 (深さ)	1P-2 (2.15～2.30m)	1P-3 (3.15～3.45m)	1P-8 (8.15～8.50m)	1P-16 (16.15～16.45m)	1P-18 (18.15～18.40m)	
石分(75mm以上)	%					
礫分(2～75mm)	%	11.3	1.8	0.0	0.6	8.3
砂分(0.075～2mm)	%	61.3	91.3	0.8	4.6	75.9
細粒分(0.075mm未満)	%	27.4	6.9	99.2	94.8	15.8
シルト分(0.005～0.075mm)	%	18.3	1.5	65.2	38.8	8.2
粘土分(0.005mm未満)	%	9.1	5.4	34.0	56.0	7.6
最大粒径	mm	9.5	4.75	0.425	4.75	9.5
均等係数 U_c		77.9	3.58	—	—	22.2
液性限界 w_L	%	N P	N P	66.7	58.3	N P
塑性限界 w_p	%	N P	N P	29.9	27.8	N P
塑性指数 I_p		—	—	36.8	30.5	—
地盤材料の分類名	礫まじり 粘性土質砂	粘性土まじり砂	粘土 (高液性限界)	粘土 (高液性限界)	礫まじり 粘性土質砂	
分類記号	(SCs-G)	(S-Cs)	(CH)	(CH)	(SCs-G)	
凡例記号	○	◎	●	△	▲	

三角座標



(b) 粗粒土の小分類および細粒土の
細分類用三角座標



特記事項 1) 主に観察と塑性図で判別分類

JIS A 1202 JGS 0111	土 粒 子 の 密 度 試 験 (測定)	
------------------------	----------------------	--

調査件名 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025年 11月 20日

試 験 者 〇〇〇〇〇〇

試 料 番 号 (深 さ)		1P-2 (2.15～2.30m)			1P-3 (3.15～3.45m)		
ピクノメーター No.		504	505	506	507	508	509
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_d(T_1)$ g		152.404	151.671	155.604	152.096	151.884	149.608
$m_d(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 T_1 °C		19.0	19.0	19.0	19.0	19.0	19.0
T_1 °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m ³		0.99841	0.99841	0.99841	0.99841	0.99841	0.99841
温度 T_1 °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_d(T_1)^{1)}$ g		143.382	142.941	145.967	142.663	142.795	139.966
試 料 の 炉 乾 燥 質 量	容 器 No.	504	505	506	507	508	509
	(炉乾燥試料+容器)質量g	100.547	103.187	101.346	101.812	100.495	100.813
	容 器 質 量 g	86.054	89.173	85.832	86.651	85.907	85.316
m_s g		14.493	14.014	15.514	15.161	14.588	15.497
土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³		2.645	2.648	2.636	2.643	2.649	2.643
平 均 値 ρ_s Mg/m ³		2.643			2.645		
試 料 番 号 (深 さ)		1P-8 (8.15～8.50m)			1P-16 (16.15～16.45m)		
ピクノメーター No.		510	511	512	513	514	515
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_d(T_1)$ g		137.657	151.014	139.872	147.684	147.744	147.799
$m_d(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 T_1 °C		19.0	19.0	19.0	19.0	19.0	19.0
T_1 °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m ³		0.99841	0.99841	0.99841	0.99841	0.99841	0.99841
温度 T_1 °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_d(T_1)^{1)}$ g		130.724	145.398	133.974	140.457	141.577	141.723
試 料 の 炉 乾 燥 質 量	容 器 No.	510	511	512	513	514	515
	(炉乾燥試料+容器)質量g	86.687	93.654	84.341	97.954	96.346	91.143
	容 器 質 量 g	75.570	84.643	74.879	86.361	86.458	81.380
m_s g		11.117	9.011	9.462	11.593	9.888	9.763
土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³		2.653	2.650	2.651	2.651	2.653	2.644
平 均 値 ρ_s Mg/m ³		2.651			2.649		
試 料 番 号 (深 さ)		1P-18 (18.15～18.40m)					
ピクノメーター No.		516	517	518			
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_d(T_1)$ g		149.877	148.173	157.287			
$m_d(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 T_1 °C		19.0	19.0	19.0			
T_1 °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m ³		0.99841	0.99841	0.99841			
温度 T_1 °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_d(T_1)^{1)}$ g		139.259	138.185	147.576			
試 料 の 炉 乾 燥 質 量	容 器 No.	516	517	518			
	(炉乾燥試料+容器)質量g	101.724	99.025	101.638			
	容 器 質 量 g	84.614	82.939	86.028			
m_s g		17.110	16.086	15.610			
土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³		2.631	2.634	2.642			
平 均 値 ρ_s Mg/m ³		2.636					

特記事項

1) ピクノメーターの検定結果から求める。

$$\rho_s = \frac{m_s}{m_s + [m_d(T_1) - m_d(T_1)]} \rho_w(T_1)$$

調査件名
大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日
2025年 11月 19日

試 験 者 中嶋 英						
試料番号（深さ）	1P-2（2.15～2.30m）			1P-3（3.15～3.45m）		
容 器 No.	115	116	117	118	119	120
m_a g	56.41	62.08	50.30	61.34	63.57	59.07
m_b g	52.84	57.81	47.53	56.11	57.90	54.36
m_c g	30.69	30.76	30.81	30.57	30.92	31.07
w %	16.1	15.8	16.6	20.5	21.0	20.2
平 均 値 w %	16.2			20.6		
特 記 事 項						

試料番号（深さ）	1P-8（8.15～8.50m）			1P-16（16.15～16.45m）		
容 器 No.	121	122	123	124	125	126
m_a g	66.55	73.47	70.30	61.25	56.66	63.64
m_b g	53.10	56.83	55.17	51.27	48.12	52.66
m_c g	30.81	30.89	30.94	30.92	30.26	30.64
w %	60.3	64.1	62.4	49.0	47.8	49.9
平 均 値 w %	62.3			48.9		
特 記 事 項						

試料番号（深さ）	1P-18（18.15～18.40m）					
容 器 No.	127	128	129			
m_a g	61.65	72.19	70.85			
m_b g	56.54	65.11	64.06			
m_c g	30.65	30.45	30.93			
w %	19.7	20.4	20.5			
平 均 値 w %	20.2					
特 記 事 項						

試料番号（深さ）						
容 器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平 均 値 w %						
特 記 事 項						

試料番号（深さ）						
容 器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平 均 値 w %						
特 記 事 項						

$$w = \frac{m_a - m_b}{m_b - m_c} \times 100$$

m_a ：(試料＋容器)質量
 m_b ：(炉乾燥試料＋容器)質量
 m_c ：容器質量

調査件名

大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

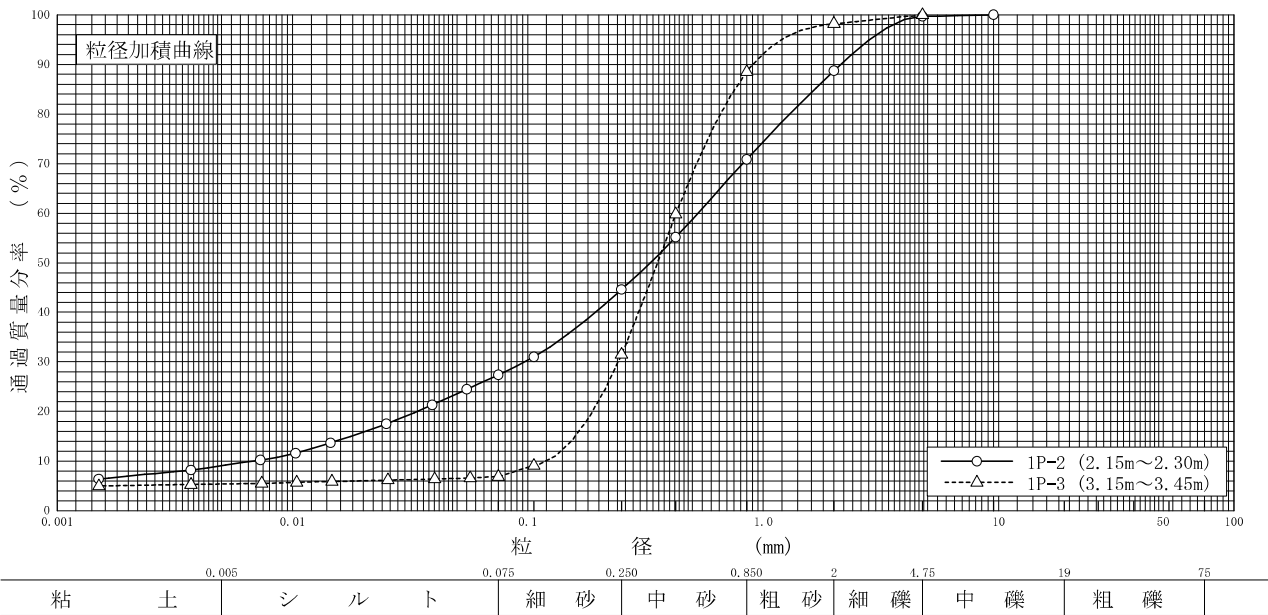
試験年月日

2025年 11月 20日

試験者

中嶋 亮

試料番号 (深 さ)	1P-2 (2.15～2.30m)		1P-3 (3.15～3.45m)		試 料 番 号 (深 さ)	1P-2 (2.15～2.30m)	1P-3 (3.15～3.45m)
	粒 径 mm	通過質量分率%	粒 径 mm	通過質量分率%			
ふるい 分 析	75		75		粗 礫 分 率 %	—	—
	53		53		中 礫 分 率 %	0.3	—
	37.5		37.5		細 礫 分 率 %	11.0	1.8
	26.5		26.5		粗 砂 分 率 %	17.8	9.7
	19		19		中 砂 分 率 %	26.3	57.0
	9.5	100.0	9.5		細 砂 分 率 %	17.2	24.6
	4.75	99.7	4.75	100.0	シ ル ト 分 率 %	18.3	1.5
	2	88.7	2	98.2	粘 土 分 率 %	9.1	5.4
	0.850	70.9	0.850	88.5	2mmふるい通過質量分率 %	88.7	98.2
	0.425	55.2	0.425	59.8	425μmふるい通過質量分率 %	55.2	59.8
	0.250	44.6	0.250	31.5	75μmふるい通過質量分率 %	27.4	6.9
	0.106	31.0	0.106	9.1	最 大 粒 径 mm	9.5	4.75
	0.075	27.4	0.075	6.9	60 % 粒 径 D_{60} mm	0.53	0.43
沈 降 分 析	0.0550	24.5	0.0568	6.6	50 % 粒 径 D_{50} mm	0.33	0.36
	0.0392	21.3	0.0402	6.4	30 % 粒 径 D_{30} mm	0.097	0.24
	0.0250	17.5	0.0254	6.2	10 % 粒 径 D_{10} mm	0.0068	0.12
	0.0145	13.7	0.0147	5.9	均 等 係 数 U_c	77.9	3.58
	0.0103	11.6	0.0104	5.7	曲 率 係 数 U'_c	2.61	1.12
	0.0073	10.2	0.0074	5.5	土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³	2.643	2.645
	0.0037	8.2	0.0037	5.3	使用した分散剤	ヘキサメタリン酸ナトリウム	ヘキサメタリン酸ナトリウム
	0.0015	6.4	0.0015	5.0	溶液濃度, 溶液添加量	20%, 10ml	20%, 10ml
					20 % 粒 径 D_{20} mm	0.034	0.19



特記事項

調査件名

大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

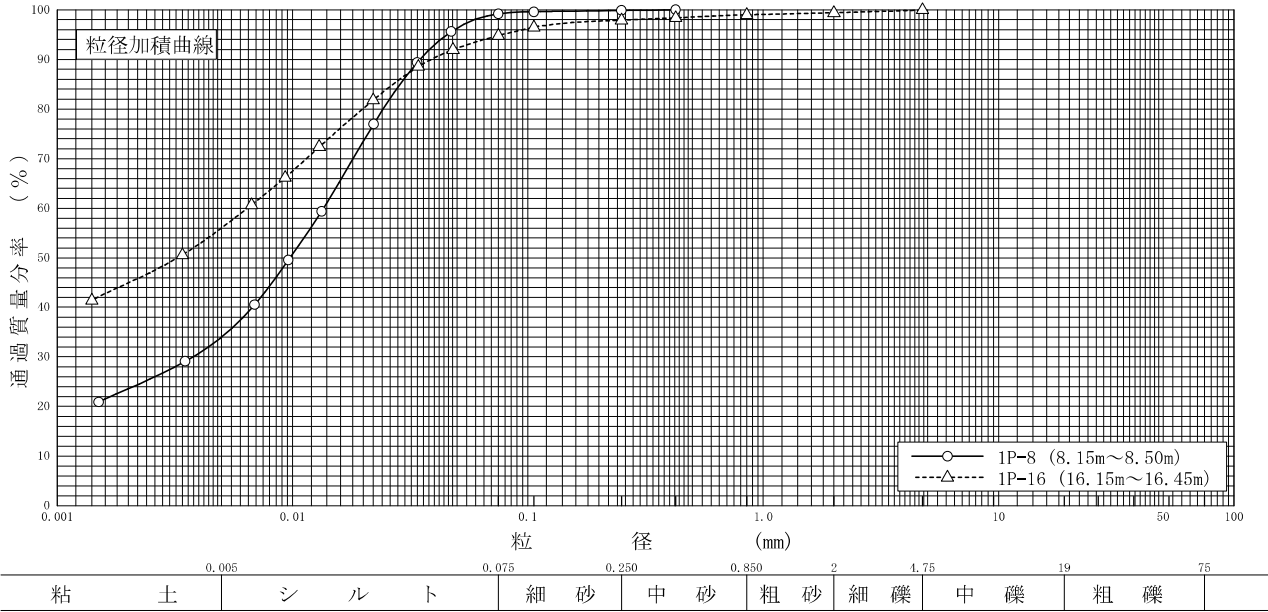
試験年月日

2025年 11月 20日

試験者

中嶋 亮

試料番号 (深 さ)	1P-8 (8.15～8.50m)		1P-16 (16.15～16.45m)		試 料 番 号 (深 さ)	1P-8 (8.15～8.50m)	1P-16 (16.15～16.45m)
	粒 径 mm	通過質量分率%	粒 径 mm	通過質量分率%			
ふるい 分 析	75		75		粗 礫 分 率 %	—	—
	53		53		中 礫 分 率 %	—	—
	37.5		37.5		細 礫 分 率 %	—	0.6
	26.5		26.5		粗 砂 分 率 %	—	0.4
	19		19		中 砂 分 率 %	0.1	1.1
	9.5		9.5		細 砂 分 率 %	0.7	3.1
	4.75		4.75	100.0	シ ル ト 分 率 %	65.2	38.8
	2		2	99.4	粘 土 分 率 %	34.0	56.0
	0.850		0.850	99.0	2mmふるい通過質量分率 %	100.0	99.4
	0.425	100.0	0.425	98.4	425μmふるい通過質量分率 %	100.0	98.4
	0.250	99.9	0.250	97.9	75μmふるい通過質量分率 %	99.2	94.8
	0.106	99.6	0.106	96.5	最 大 粒 径 mm	0.425	4.75
	0.075	99.2	0.075	94.8	60 % 粒 径 D_{60} mm	0.014	0.0064
					50 % 粒 径 D_{50} mm	0.0097	0.0032
沈 降 分 析	0.0472	95.6	0.0481	92.0	30 % 粒 径 D_{30} mm	0.0038	—
	0.0339	89.4	0.0343	88.6	10 % 粒 径 D_{10} mm	—	—
	0.0221	77.0	0.0220	81.8	均 等 係 数 U_c	—	—
	0.0133	59.4	0.0130	72.4	曲 率 係 数 U'_c	—	—
	0.0096	49.6	0.0093	66.2	土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³	2.651	2.649
	0.0069	40.5	0.0067	60.7	使用した分散剤	ヘキサメタリン酸ナトリウム	ヘキサメタリン酸ナトリウム
	0.0035	29.1	0.0034	50.6	溶液濃度、溶液添加量	20%, 10ml	20%, 10ml
	0.0015	20.9	0.0014	41.4	20 % 粒 径 D_{20} mm	—	—



特記事項

調査件名

大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

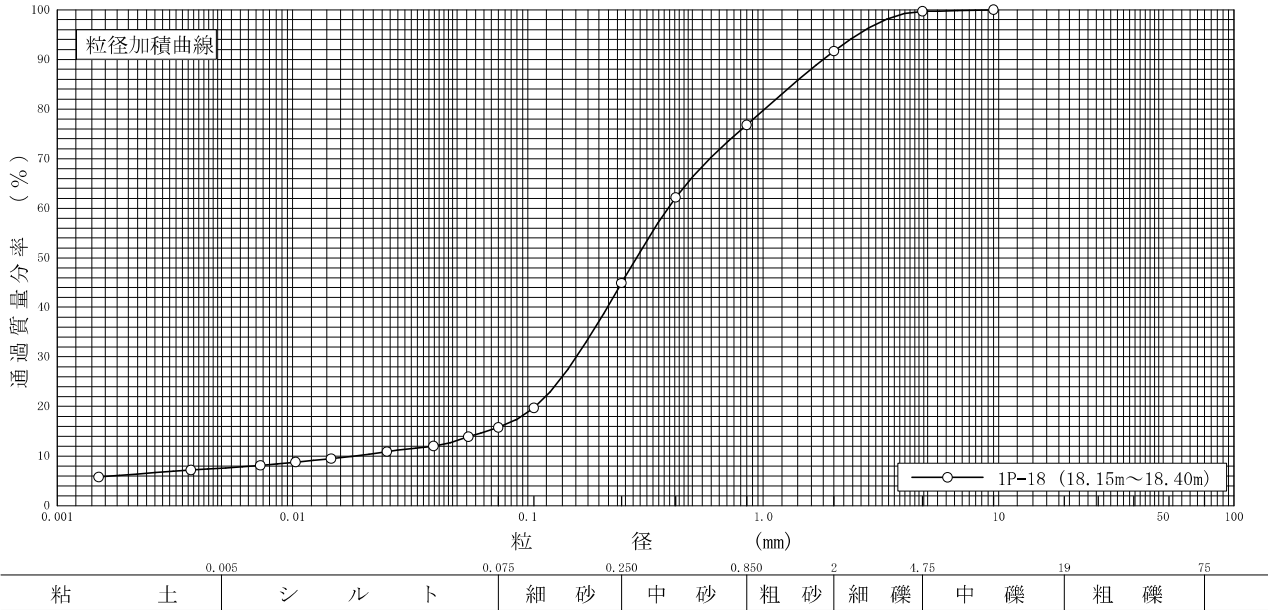
試験年月日

2025年 11月 20日

試験者

中嶋 亮

試料番号 (深 さ)	1P-18 (18.15~18.40m)				試 料 番 号 (深 さ)		1P-18 (18.15~18.40m)	
	粒 径 mm	通過質量分率%	粒 径 mm	通過質量分率%	粗 礫 分 %		—	
ふ る	75		75		中 礫 分 %		0.3	
	53		53		細 礫 分 %		8.0	
	37.5		37.5		粗 砂 分 %		14.9	
	26.5		26.5		中 砂 分 %		31.9	
	19		19		細 砂 分 %		29.1	
い 分	9.5	100.0	9.5		シ ル ト 分 %		8.2	
	4.75	99.7	4.75		粘 土 分 %		7.6	
	2	91.7	2		2mmふるい通過質量分率 %		91.7	
	0.850	76.8	0.850		425μmふるい通過質量分率 %		62.2	
	0.425	62.2	0.425		75μmふるい通過質量分率 %		15.8	
析	0.250	44.9	0.250		最 大 粒 径 mm		9.5	
	0.106	19.7	0.106		60 % 粒 径 D_{60} mm		0.40	
	0.075	15.8	0.075		50 % 粒 径 D_{50} mm		0.29	
					30 % 粒 径 D_{30} mm		0.16	
	0.0558	13.9			10 % 粒 径 D_{10} mm		0.018	
	0.0397	12.0			均 等 係 数 U_c		22.2	
	0.0252	10.9			曲 率 係 数 U'_c		3.56	
	0.0146	9.5			土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³		2.636	
	0.0103	8.8			使用した分散剤		ヘキサメタリン酸ナトリウム	
	0.0073	8.1			溶液濃度, 溶液添加量		20%, 10ml	
沈 降 分 析	0.0037	7.2			20 % 粒 径 D_{20} mm		0.11	
	0.0015	5.8						



特記事項

JIS A 1205 JGS 0141	土の液性限界・塑性限界試験（試験結果）	
------------------------	---------------------	--

調査件名

大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日

2025年 11月 25日

試験者 田嶋 愛

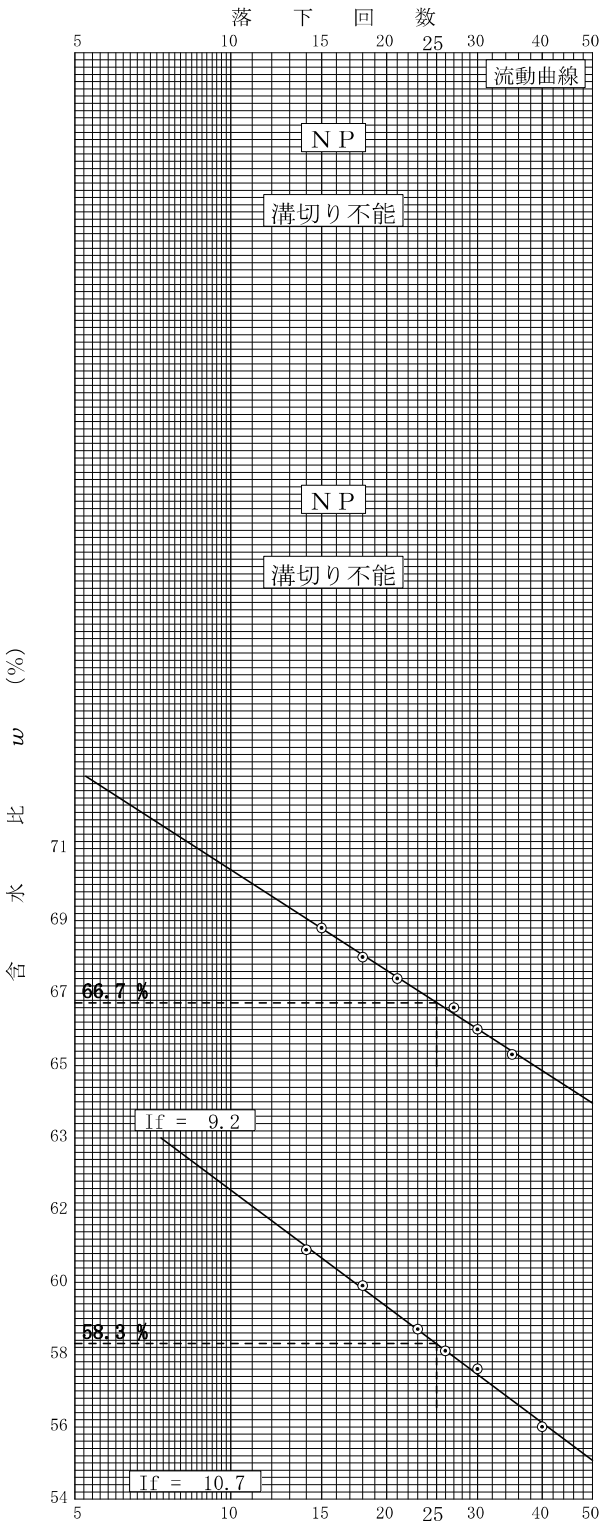
試料番号（深さ） 1P-2（2.15～2.30m）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	N P
			塑性限界 w_p %
			N P
			塑性指数 I_p
			—

試料番号（深さ） 1P-3（3.15～3.45m）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	N P
			塑性限界 w_p %
			N P
			塑性指数 I_p
			—

試料番号（深さ） 1P-8（8.15～8.50m）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	66.7
			塑性限界 w_p %
35	65.3	30.2	29.9
30	66.0	29.7	塑性指数 I_p
27	66.6	29.8	36.8
21	67.4		
18	68.0		
15	68.8		

試料番号（深さ） 1P-16（16.15～16.45m）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	58.3
			塑性限界 w_p %
40	56.0	28.2	27.8
30	57.6	27.8	塑性指数 I_p
26	58.1	27.5	30.5
23	58.7		
18	59.9		
14	60.9		

特記事項

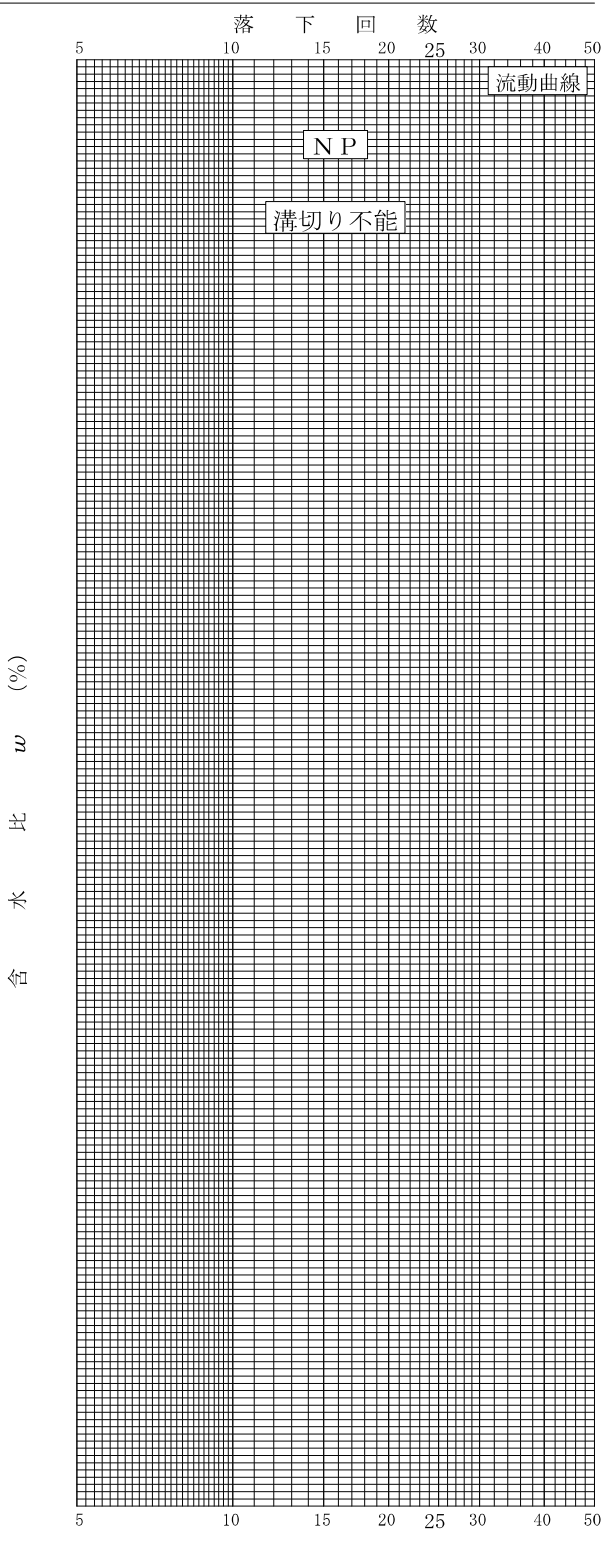


調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 11月 25日

試験者 田嶋 愛

試料番号（深さ） 1P-18（18.15～18.40m）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	N P
			塑性限界 w_p %
			N P
			塑性指数 I_p
			—
試料番号（深さ）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p
試料番号（深さ）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p
試料番号（深さ）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p
試料番号（深さ）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p
特記事項			



	土質試験結果一覧表（基礎地盤）	
--	-----------------	--

調査件名 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

整理年月日

2025年 12月 1日

整理担当者

松田 浩吉

試料番号 (深 さ)		2P-2 (2.15～2.45m)	2P-3 (3.30～3.50m)	2T-8 (8.00～8.80m)	2P-17 (17.15～17.45m)	2P-19 (19.15～19.45m)	2TT-38 (37.50～38.20m)
一般	湿潤密度 ρ_w Mg/m ³			1.620			1.988
	乾燥密度 ρ_d Mg/m ³			0.992			1.598
	土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³	2.615	2.646	2.647	2.611	1.859	2.652
	自然含水比 w_n %	49.2	23.4	63.2	38.1	228.6	24.5
	間隙比 e			1.667			0.661
	飽和度 S_r %			100.3			98.4
粒度	石分 (75mm以上) %						
	礫分 ¹⁾ (2～75mm) %	0.4	0.1	0.0	0.9	0.7	0.0
	砂分 ¹⁾ (0.075～2mm) %	9.5	85.8	0.7	17.5	11.5	24.0
	シルト分 ¹⁾ (0.005～0.075mm) %	33.3	7.7	58.7	26.9	87.8	29.0
	粘土分 ¹⁾ (0.005mm未満) %	56.8	6.4	40.6	54.7		47.0
	最大粒径 mm	4.75	4.75	0.425	4.75	4.75	2
	均等係数 U_c	—	8.06	—	—	—	—
	50%粒径 D_{50} mm	0.0026	0.24	0.0073	0.0033	—	0.0064
コンシステンシー特性	液性限界 w_L %	54.2	N P	61.8	57.0	315.1	50.1
	塑性限界 w_p %	26.0	N P	29.9	26.5	144.9	20.8
	塑性指数 I_p	28.2	—	31.9	30.5	170.2	29.3
	コンシステンシー指数 I_c	0.2		0.0	0.6	0.5	0.9
分類	地盤材料の分類名	砂まじり粘土 (高液性限界)	粘性土まじり砂	粘土 (高液性限界)	砂質粘土 (高液性限界)	砂まじり有機質粘土 (高液性限界)	砂質粘土 (高液性限界)
	分類記号	(CH-S)	(S-Cs)	(CH)	(CHS)	(OH-S)	(CHS)
	試験方法			段階載荷			段階載荷
圧密	圧縮指数 C_c			0.74			0.34
	圧密降伏応力 p_c kN/m ²			103			594
一軸圧縮	一軸圧縮強さ q_u kN/m ²			89.7			356
	一軸圧縮強さ q_u kN/m ²			93.0			311
	一軸圧縮強さ q_u kN/m ²						
	一軸圧縮強さ q_u kN/m ²						
せん断	試験条件						
	全応力	c kN/m ²					
		ϕ °					
	有効応力	c' kN/m ²					
		ϕ' °					

特記事項

コンシステンシー指数 I_{cl} は、土の含水比試験結果から算出している。

1) 石分を除いた75mm未満の土質材料に対する百分率で表す。

[1kN/m²≒0.0102kgf/cm²]

(公社)地盤工学会 8181

JIS A 1202 JGS 0111	土 粒 子 の 密 度 試 験 (測定)	
------------------------	----------------------	--

調査件名 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025年 11月 20日

試 験 者 〇〇〇〇〇〇

試 料 番 号 (深 さ)		2P-2 (2.15～2.45m)			2P-3 (3.30～3.50m)		
ピクノメーター No.		519	520	521	522	523	524
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_{\Delta}(T_1)$ g		146.757	145.079	145.602	152.424	150.423	149.668
$m_{\Delta}(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 T_1 °C		19.0	19.0	19.0	19.0	19.0	19.0
T_1 °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m ³		0.99841	0.99841	0.99841	0.99841	0.99841	0.99841
温度 T_1 °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_{\Delta}(T_1)^{1)}$ g		140.141	139.483	140.227	143.025	141.412	140.081
試 料 の 炉 乾 燥 質 量	容 器 No.	519	520	521	522	523	524
	(炉乾燥試料+容器)質量g	92.415	92.501	94.965	101.530	99.699	97.117
	容 器 質 量 g	81.723	83.435	86.277	86.440	85.223	81.718
m_s g		10.692	9.066	8.688	15.090	14.476	15.399
土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³		2.619	2.609	2.618	2.647	2.645	2.645
平 均 値 ρ_s Mg/m ³		2.615			2.646		
試 料 番 号 (深 さ)		2T-8 (8.00～8.80m)			2P-17 (17.15～17.45m)		
ピクノメーター No.		10	11	12	525	526	527
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_{\Delta}(T_1)$ g		137.028	134.533	134.695	147.852	133.677	147.307
$m_{\Delta}(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 T_1 °C		21.5	21.5	21.5	19.0	19.0	19.0
T_1 °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m ³		0.99788	0.99788	0.99788	0.99841	0.99841	0.99841
温度 T_1 °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_{\Delta}(T_1)^{1)}$ g		129.660	126.833	126.775	139.136	125.422	139.607
試 料 の 炉 乾 燥 質 量	容 器 No.	10	11	12	525	526	527
	(炉乾燥試料+容器)質量g	84.384	89.424	81.060	96.773	82.220	97.950
	容 器 質 量 g	72.573	77.068	68.327	82.653	68.871	85.477
m_s g		11.811	12.356	12.733	14.120	13.349	12.473
土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³		2.653	2.648	2.640	2.609	2.616	2.609
平 均 値 ρ_s Mg/m ³		2.647			2.611		
試 料 番 号 (深 さ)		2P-19 (19.15～19.45m)			2TT-38 (37.50～38.20m)		
ピクノメーター No.		528	529	530	13	14	15
(試料+蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_{\Delta}(T_1)$ g		147.262	135.669	146.037	144.694	140.492	144.934
$m_{\Delta}(T_1)$ をはかったときの内容物の温度 T_1 °C		19.0	19.0	19.0	21.5	21.5	21.5
T_1 °Cにおける蒸留水の密度 $\rho_w(T_1)$ Mg/m ³		0.99841	0.99841	0.99841	0.99788	0.99788	0.99788
温度 T_1 °Cの蒸留水を満たしたときの (蒸留水+ピクノメーター) 質量 $m_{\Delta}(T_1)^{1)}$ g		143.475	131.850	142.087	135.262	130.737	133.853
試 料 の 炉 乾 燥 質 量	容 器 No.	A-528	A-529	A-530	13	14	15
	(炉乾燥試料+容器)質量g	105.022	93.428	103.323	91.745	89.607	96.197
	容 器 質 量 g	96.891	85.168	94.752	76.631	73.960	78.434
m_s g		8.131	8.260	8.571	15.114	15.647	17.763
土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³		1.869	1.857	1.852	2.654	2.650	2.653
平 均 値 ρ_s Mg/m ³		1.859			2.652		

特記事項

1) ピクノメーターの検定結果から求める。

$$\rho_s = \frac{m_s}{m_s + [m_{\Delta}(T_1) - m_{\Delta}(T_1)]} \rho_w(T_1)$$

J I S A 1 2 0 3 J G S 0 1 2 1	土 の 含 水 比 試 験	
----------------------------------	---------------	--

調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 11月 19日

試 験 者 中嶋 孝

試料番号 (深さ)	2P-2 (2.15～2.45m)			2P-3 (3.30～3.50m)		
容 器 No.	130	131	132	133	134	135
m_a g	48.95	48.35	46.42	57.77	60.82	55.43
m_b g	42.79	42.51	40.93	52.51	55.20	50.78
m_c g	30.56	30.67	29.47	30.60	30.72	30.80
w %	50.4	49.3	47.9	24.0	23.0	23.3
平 均 値 w %	49.2			23.4		
特 記 事 項						

試料番号 (深さ)	2T-8 (8.00～8.80m)			2P-17 (17.15～17.45m)		
容 器 No.	466	467	468	136	137	138
m_a g	63.28	83.82	70.17	75.21	80.85	78.32
m_b g	51.11	63.64	55.16	62.67	67.18	65.46
m_c g	31.19	31.03	31.12	31.00	30.81	30.77
w %	61.1	61.9	62.4	39.6	37.6	37.1
平 均 値 w %	61.8			38.1		
特 記 事 項						

試料番号 (深さ)	2P-19 (19.15～19.45m)			2TT-38 (37.50～38.20m)		
容 器 No.	139	140	141	469	470	471
m_a g	78.32	63.45	55.66	74.13	63.59	58.28
m_b g	45.35	40.88	38.39	65.30	57.15	52.79
m_c g	31.04	31.00	30.78	31.09	30.98	30.52
w %	230.4	228.4	226.9	25.8	24.6	24.7
平 均 値 w %	228.6			25.0		
特 記 事 項						

試料番号 (深さ)						
容 器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平 均 値 w %						
特 記 事 項						

試料番号 (深さ)						
容 器 No.						
m_a g						
m_b g						
m_c g						
w %						
平 均 値 w %						
特 記 事 項						

$$w = \frac{m_a - m_b}{m_b - m_c} \times 100$$

m_a : (試料+容器)質量
 m_b : (炉乾燥試料+容器)質量
 m_c : 容器質量

調査件名

大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

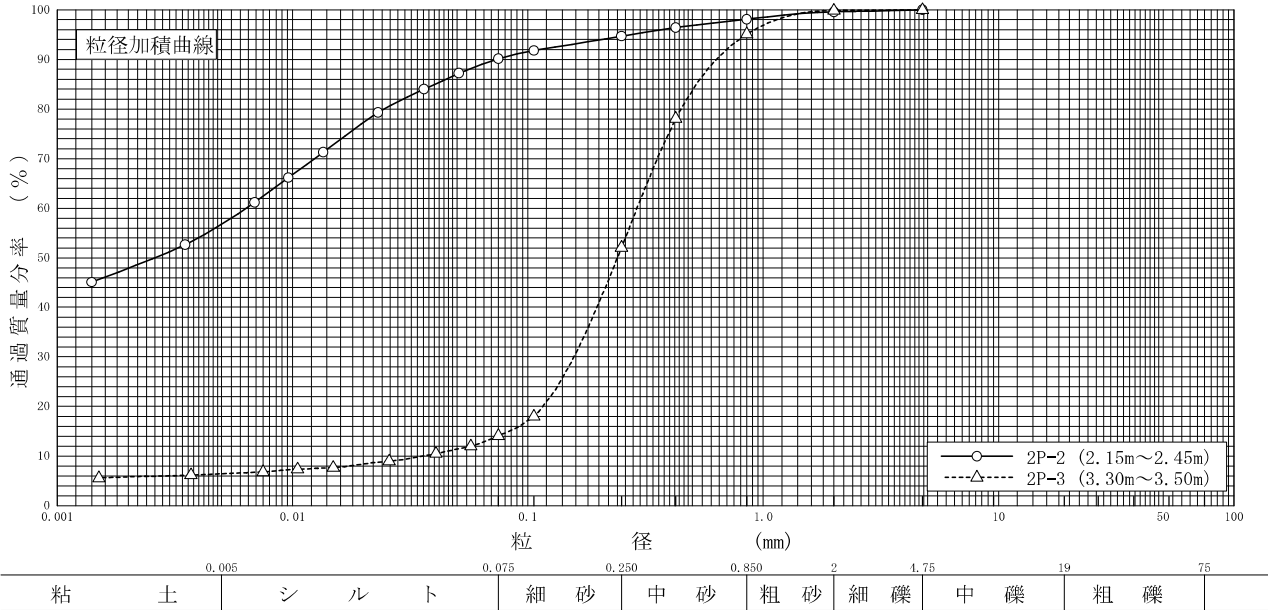
試験年月日

2025年 11月 20日

試験者

中盤工

試料番号 (深 さ)	2P-2 (2.15～2.45m)		2P-3 (3.30～3.50m)		試 料 番 号 (深 さ)	2P-2 (2.15～2.45m)	2P-3 (3.30～3.50m)
ふるい 分 析	粒 径 mm	通過質量分率%	粒 径 mm	通過質量分率%	粗 礫 分 %	—	—
	75		75		中 礫 分 %	—	—
	53		53		細 礫 分 %	0.4	0.1
	37.5		37.5		粗 砂 分 %	1.5	4.8
	26.5		26.5		中 砂 分 %	3.4	43.0
	19		19		細 砂 分 %	4.6	38.0
	9.5		9.5		シ ル ト 分 %	33.3	7.7
	4.75	100.0	4.75	100.0	粘 土 分 %	56.8	6.4
	2	99.6	2	99.9	2mmふるい通過質量分率 %	99.6	99.9
	0.850	98.1	0.850	95.1	425μmふるい通過質量分率 %	96.4	78.1
	0.425	96.4	0.425	78.1	75μmふるい通過質量分率 %	90.1	14.1
	0.250	94.7	0.250	52.1	最 大 粒 径 mm	4.75	4.75
	0.106	91.8	0.106	18.0	60 % 粒 径 D_{60} mm	0.0064	0.29
	0.075	90.1	0.075	14.1	50 % 粒 径 D_{50} mm	0.0026	0.24
沈 降 分 析	0.0509	87.2	0.0572	12.0	30 % 粒 径 D_{30} mm	—	0.16
	0.0362	84.0	0.0406	10.5	10 % 粒 径 D_{10} mm	—	0.036
	0.0231	79.3	0.0257	9.0	均 等 係 数 U_c	—	8.06
	0.0135	71.3	0.0149	7.7	曲 率 係 数 U'_c	—	2.45
	0.0096	66.2	0.0105	7.4	土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³	2.615	2.646
	0.0069	61.2	0.0075	6.8	使用した分散剤	ヘキサメタリン酸ナトリウム	ヘキサメタリン酸ナトリウム
	0.0035	52.7	0.0037	6.2	溶液濃度，溶液添加量	20%，10ml	20%，10ml
	0.0014	45.1	0.0015	5.6	20 % 粒 径 D_{20} mm	—	0.12



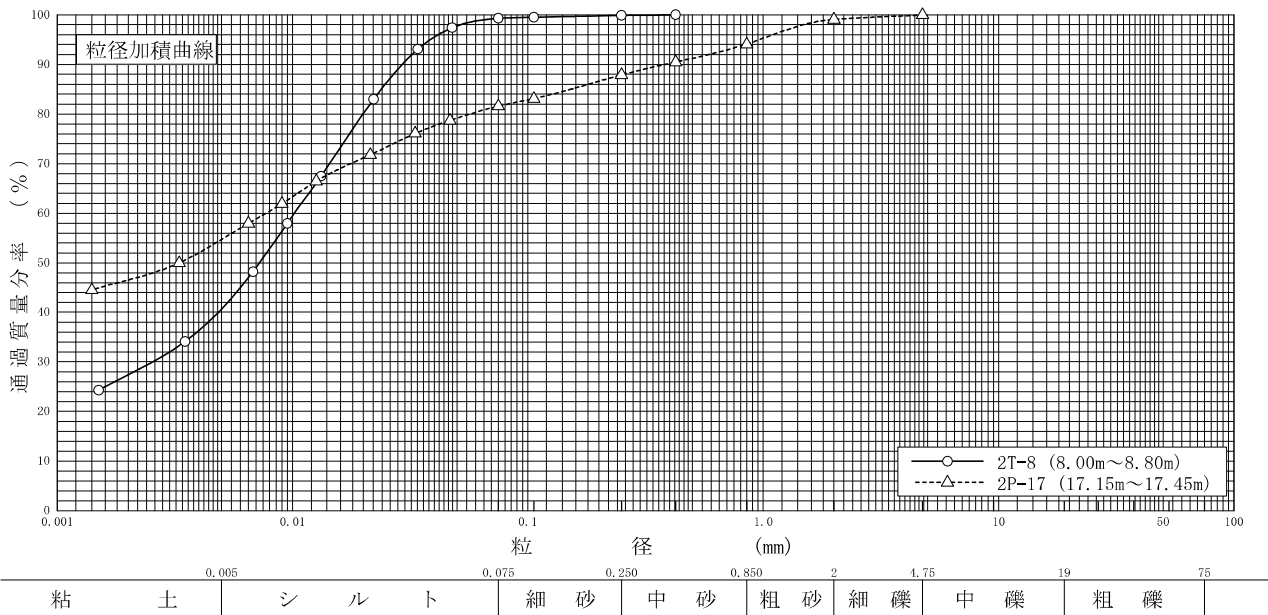
特記事項

JIS A 1204 JGS 0131	土の粒度試験（粒径加積曲線）	
------------------------	----------------	--

調査件名 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025年 10月 30日

試験者 中田 秀

試料番号 (深 さ)	2T-8 (8.00～8.80m)	2P-17 (17.15～17.45m)	試 料 番 号 (深 さ)	2T-8 (8.00～8.80m)	2P-17 (17.15～17.45m)
ふるい 分 析	粒 径 mm	通過質量分率%	粒 径 mm	通過質量分率%	粗 礫 分 率 %
	75		75		中 礫 分 率 %
	53		53		細 礫 分 率 %
	37.5		37.5		粗 砂 分 率 %
	26.5		26.5		中 砂 分 率 %
	19		19		細 砂 分 率 %
	9.5		9.5		シ ル ト 分 率 %
	4.75		4.75	100.0	粘 土 分 率 %
	2		2	99.1	2mmふるい通過質量分率 %
	0.850		0.850	94.1	425μmふるい通過質量分率 %
	0.425	100.0	0.425	90.5	75μmふるい通過質量分率 %
	0.250	99.9	0.250	87.9	最 大 粒 径 mm
	0.106	99.5	0.106	83.1	60 % 粒 径 D_{60} mm
	0.075	99.3	0.075	81.6	50 % 粒 径 D_{50} mm
沈 降 分 析	0.0477	97.4	0.0466	78.7	30 % 粒 径 D_{30} mm
	0.0341	93.1	0.0332	76.1	10 % 粒 径 D_{10} mm
	0.0221	83.0	0.0214	71.8	均 等 係 数 U_c
	0.0132	67.5	0.0126	66.5	曲 率 係 数 U'_c
	0.0095	58.0	0.0090	61.9	土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³
	0.0068	48.2	0.0065	58.0	使用した分散剤
	0.0035	34.1	0.0033	50.0	溶液濃度, 溶液添加量
	0.0015	24.3	0.0014	44.5	20 % 粒 径 D_{20} mm
					ヘキサメタリン酸ナトリウム
					ヘキサメタリン酸ナトリウム
					20%, 10ml
					20%, 10ml
					—
					—



特記事項

調査件名

大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

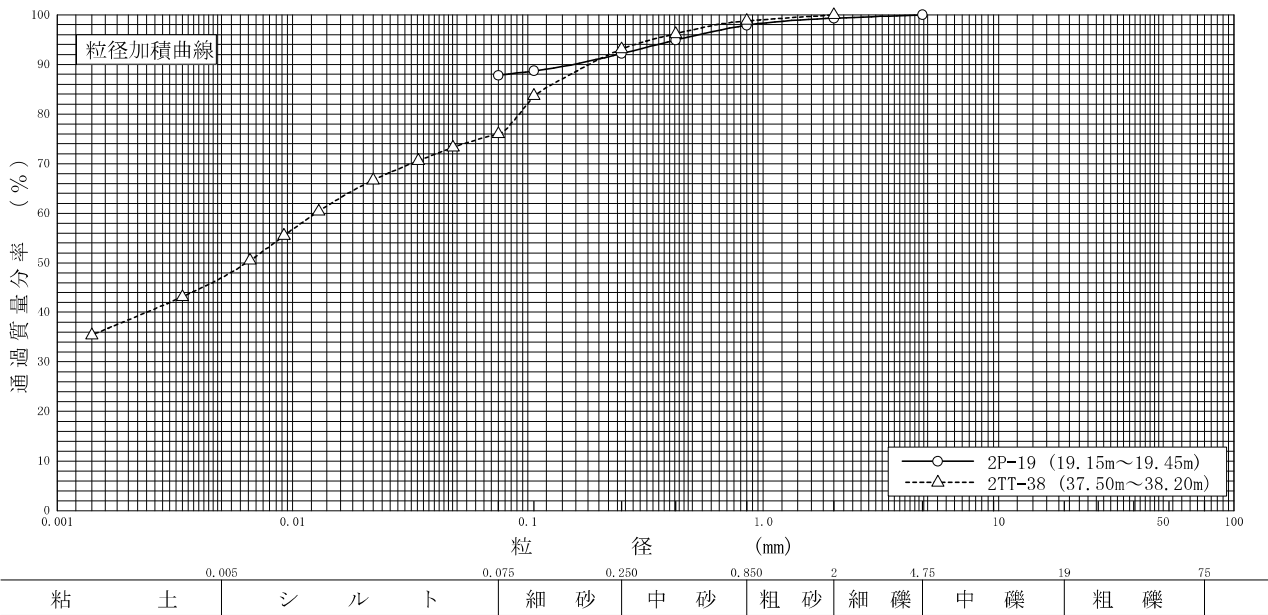
試験年月日

2025年 11月 20日

試験者

中嶋 亮

試料番号 (深 さ)	2P-19 (19.15～19.45m)		2TT-38 (37.50～38.20m)		試 料 番 号 (深 さ)	2P-19 (19.15～19.45m)	2TT-38 (37.50～38.20m)
ふる い 分 析	粒 径 mm	通過質量分率%	粒 径 mm	通過質量分率%	粗 礫 分 %	—	—
	75		75		中 礫 分 %	—	—
	53		53		細 礫 分 %	0.7	—
	37.5		37.5		粗 砂 分 %	1.4	1.2
	26.5		26.5		中 砂 分 %	5.7	5.7
	19		19		細 砂 分 %	4.4	17.1
	9.5		9.5		シ ル ト 分 %	87.8	29.0
	4.75	100.0	4.75		粘 土 分 %		47.0
	2	99.3	2	100.0	2mmふるい通過質量分率 %	99.3	100.0
	0.850	97.9	0.850	98.8	425μmふるい通過質量分率 %	94.9	96.2
	0.425	94.9	0.425	96.2	75μmふるい通過質量分率 %	87.8	76.0
	0.250	92.2	0.250	93.1	最 大 粒 径 mm	4.75	2
	0.106	88.7	0.106	83.7	60 % 粒 径 D_{60} mm	—	0.013
	0.075	87.8	0.075	76.0	50 % 粒 径 D_{50} mm	—	0.0064
沈 降 分 析			0.0481	73.3	30 % 粒 径 D_{30} mm	—	—
			0.0343	70.6	10 % 粒 径 D_{10} mm	—	—
			0.0220	66.7	均 等 係 数 U_c	—	—
			0.0129	60.4	曲 率 係 数 U'_c	—	—
			0.0092	55.5	土 粒 子 の 密 度 ρ_s Mg/m ³	1.859	2.652
			0.0066	50.5	使用した分散剤	ヘキサメタリン酸ナトリウム	ヘキサメタリン酸ナトリウム
			0.0034	43.1	溶液濃度, 溶液添加量	20%, 10ml	20%, 10ml
			0.0014	35.4	20 % 粒 径 D_{20} mm	—	—
						腐植物多く沈降不可	—



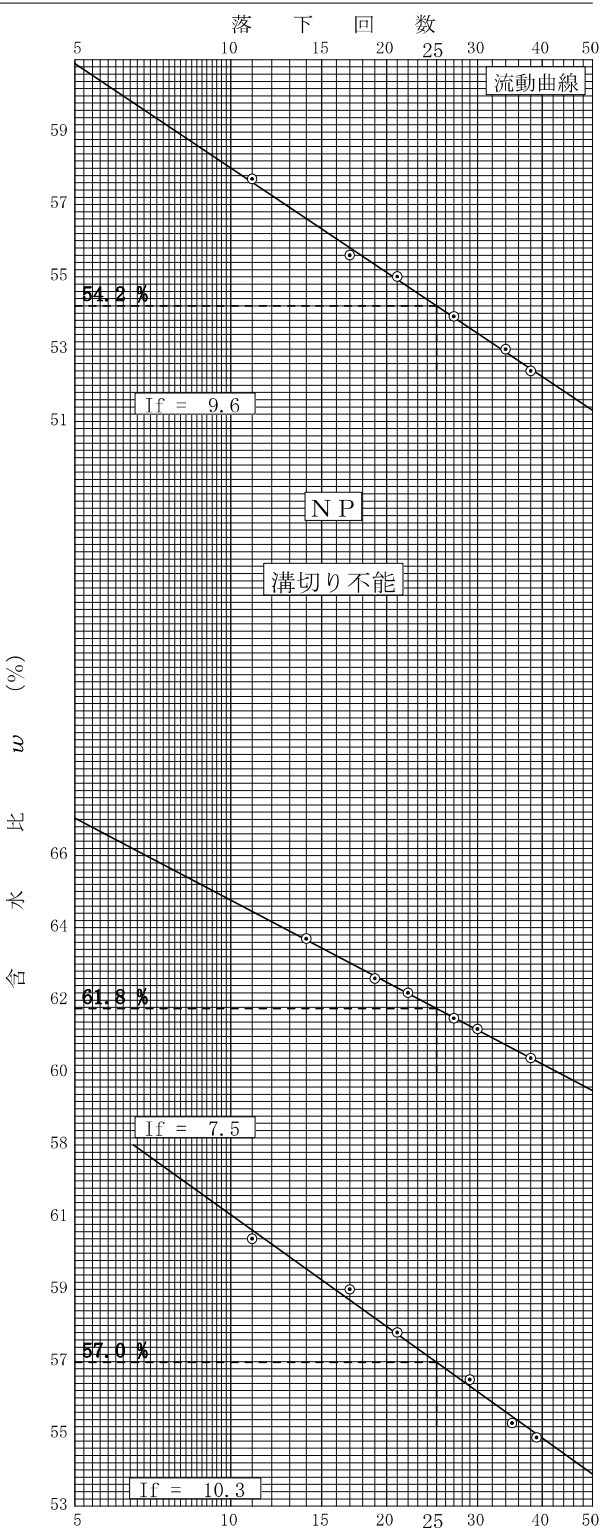
特記事項

調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 11月 28日

試験者 田嶋 愛

試料番号（深さ） 2P-2 (2.15～2.45m)			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	54.2
38	52.4	25.7	塑性限界 w_p %
34	53.0	26.1	26.0
27	53.9	26.2	塑性指数 I_p
21	55.0		28.2
17	55.6		
11	57.7		
試料番号（深さ） 2P-3 (3.30～3.50m)			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	N P
			塑性限界 w_p %
			N P
			塑性指数 I_p
			—
試料番号（深さ） 2T-8 (8.00～8.80m)			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	61.8
38	60.4	30.2	塑性限界 w_p %
30	61.2	30.0	29.9
27	61.5	29.5	塑性指数 I_p
22	62.2		31.9
19	62.6		
14	63.7		
試料番号（深さ） 2P-17 (17.15～17.45m)			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	57.0
39	54.9	27.0	塑性限界 w_p %
35	55.3	26.0	26.5
29	56.5	26.6	塑性指数 I_p
21	57.8		30.5
17	59.0		
11	60.4		
特記事項			

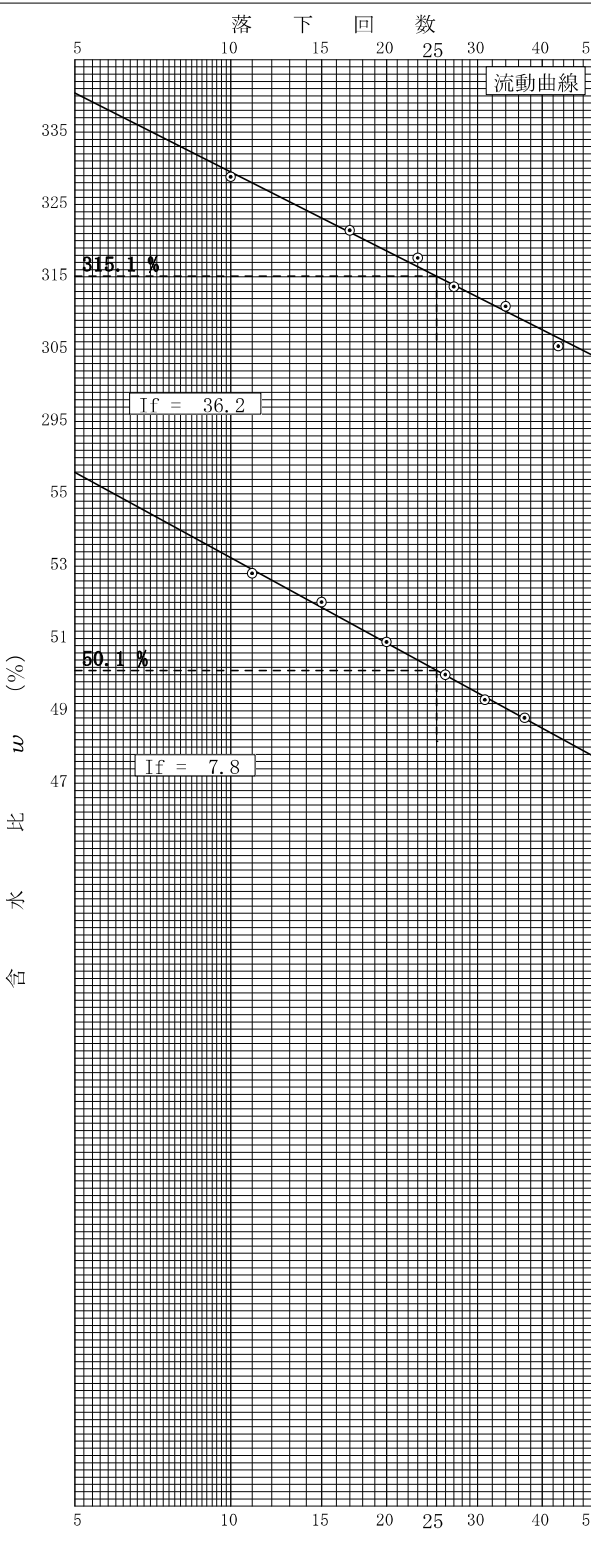


調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 11月 28日

試験者 田嶋 愛

試料番号（深さ） 2P-19（19.15～19.45m）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	315.1
43	305.4	144.7	塑性限界 w_p %
34	310.9	145.4	144.9
27	313.6	144.7	塑性指数 I_p
23	317.6		170.2
17	321.4		
10	328.8		
試料番号（深さ） 2TT-38（37.50～38.20m）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	50.1
37	48.8	20.7	塑性限界 w_p %
31	49.3	20.7	20.8
26	50.0	21.0	塑性指数 I_p
20	50.9		29.3
15	52.0		
11	52.8		
試料番号（深さ）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p
試料番号（深さ）			
液性限界試験		塑性限界試験	液性限界 w_L %
落下回数	含水比 w %	含水比 w %	
			塑性限界 w_p %
			塑性指数 I_p
特記事項			



JIS A 1225 JGS 0191	土の湿潤密度試験（ノギス法）	
------------------------	----------------	--

調査件名 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025年 10月 28日

試料番号（深さ） 2T-8（8.00～8.80m） 試験者 〇〇〇〇〇〇

供 試 体 No.			1	2	3		
供試体の質量 m g			314.47	312.44	318.47		
供 試 体 積	直 径	上 部 mm	49.7	49.6	49.9		
			49.5	49.6	50.0		
		中 部 mm	49.6	49.6	50.0		
			49.5	49.4	50.0		
		下 部 mm	49.7	49.7	50.0		
			50.0	49.8	50.0		
		平 均 値 D mm	49.7	49.6	50.0		
	高 さ	mm	100.0	100.0	100.0		
			100.0	100.0	100.0		
			100.0	100.1	100.0		
		平 均 値 H mm	100.0	100.0	100.0		
体 積 $V = (\pi D^2/4)H$ mm ³			194.00×10 ³	193.22×10 ³	196.35×10 ³		
含 水 比	容 器 No.		1658	1795	3623		
	m_a g		59.06	69.75	68.96		
	m_b g		46.63	53.51	54.33		
	m_c g		27.04	28.03	31.13		
	w %		63.5	63.7	63.1		
	容 器 No.		1857	1521	3617		
	m_a g		54.97	64.21	78.54		
	m_b g		44.45	50.20	60.77		
	m_c g		27.59	28.03	32.59		
	w %		62.4	63.2	63.1		
	平 均 値 w %		63.0	63.5	63.1		
湿潤密度 $\rho_t=(m/V)\times10^3$ Mg/m ³			1.621	1.617	1.622		
乾燥密度 $\rho_d=\rho_t/(1+w/100)$ Mg/m ³			0.994	0.989	0.994		
間 隙 比 $e=(\rho_s/\rho_d)-1$			1.663	1.676	1.663		
飽 和 度 $S_r=w\rho_s/(e\rho_w)$ %			100.3	100.3	100.4		
土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³			2.647	平 均 値 w %	63.2	平均値 ρ_t Mg/m ³	1.620
平 均 値 ρ_d Mg/m ³			0.992	平 均 値 e	1.667	平均値 S_r %	100.3

特記事項

JIS A 1225 JGS 0191	土の湿潤密度試験（ノギス法）	
------------------------	----------------	--

調査件名 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025年 10月 28日

試料番号（深さ） 2TT-38（37.50～38.20m） 試験者 〇〇〇〇〇〇

供 試 体 No.			1	2	3		
供試体の質量 m g			382.13	398.35	381.74		
供 試 体 体 積	直 径	上 部 mm	49.6	49.8	49.7		
			49.5	49.8	49.5		
		中 部 mm	49.5	49.9	49.5		
			49.5	49.9	49.5		
		下 部 mm	49.7	50.3	50.0		
			50.0	50.1	50.0		
		平 均 値 D mm	49.6	50.0	49.7		
	高 さ	mm	100.1	100.0	100.2		
			100.1	100.3	100.2		
			100.1	100.3	100.2		
		平 均 値 H mm	100.1	100.2	100.2		
体 積 $V = (\pi D^2 / 4) H$ mm ³			193.41×10^3	196.74×10^3	194.39×10^3		
含 水 比	容 器 No.		1594	1588	1890		
	m_a g		62.37	73.83	73.31		
	m_b g		55.89	65.22	63.62		
	m_c g		28.10	27.88	27.70		
	w %		23.3	23.1	27.0		
	容 器 No.		1665	1533	1628		
	m_a g		69.68	80.33	76.45		
	m_b g		61.25	70.38	66.70		
	m_c g		27.92	27.69	27.70		
	w %		25.3	23.3	25.0		
平 均 値 w %			24.3	23.2	26.0		
湿潤密度 $\rho_t = (m / V) \times 10^3$ Mg/m ³			1.976	2.025	1.964		
乾燥密度 $\rho_d = \rho_t / (1 + w / 100)$ Mg/m ³			1.590	1.644	1.559		
間 隙 比 $e = (\rho_s / \rho_d) - 1$			0.668	0.613	0.701		
飽 和 度 $S_r = w \rho_s / (e \rho_w)$ %			96.5	100.4	98.4		
土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³			2.652	平 均 値 w %	24.5	平均値 ρ_t Mg/m ³	1.988
平 均 値 ρ_d Mg/m ³			1.598	平 均 値 e	0.661	平均値 S_r %	98.4

特記事項

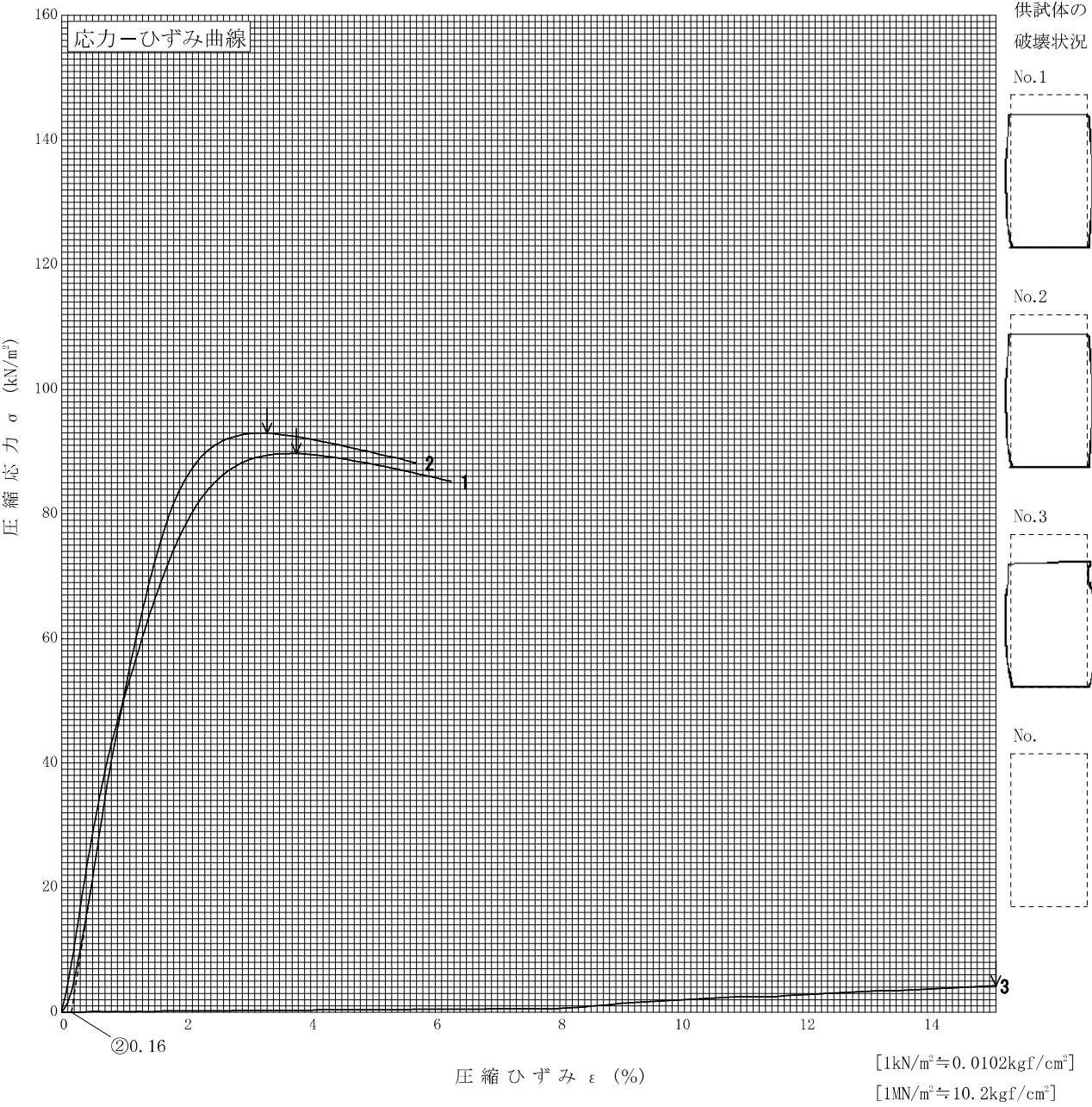
調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 10月 31日

試料番号（深さ） 2T-8（8.00～8.80m）

試験者 〇〇〇〇〇〇

土質名称	(CH)	供試体 No.	1	2	3	
液性限界 $w_L^{1)}$ %	61.8	試料の状態	乱さない	乱さない	練返した	
塑性限界 $w_p^{1)}$ %	29.9	高さ H_0 mm	100.0	100.0	80.0	
ひずみ速度 %/min	1.0	直径 D_0 mm	49.6	50.0	35.0	
特記事項 1) 必要に応じて記載する。 $E_{50} = \frac{\frac{q_u}{2}}{\varepsilon_{50}} / 10$		質量 m g	312.44	318.47	124.72	
		湿潤密度 $\rho_s^{1)}$ Mg/m ³	1.617	1.622	1.620	
		含水比 w %	63.5	63.1	62.1	
		一軸圧縮強さ q_u kN/m ²	89.7	93.0	4.24	
		破壊ひずみ ε_f %	3.77	3.14	15.00	
		変形係数 $E_{50}^{1)}$ MN/m ²	5.27	6.11		
		鋭敏比 $S_t^{1)}$	21.2	21.9		



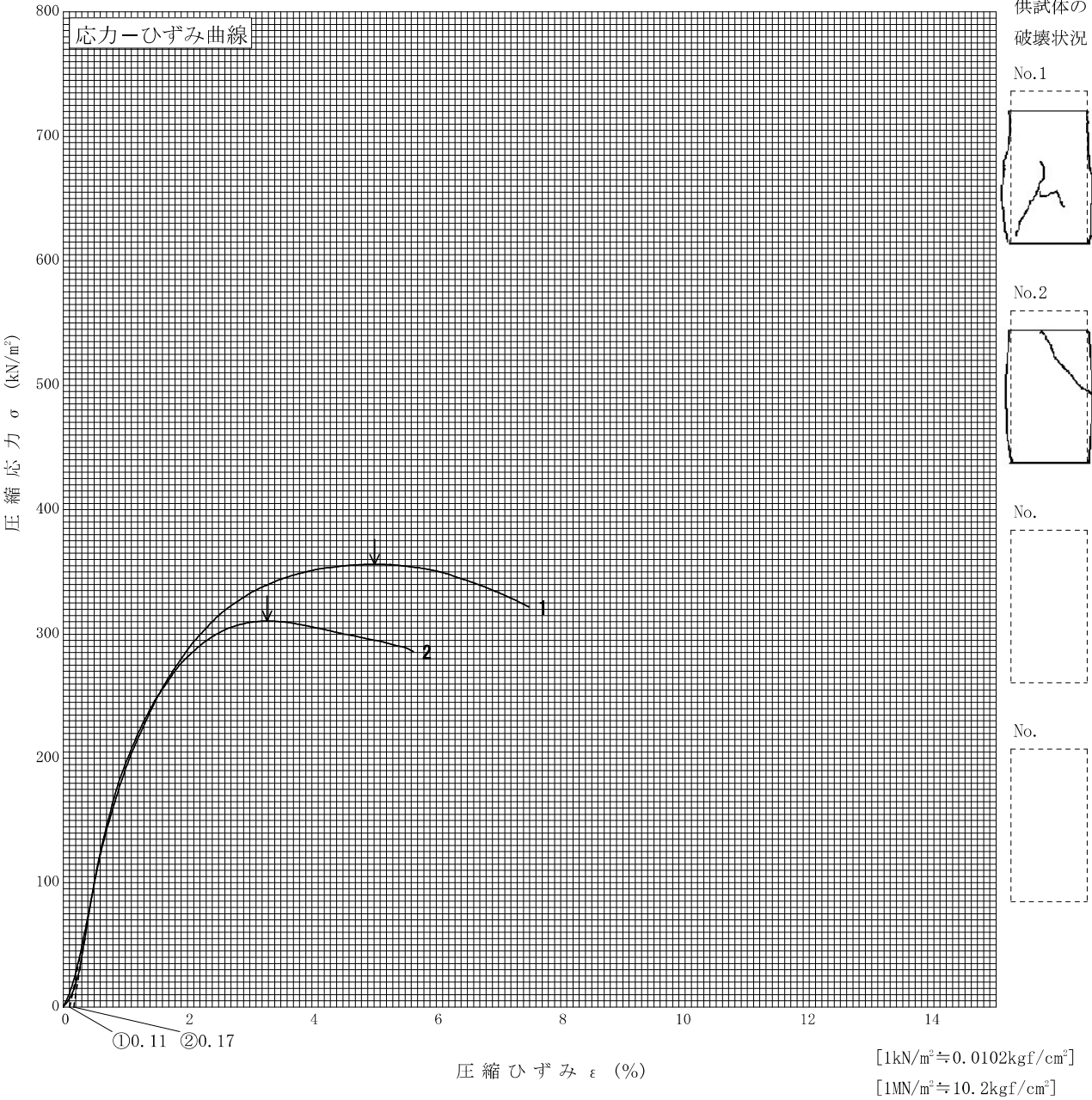
調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 10月 31日

試料番号（深さ） 2TT-38（37.50～38.20m）

試験者 〇〇〇〇〇〇

土 質 名 称	(CHS)	供 試 体 No.	1	2		
液性限界 $w_L^{1)}$ %	50.1	試 料 の 状 態	乱さない	乱さない		
塑性限界 $w_p^{1)}$ %	20.8	高 さ H_o mm	100.2	100.2		
ひずみ速度 %/min	1.0	直 径 D_o mm	50.0	49.7		
特記事項 1) 必要に応じて記載する。 $E_{50} = \frac{\frac{q_u}{2}}{\varepsilon_{50}} / 10$	硬質の為、練り返し不可。	質 量 m g	398.35	381.74		
		湿 潤 密 度 $\rho_t^{1)}$ Mg/m ³	2.025	1.964		
		含 水 比 w %	23.2	26.0		
		一軸圧縮強さ q_u kN/m ²	356	311		
		破壊ひずみ ε_f %	4.90	3.11		
		変 形 係 数 $E_{50}^{1)}$ MN/m ²	22.1	26.7		
		鋭 敏 比 $S_t^{1)}$				



JIS A 1217 JGS 0411	土の段階載荷による圧密試験（計算書）
------------------------	--------------------

調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号（深さ） 2T-8（8.00～8.80m）

試験者 服部 修文

試験機 No.			供 試 体	直 径 D mm	60.00	初 期 状 態	含水比 w_0 %	60.0
最低～最高室温 ℃		20～23		断 面 積 A mm ²	2827		間隙比 e_0 , 体積比 v_0	1.626
土 質 名 称		(CH)		高 さ H_0 mm	20.00		湿潤密度 ρ_v Mg/m ³	1.612
土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³		2.647		質 量 m_0 g	91.16		飽 和 度 S_{r0} %	97.7
液性限界 w_L %		61.8		炉乾燥質量 m_s g	56.98	圧縮指数 C_c	0.74	
塑性限界 w_p %		29.9	実質高さ H_s mm	7.615	圧密降伏応力 p_c kN/m ²	103		
載荷 段階	圧密圧力 p kN/m ²	圧力増分 Δp kN/m ²	圧 密 量 ΔH mm	供試体高さ H mm	平均供試体高さ $\bar{H}$ mm	圧 縮 ひ ず み $\Delta \varepsilon = \Delta H / \bar{H}$	体積圧縮係数 m_v m ² /kN	間隙比 $e = H / H_s - 1$ 体積比 $v = H / H_0$
0	0.0			20.00				1.626
		9.8	0.067		19.97	0.00336	3.43E-4	
1	9.8			19.93				1.618
		9.8	0.085		19.89	0.00427	4.36E-4	
2	19.6			19.85				1.606
		19.6	0.203		19.75	0.01028	5.24E-4	
3	39.2			19.65				1.580
		39.3	0.406		19.44	0.02088	5.31E-4	
4	78.5			19.24				1.526
		78.5	1.144		18.67	0.06128	7.81E-4	
5	157			18.10				1.376
		157.0	1.692		17.25	0.09809	6.25E-4	
6	314			16.40				1.154
		314.0	1.496		15.66	0.09556	3.04E-4	
7	628			14.91				0.958
		628.0	1.306		14.25	0.09162	1.46E-4	
8	1256			13.60				0.786
		-1246.2	-1.962		14.58	-0.13455	1.08E-4	
9	9.8			15.56				1.044
10								
載荷 段階	平均圧密圧力 $\bar{p}$ kN/m ²	t_{90} , t_{50} s	圧密係数 c_v m ² /s	透水係数 k m/s	一次圧密量 ΔH_1 mm	一 次 圧 密 比 $r = \Delta H_1 / \Delta H$	補正圧密係数 $c'_v = r c_v$ m ² /s	透水係数 k' m/s
0	4.90	45.0	1.88E-6	6.32E-9	0.026	0.388	7.29E-7	2.45E-9
1	13.86	58.8	1.43E-6	6.10E-9	0.036	0.424	6.05E-7	2.59E-9
2	27.72	122.4	6.75E-7	3.47E-9	0.084	0.414	2.80E-7	1.44E-9
3	55.47	233.4	3.43E-7	1.79E-9	0.204	0.502	1.72E-7	8.98E-10
4	111.02	454.8	1.62E-7	1.24E-9	0.507	0.443	7.20E-8	5.51E-10
5	222.03	918.0	6.87E-8	4.21E-10	1.097	0.648	4.45E-8	2.73E-10
6	444.06	748.2	6.94E-8	2.07E-10	0.990	0.662	4.60E-8	1.37E-10
7	888.13	579.6	7.43E-8	1.06E-10	0.848	0.649	4.82E-8	6.91E-11
8	110.95							
9								
10								

特記事項

$$H_s = m_s / (\rho_s A)$$

$$H = H' - \Delta H$$

$$\bar{H} = (H + H') / 2$$

$$m_v = \Delta \varepsilon / \Delta p$$

$$S_{r0} = w_0 \rho_s / (e_0 \rho_w)$$

$$\bar{p} = \sqrt{p \cdot p'}$$

$$\sqrt{t} \text{法} : c_v = 0.848 \times (\bar{H}/2)^2 \times 10^{-6} / t_{90}$$

$$\text{曲線定規法} : c_v = 0.197 \times (\bar{H}/2)^2 \times 10^{-6} / t_{50}$$

$$k = c_v m_v \gamma_w$$

$$k' = c'_v m_v \gamma_w$$

ただし, $\gamma_w \div 9.81 \text{ kN/m}^3$

[1kN/m² $\div$ 0.0102kgf/cm²]

JIS A 1217 JGS 0411	土の段階載荷による圧密試験 (圧縮曲線)	
------------------------	----------------------	--

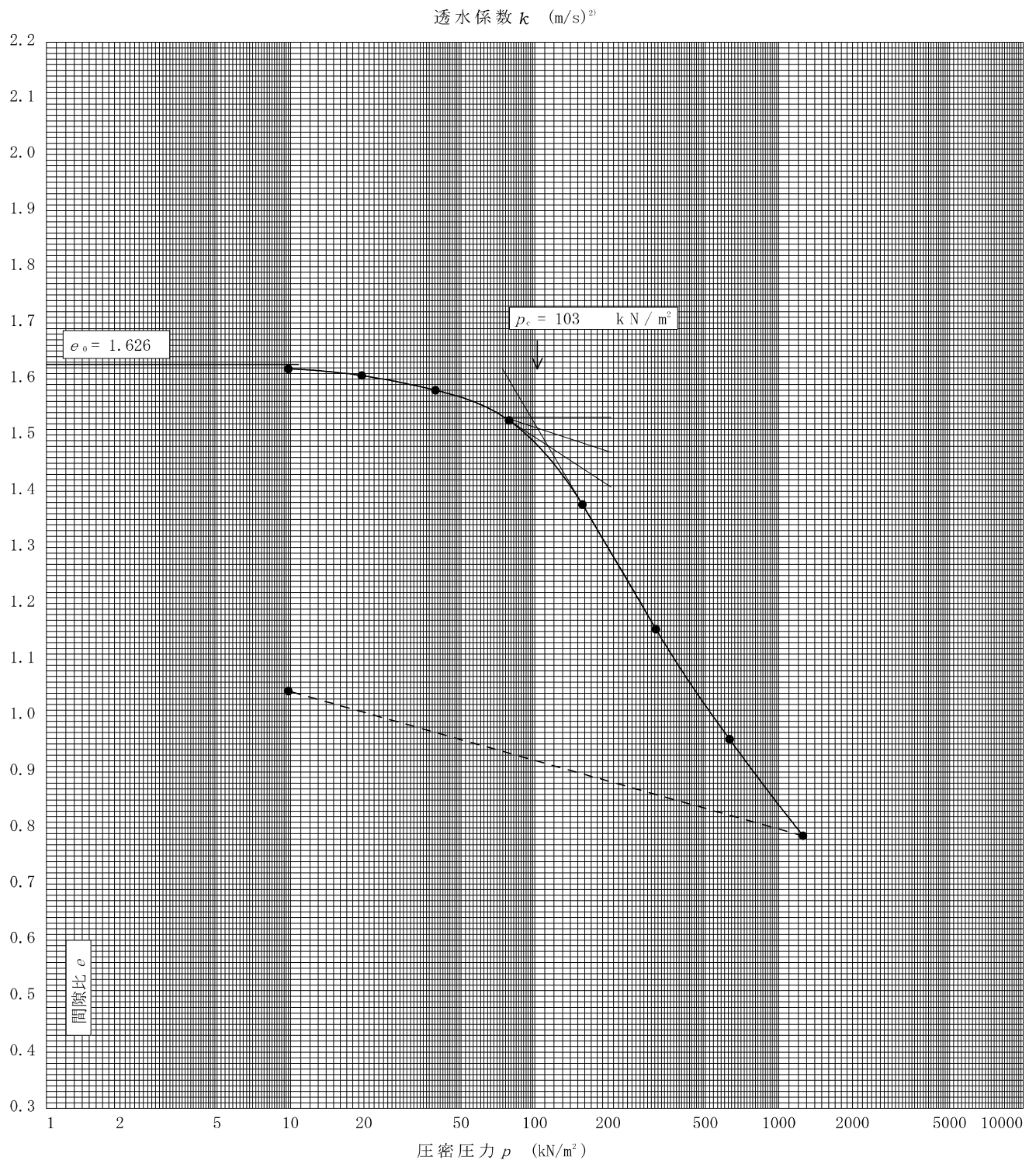
調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号(深さ) 2T-8 (8.00~8.80m)

試験者 服部 修文

土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³	液性限界 w_L %	塑性限界 w_p %	初期含水比 w_0 %	初期間隙比 e_0 初期体積比 $1 - \frac{w_0}{w_L}$	圧縮指数 C_c	圧密降伏応力 p_c kN/m ²	ひずみ速度 ¹⁾ 1/s
2.647	61.8	29.9	60.0	1.626	0.74	103	

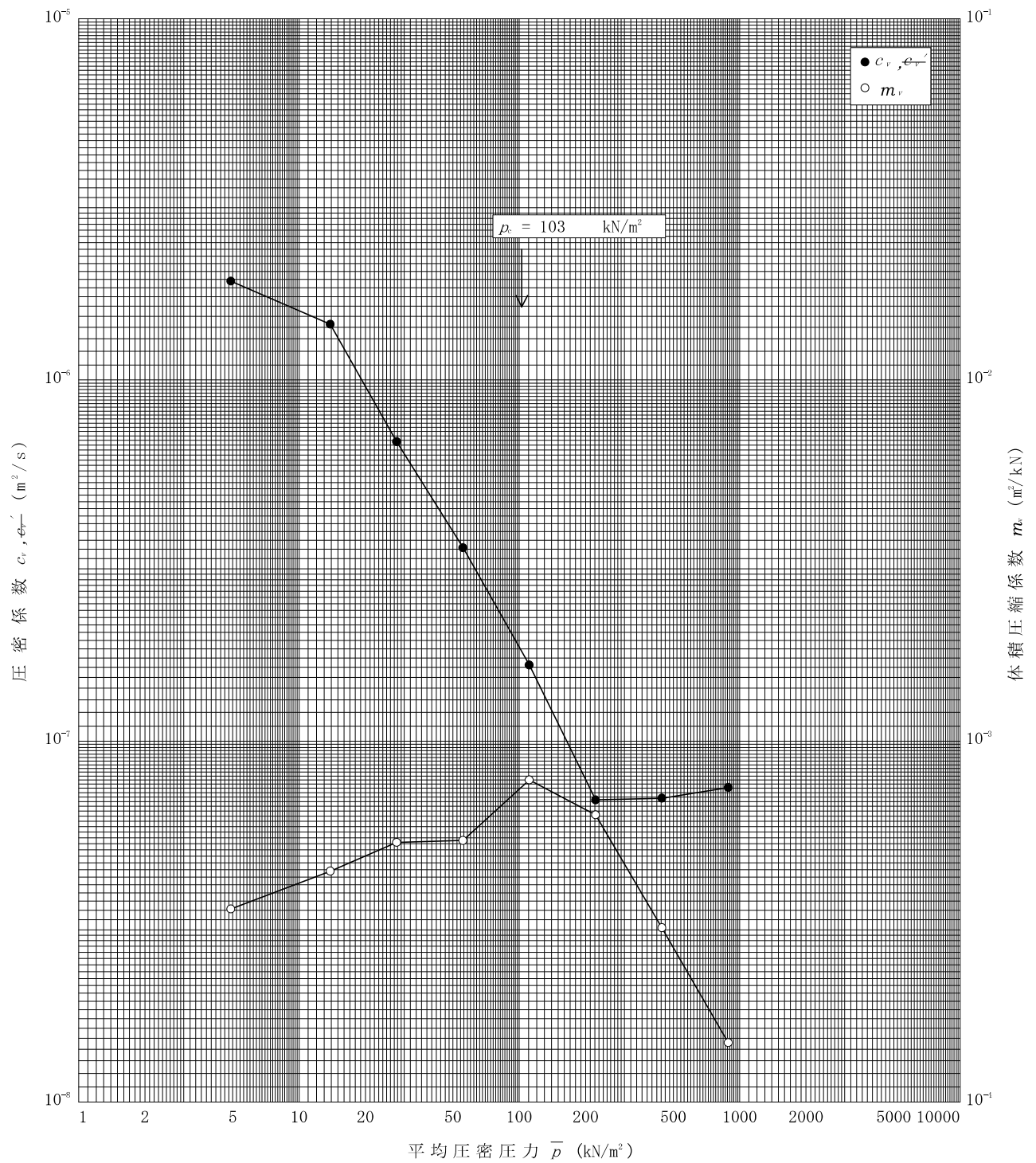


特記事項

- 1) 定ひずみ速度載荷による圧密試験の時のみ記入する。
- 2) 定ひずみ速度載荷による圧密試験の時のみ使用する。
[1kN/m² ≒ 0.0102kgf/cm²]

調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号(深さ) 2T-8 (8.00~8.80m) 試験者 服部 修文



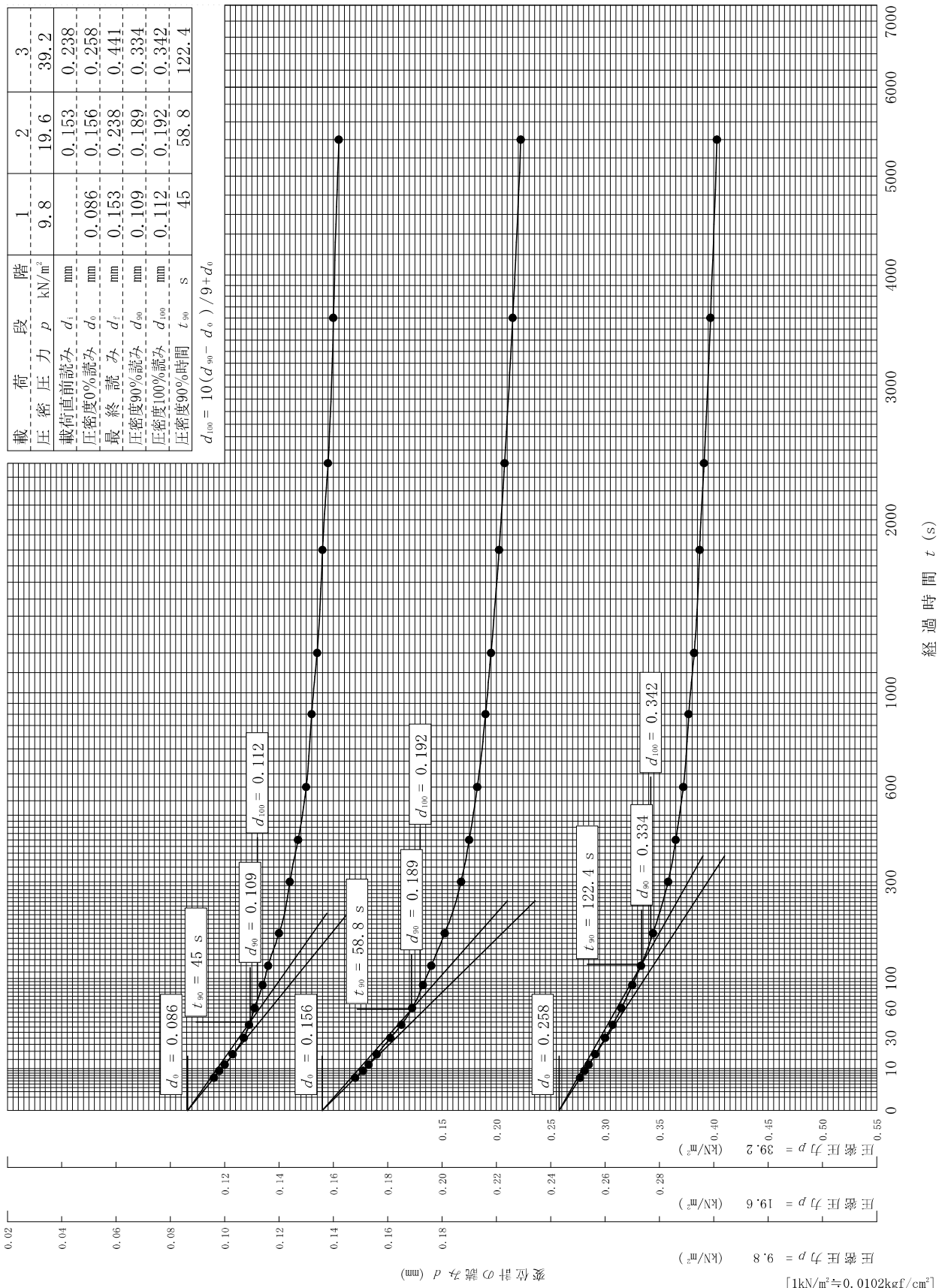
特記事項

調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 10月 24日

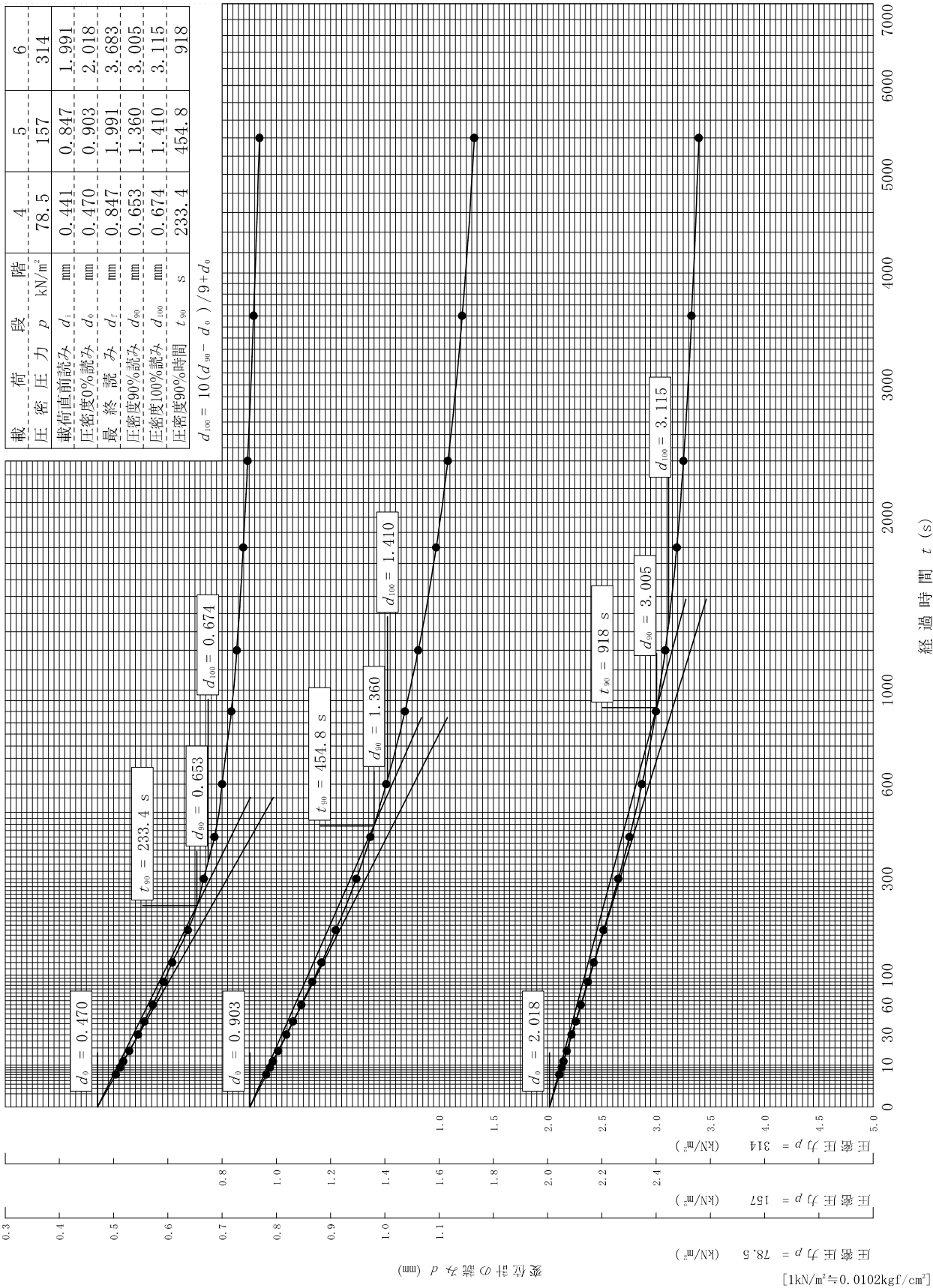
試料番号(深さ) 2T-8 (8.00~8.80m)

試 験 者 服部 健太



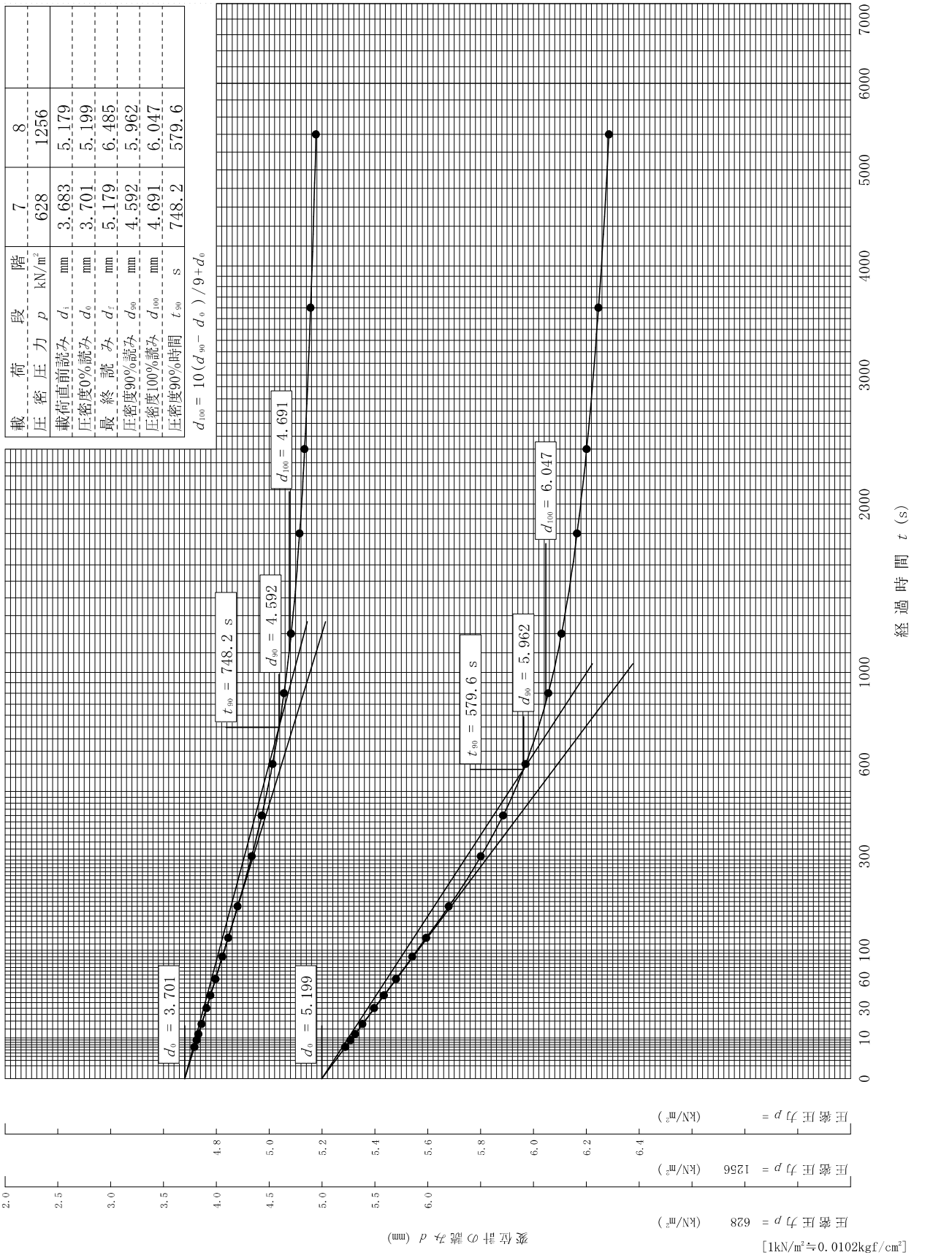
調 査 件 名 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号(深さ) 2T-8 (8.00~8.80m) 試 験 者 服部 修文



調 査 件 名 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号(深さ) 2T-8 (8.00~8.80m) 試 験 者 服部 博太

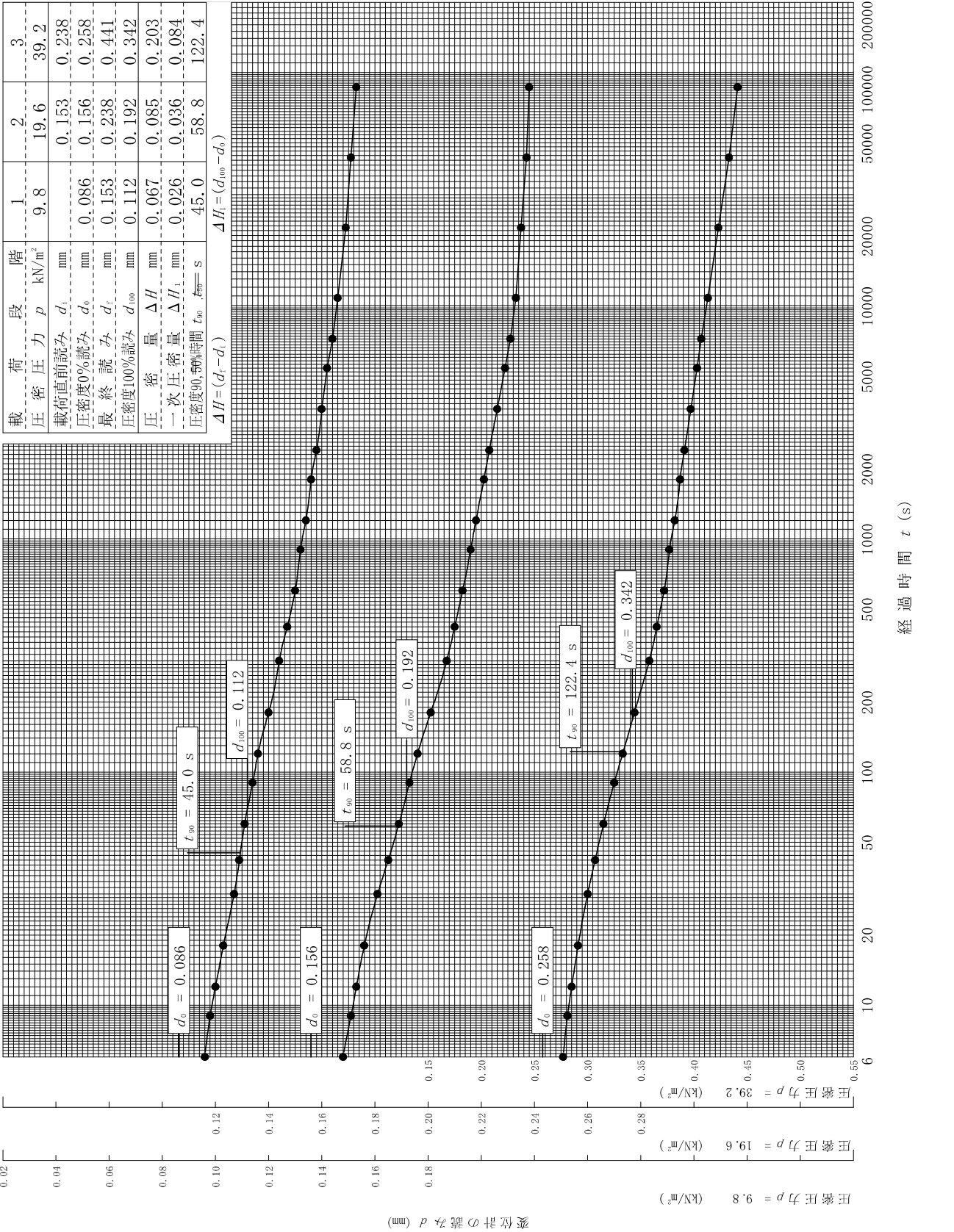


調査件名 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号(深さ) 2T-8 (8.00～8.80m)

試験者 服部 修文

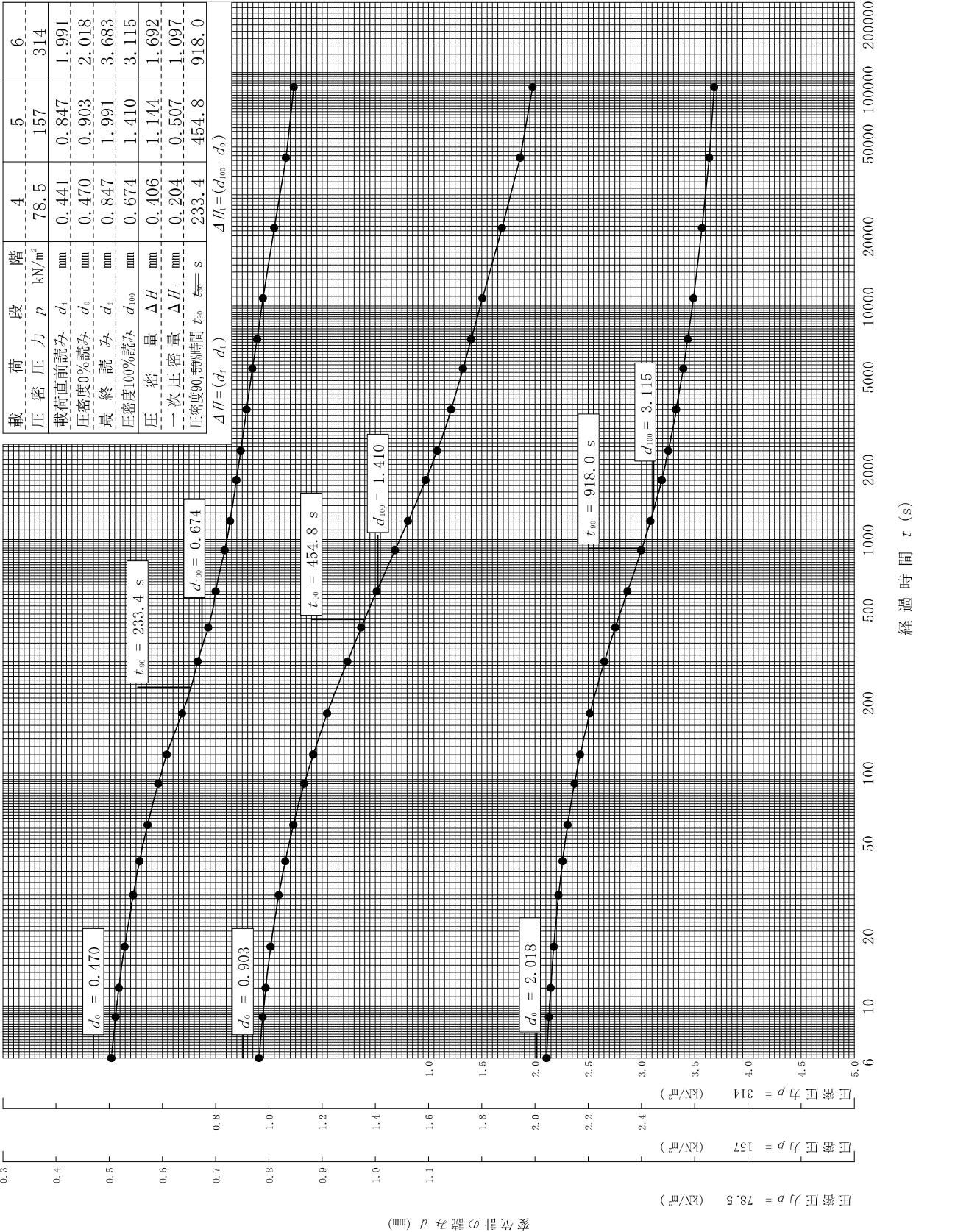


調査件名 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 10月 24日

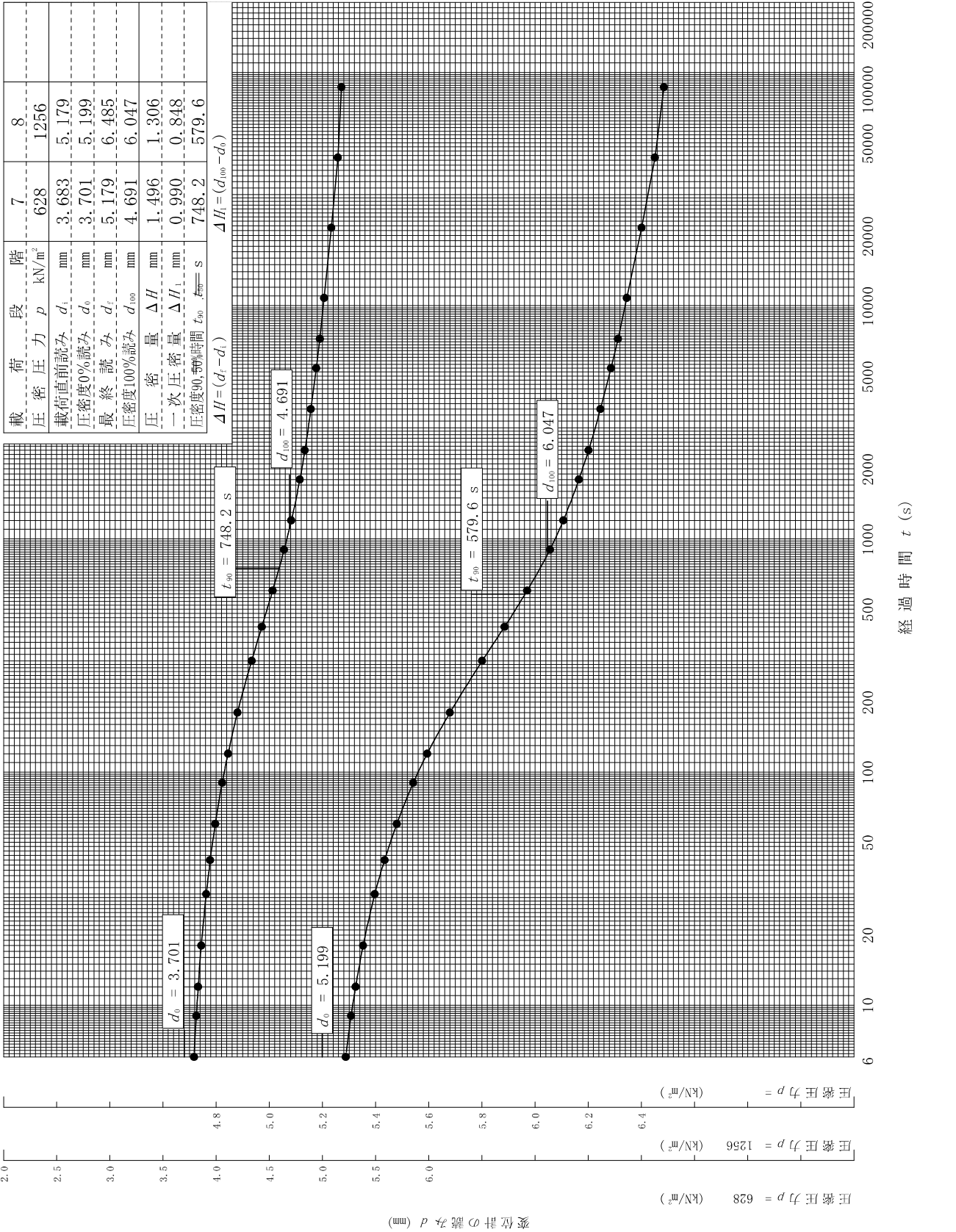
試料番号(深さ) 2T-8 (8.00～8.80m)

試験者 服部 修文



調 査 件 名 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号(深さ) 2T-8 (8.00~8.80m) 試 験 者 服部 修文



JIS A 1217 JGS 0411	土の段階載荷による圧密試験（計算書）	
------------------------	--------------------	--

調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号（深さ） 2TT-38（37.50～38.20m）

試験者 服部 修文

試験機 No.			供 試 体	直 径 D mm	60.00	初 期 状 態	含水比 w_b %	27.2
最低～最高室温 ℃		20～23		断 面 積 A mm ²	2827		間隙比 e_0 , 体積比 v_0	0.751
土 質 名 称		(CHS)		高 さ H_0 mm	20.00		湿潤密度 ρ_t Mg/m ³	1.926
土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³		2.652		質 量 m_0 g	108.94		飽和度 S_{r0} %	96.1
液性限界 w_L %		50.1		炉乾燥質量 m_s g	85.64	圧縮指数 C_c	0.34	
塑性限界 w_p %		20.8	実質高さ H_s mm	11.423	圧密降伏応力 p_c kN/m ²	594		
載荷 段階	圧密圧力 p kN/m ²	圧力増分 Δp kN/m ²	圧 密 量 ΔH mm	供試体高さ H mm	平均供試体高さ $\bar{H}$ mm	圧 縮 ひ ず み $\Delta \varepsilon = \Delta H / \bar{H}$	体積圧縮係数 m_v m ² /kN	間隙比 $e = H / H_s - 1$ 体積比 $v = H / H_0$
0	0.0			20.00				0.751
		39.2	0.064		19.97	0.00321	8.19E-5	
1	39.2			19.94				0.745
		39.3	0.154		19.86	0.00775	1.97E-4	
2	78.5			19.78				0.732
		78.5	0.258		19.65	0.01313	1.67E-4	
3	157			19.52				0.709
		157.0	0.419		19.32	0.02169	1.38E-4	
4	314			19.11				0.673
		314.0	0.661		18.78	0.03521	1.12E-4	
5	628			18.44				0.615
		628.0	0.981		17.95	0.05464	8.70E-5	
6	1256			17.46				0.529
		1255.0	1.148		16.89	0.06797	5.42E-5	
7	2511			16.32				0.428
		2512.0	1.111		15.76	0.07049	2.81E-5	
8	5023			15.20				0.331
		-4983.8	-1.920		16.16	-0.11878	2.38E-5	
9	39.2			17.12				0.499
10								
載荷 段階	平均圧密圧力 $\bar{p}$ kN/m ²	t_{90} , t_{50} s	圧密係数 c_v m ² /s	透水係数 k m/s	一次圧密量 ΔH_1 mm	一 次 圧 密 比 $r = \Delta H_1 / \Delta H$	補正圧密係数 $c'_v = r c_v$ m ² /s	透水係数 k' m/s
0	19.60	39.0	2.17E-6	1.74E-9	0.030	0.469	1.02E-6	8.17E-10
1	55.47	49.2	1.70E-6	3.28E-9	0.027	0.175	2.97E-7	5.75E-10
2	111.02	60.0	1.36E-6	2.24E-9	0.067	0.260	3.55E-7	5.81E-10
3	222.03	87.6	9.03E-7	1.22E-9	0.115	0.274	2.47E-7	3.35E-10
4	444.06	159.0	4.70E-7	5.16E-10	0.180	0.272	1.28E-7	1.40E-10
5	888.13	1317.0	5.19E-8	4.43E-11	0.553	0.564	2.93E-8	2.50E-11
6	1775.90	1633.2	3.70E-8	1.97E-11	0.654	0.570	2.11E-8	1.12E-11
7	3551.44	709.8	7.42E-8	2.05E-11	0.406	0.365	2.71E-8	7.47E-12
8								
9	443.74							
10								

特記事項

$$H_s = m_s / (\rho_s A)$$

$$H = H' - \Delta H$$

$$\bar{H} = (H + H') / 2$$

$$m_v = \Delta \varepsilon / \Delta p$$

$$S_{r0} = w_0 \rho_s / (e_0 \rho_w)$$

$$\bar{p} = \sqrt{p \cdot p'}$$

$$\sqrt{t} \text{法} : c_v = 0.848 \times (\bar{H}/2)^2 \times 10^{-6} / t_{90}$$

$$\text{曲線定規法} : c_v = 0.197 \times (\bar{H}/2)^2 \times 10^{-6} / t_{90}$$

$$k = c_v m_v \gamma_w$$

$$k' = c'_v m_v \gamma_w$$

ただし, $\gamma_w \div 9.81 \text{ kN/m}^3$

[1kN/m² $\div$ 0.0102kgf/cm²]

JIS A 1217 JGS 0411	土の段階載荷による圧密試験(圧縮曲線)	
------------------------	---------------------	--

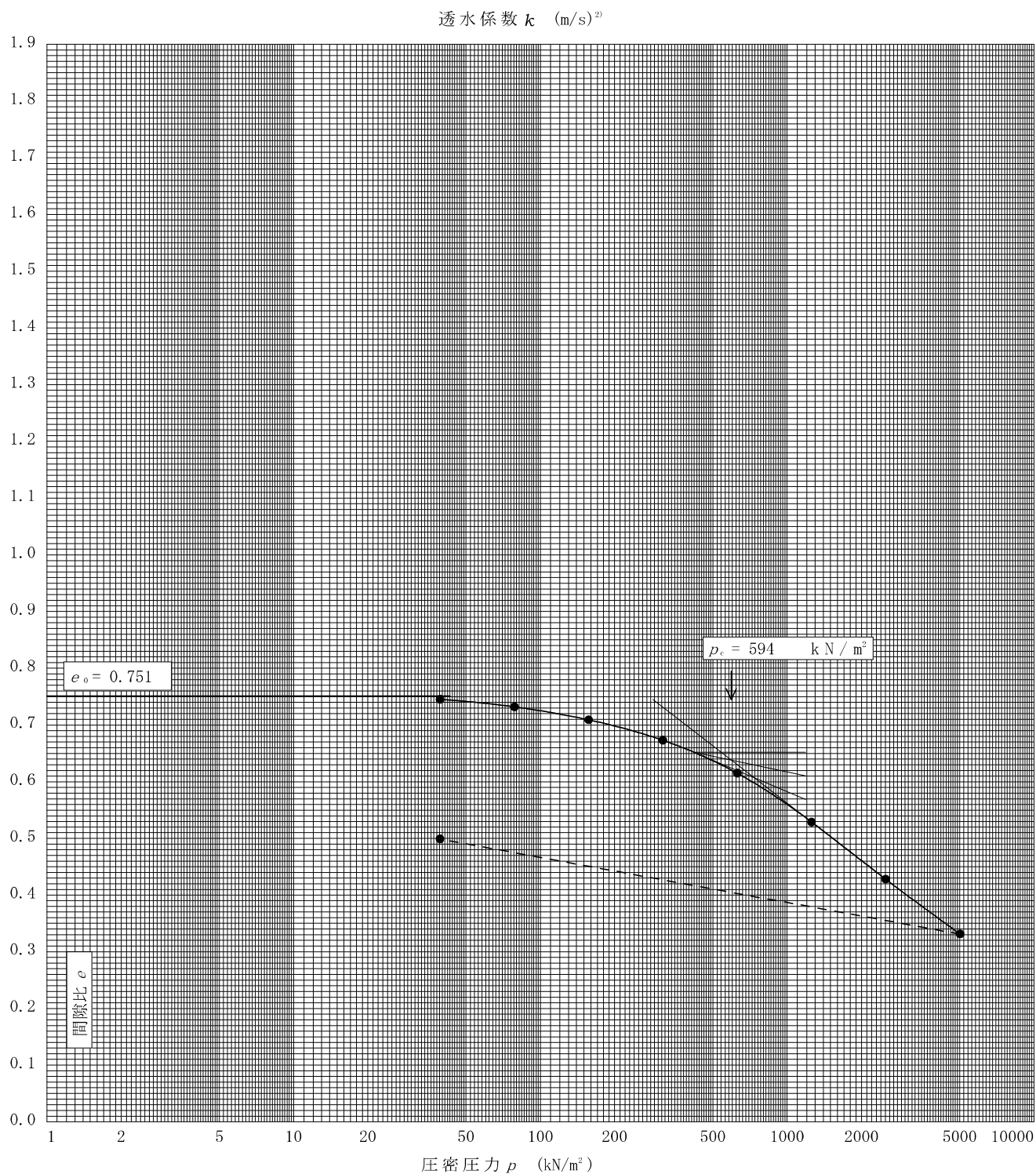
調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号(深さ) 2TT-38 (37.50~38.20m)

試験者 服部 隆文

土粒子の密度 ρ_s Mg/m ³	液性限界 w_L %	塑性限界 w_p %	初期含水比 w_0 %	初期間隙比 e_0 初期体積比 V_0	圧縮指数 C_c	圧密降伏応力 p_c kN/m ²	ひずみ速度 ¹⁾ 1/s
2.652	50.1	20.8	27.2	0.751	0.34	594	



特記事項

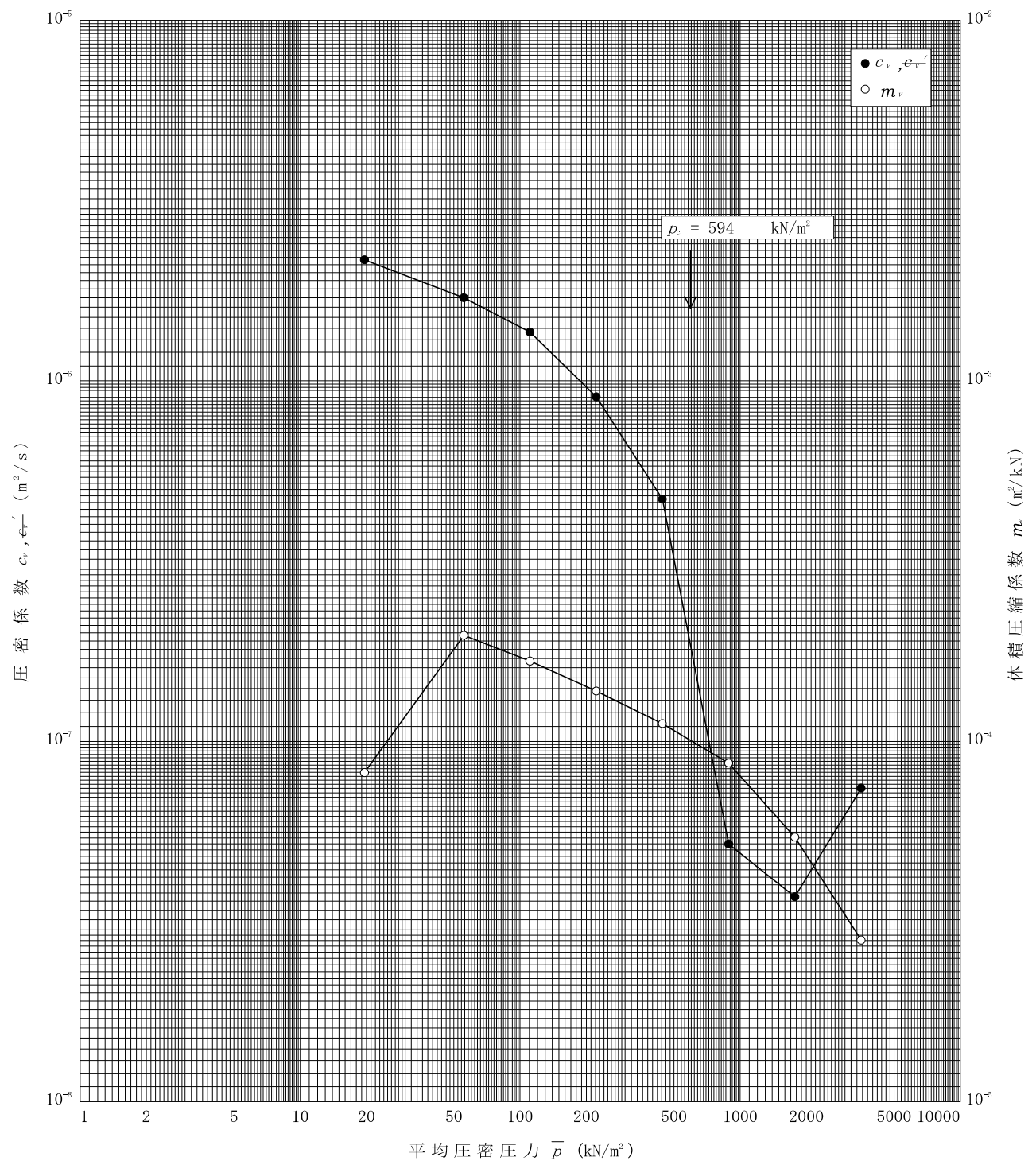
- 1) 定ひずみ速度載荷による圧密試験の時のみ記入する。
- 2) 定ひずみ速度載荷による圧密試験の時のみ使用する。
[1kN/m² ≒ 0.0102kgf/cm²]

調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号(深さ) 2TT-38 (37.50~38.20m)

試験者 服部 修文



特記事項

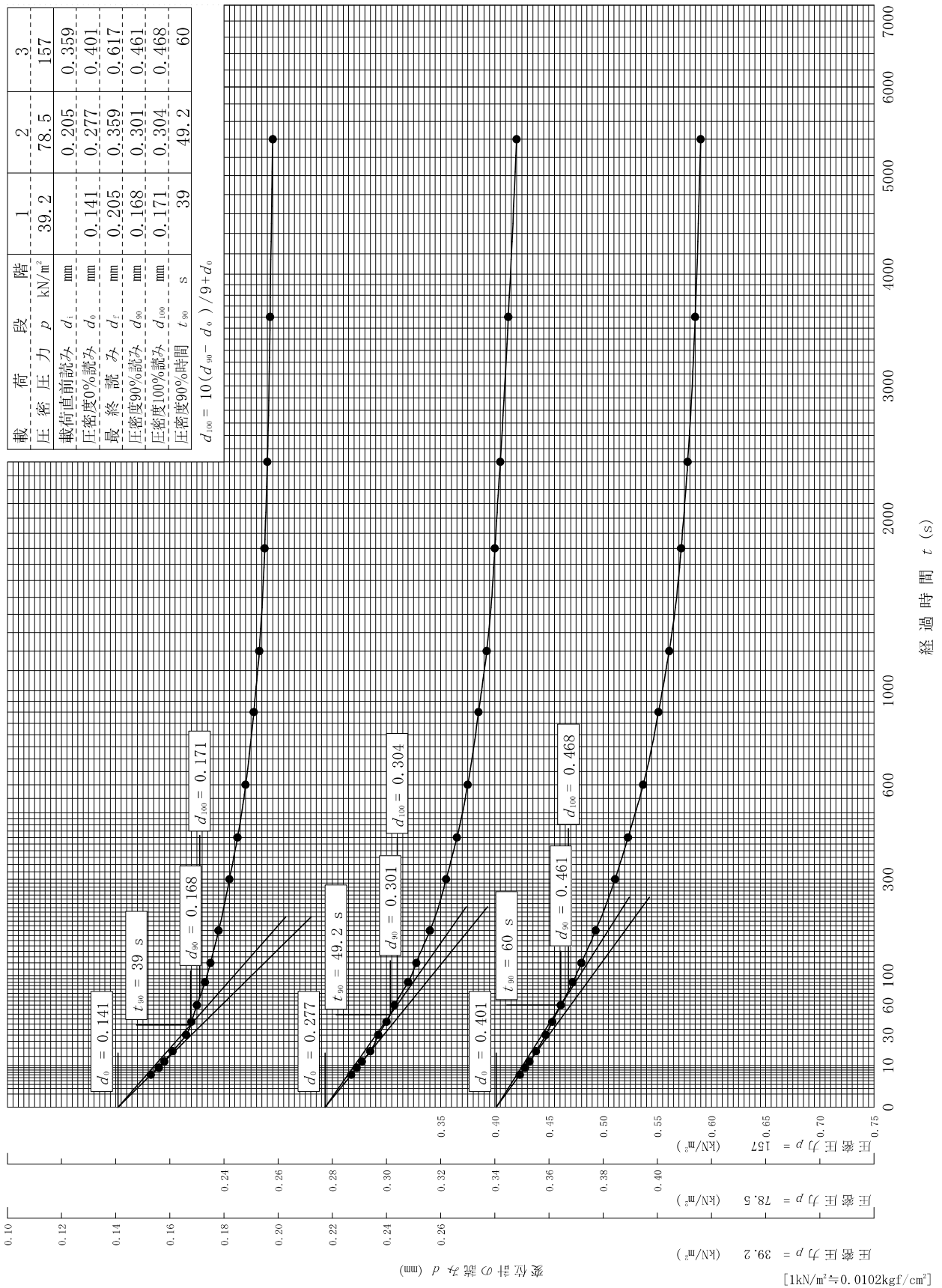
[$1\text{kN}/\text{m}^2 \approx 0.0102\text{kgf}/\text{cm}^2$]

調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号(深さ) 2TT-38 (37.50~38.20m)

試 験 者 服部 健太



調 査 件 名

大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試 験 年 月 日

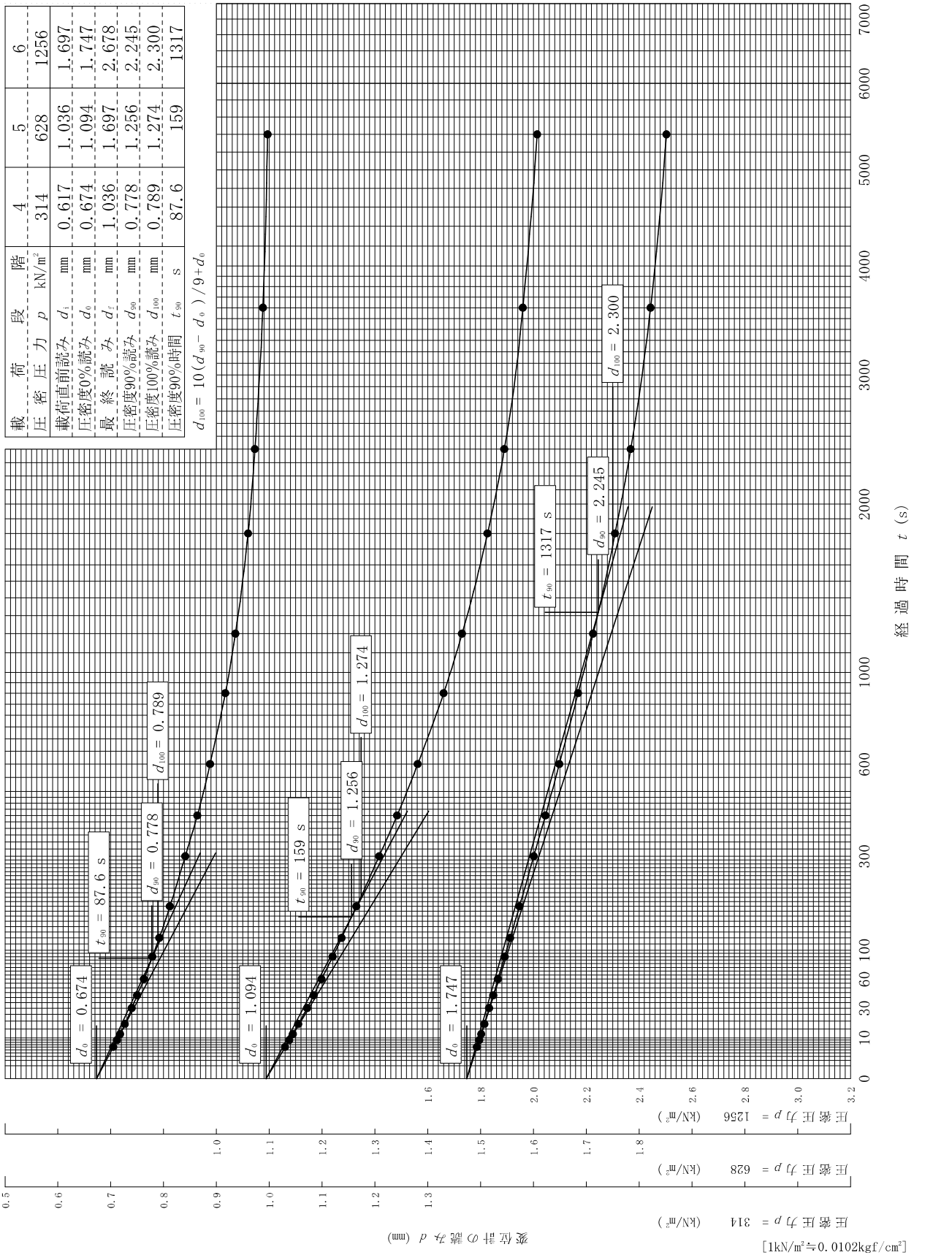
2025年 10月 24日

試料番号(深さ)

2TT-38 (37.50~38.20m)

試 験 者

服部 修文

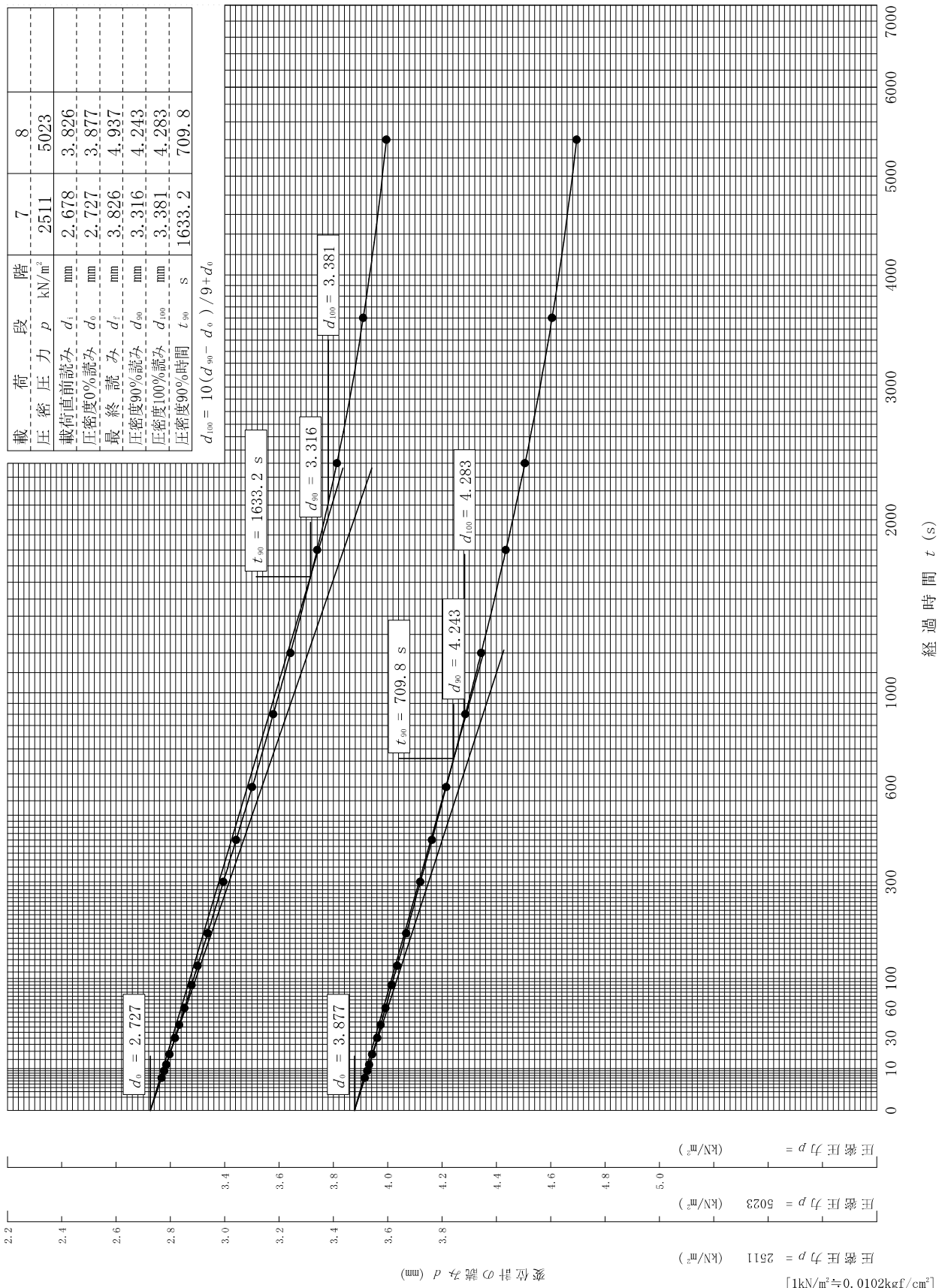


調査件名 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号(深さ) 2TT-38 (37.50~38.20m)

試験者 服部 修文

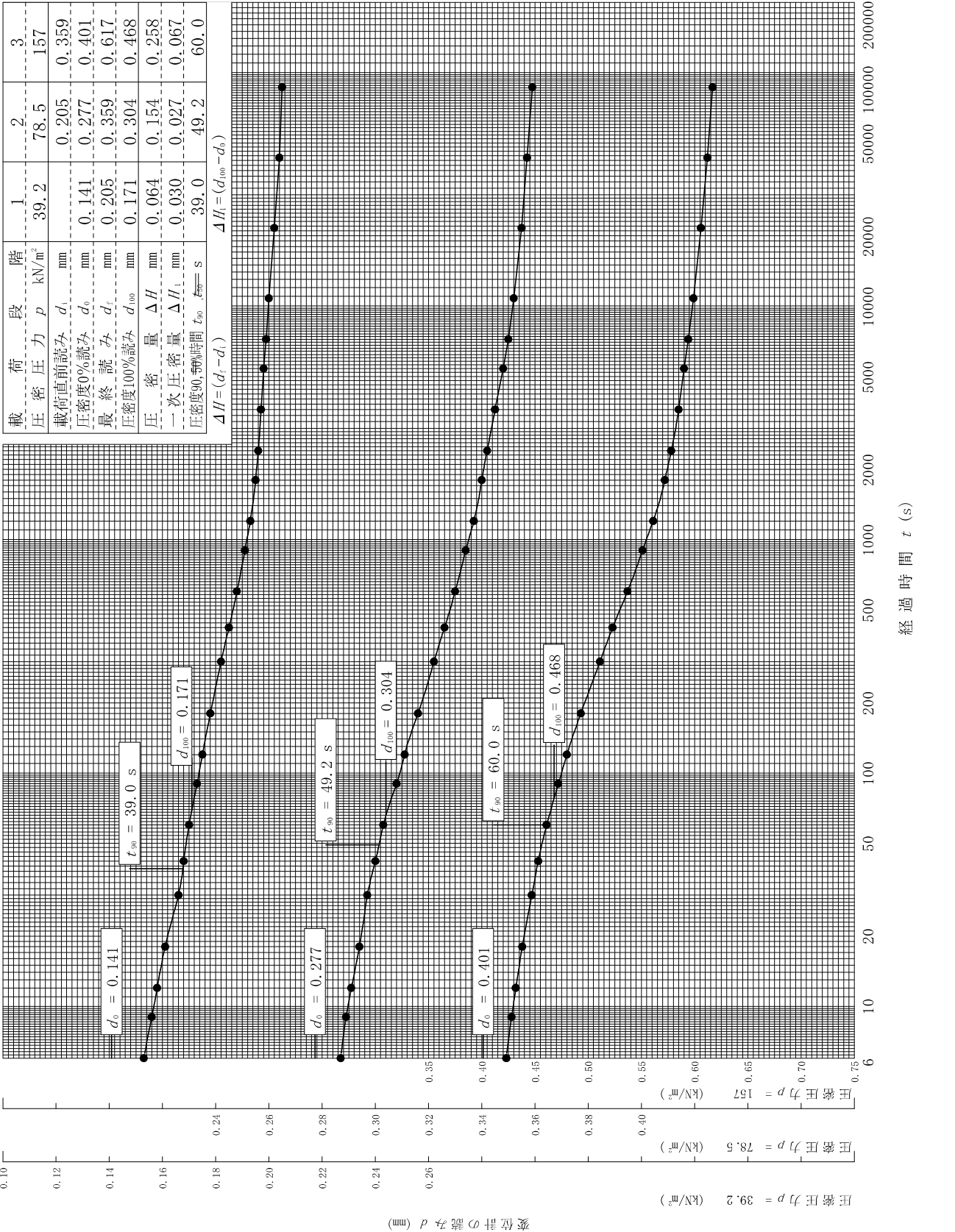


調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号(深さ) 2TT-38 (37.50～38.20m)

試験者 藤部 修次

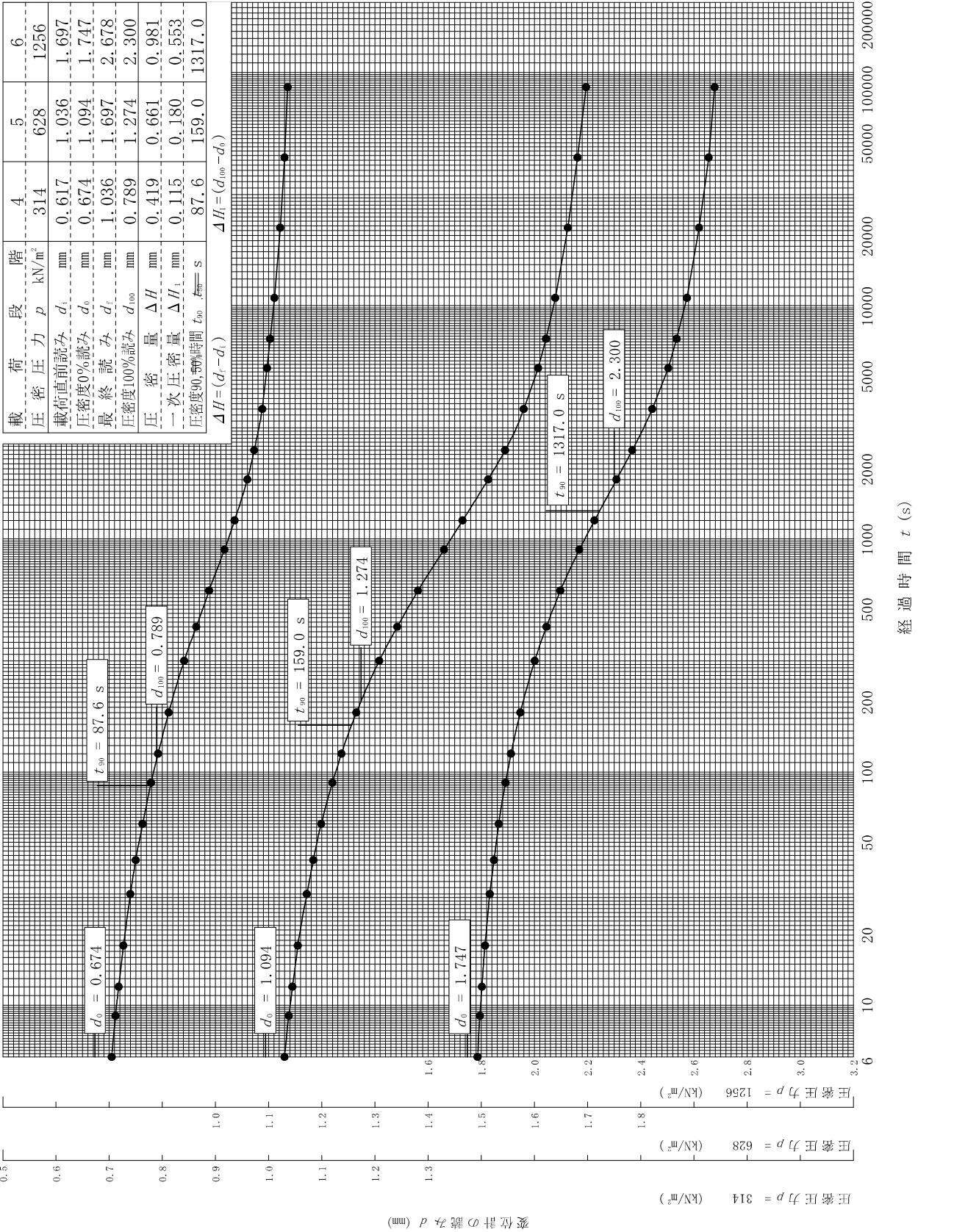


調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

試験年月日 2025年 10月 24日

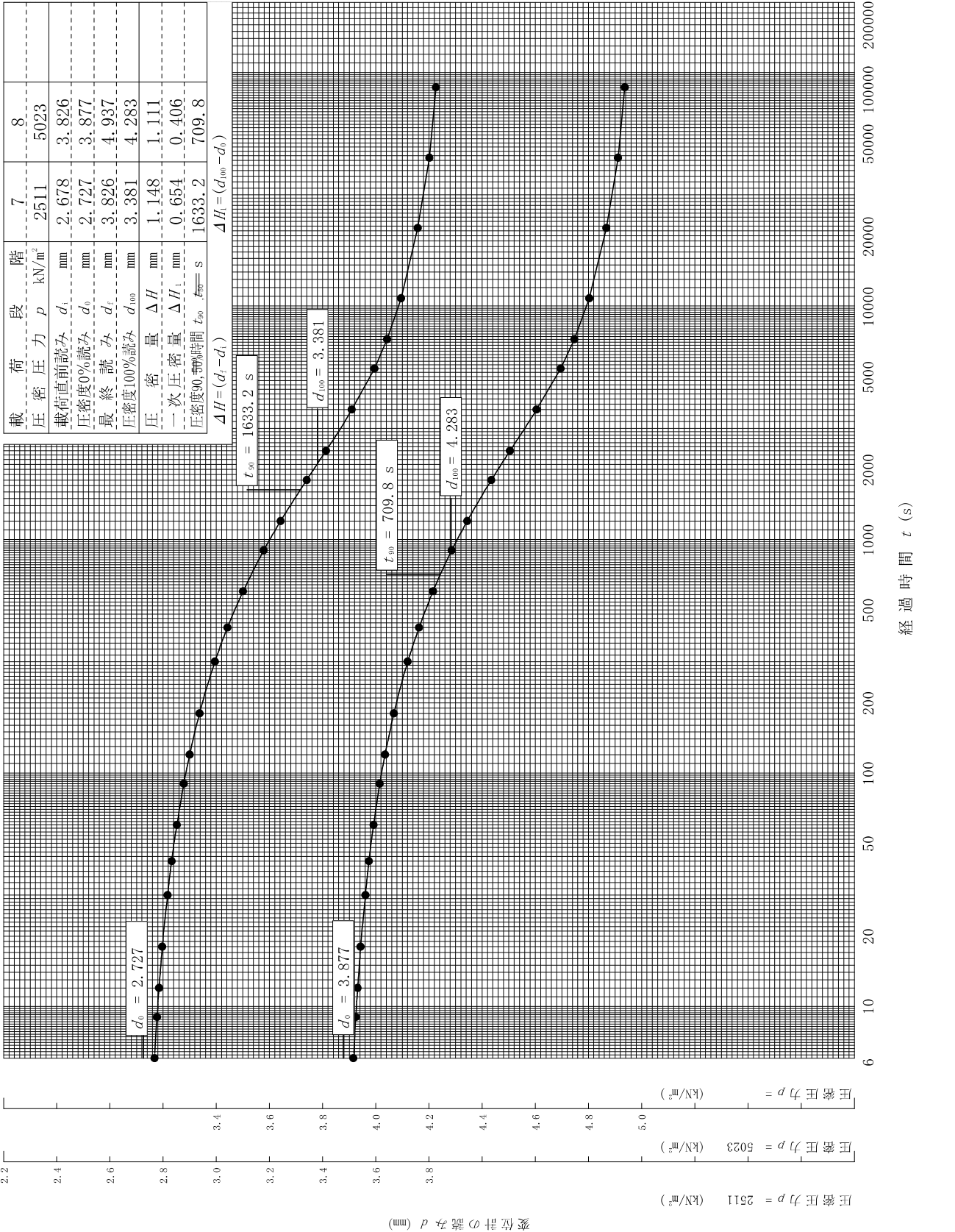
試料番号(深さ) 2TT-38 (37.50～38.20m)

試験者 服部 修文



調 査 件 名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025年 10月 24日

試料番号(深さ) 2TT-38 (37.50~38.20m) 試 験 者 服部 修文



＜卷末資料＞

卷末 4 液状化判定結果一覽

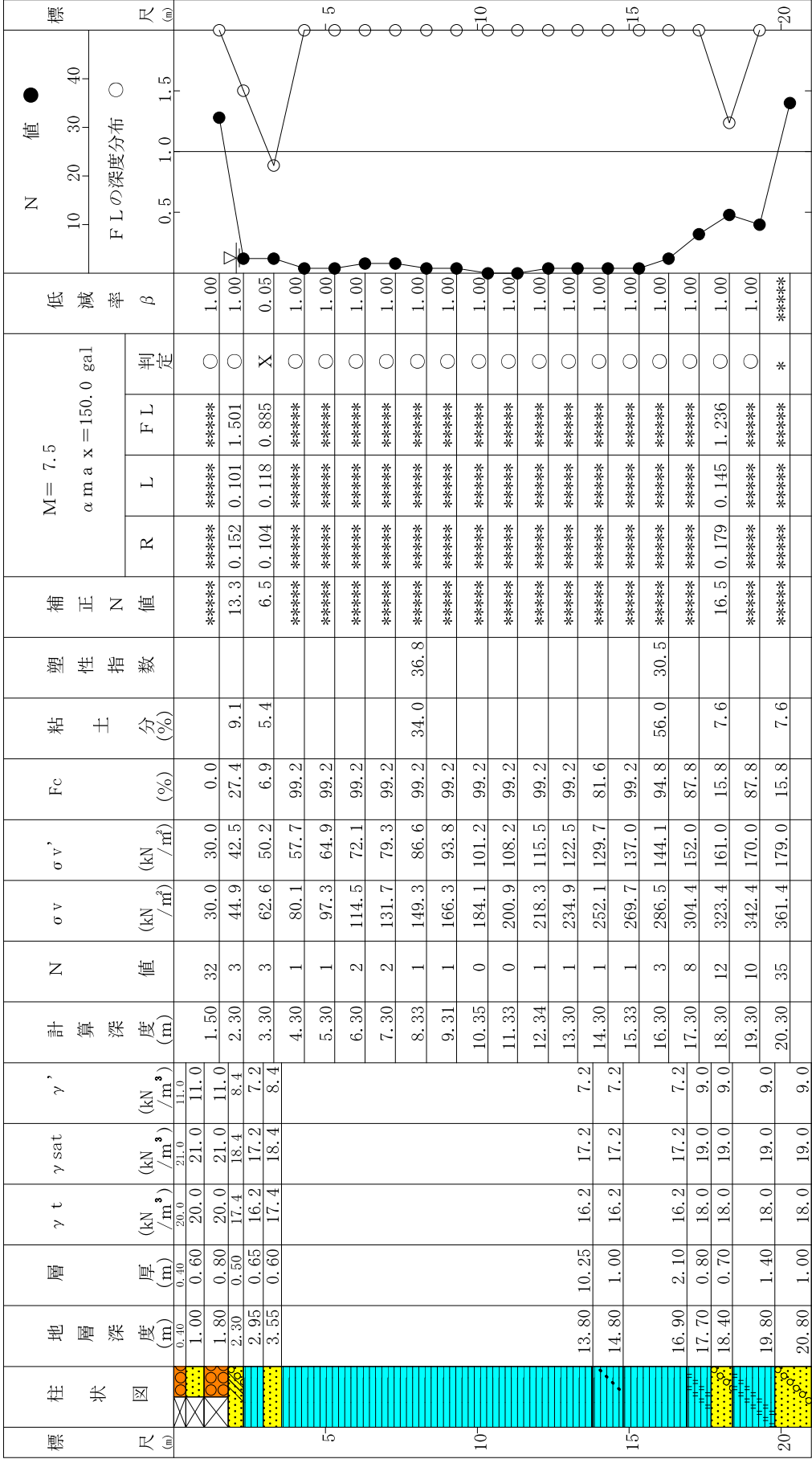
液状化簡易判定結果（建築基礎構造設計指針（2001年））

件名：大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

ボーリングNo. No.1

地盤標高：2.49m

地下水位：GL-2.06m



FL値による判定
X：液状化すると判定、○：液状化しないと判定
Deyと液状化の程度の関係
なし：0，軽微：～0.05m，小：0.05～0.10m
中：0.10～0.20m，大：0.20～0.40m，甚大：0.40m～
PL法による液状化危険度判定
X：PL>15 極めて高い，△：15≧PL>5 高い，○：5≧PL 低い

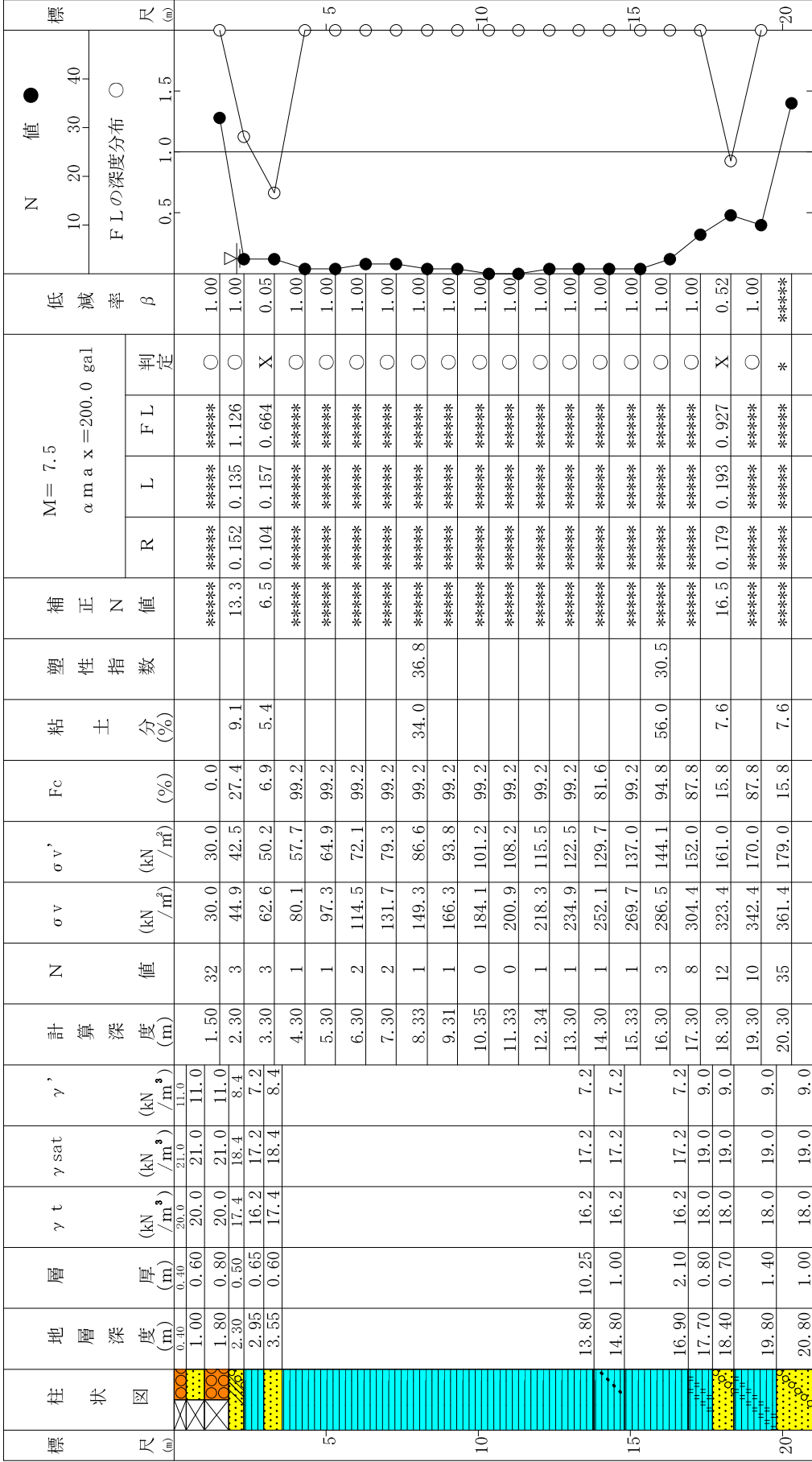
液状化簡易判定結果（建築基礎構造設計指針（2001年））

件名：大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

ボーリングNo. No.1

地盤標高：2.49m

地下水位：GL-2.06m



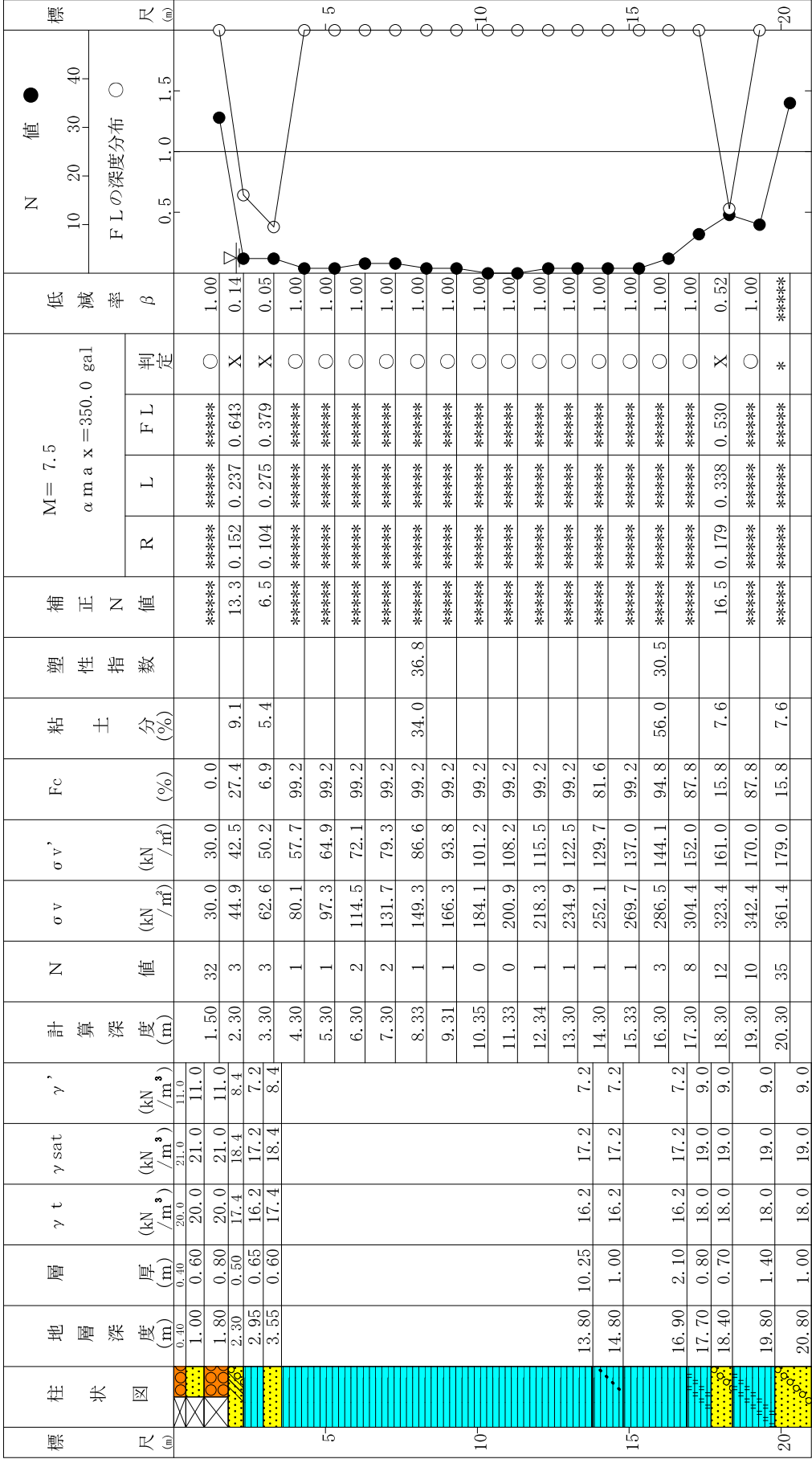
液状化簡易判定結果（建築基礎構造設計指針（2001年））

件名：大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

ボーリングNo. No.1

地盤標高：2.49m

地下水位：GL-2.06m



液状化簡易判定結果（建築基礎構造設計指針（2001年））

工 事 名 : 大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

ボーリングNo. : No. 1

1. 地層データ

深度 (m)	土質名	γ_t (kN/m ³)	γ_{sat} (kN/m ³)	γ' (kN/m ³)
0.40	盛土（砂礫）	20.0	21.0	11.0
1.00	盛土（砂）	20.0	21.0	11.0
1.80	盛土（砂礫）	20.0	21.0	11.0
2.30	礫混じり粘土質砂	17.4	18.4	8.4
2.95	粘土	16.2	17.2	7.2
3.55	砂	17.4	18.4	8.4
13.80	粘土	16.2	17.2	7.2
14.80	砂混じり粘土	16.2	17.2	7.2
16.90	粘土	16.2	17.2	7.2
17.70	有機質粘土	18.0	19.0	9.0
18.40	礫混じり砂	18.0	19.0	9.0
19.80	有機質粘土	18.0	19.0	9.0
20.80	礫混じり砂	18.0	19.0	9.0

液状化簡易判定結果（建築基礎構造設計指針（2001年））

工 事 名 : 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

ボーリングNo. : No. 1

2. 計算結果

設計用水平加速度 $\alpha_{max} = 150.0$ (g a l)
 地下水位 (GL.) $H_w = -2.06$ (m)

深度 (m)	N 値 (回)	σ_v (kN/m ²)	$\sigma_{v'}$ (kN/m ²)	Fc (%)	粘土分 (%)	I _p	N _a (回)	R	L	F L	β	γ_{cy}
1.50	32	30.0	30.0	0.0			***	*****	*****	*****	*****	*****
2.30	3	44.9	42.5	27.4	9.1		13.29	0.152	0.101	1.501	1.000	0.000
3.30	3	62.6	50.2	6.9	5.4		6.47	0.104	0.118	0.885	0.053	3.466
4.30	1	80.1	57.7	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
5.30	1	97.3	64.9	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
6.30	2	114.5	72.1	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
7.30	2	131.7	79.3	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
8.33	1	149.3	86.6	99.2	34.0	36.8	***	*****	*****	*****	*****	*****
9.31	1	166.3	93.8	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
10.35	0	184.1	101.2	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
11.33	0	200.9	108.2	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
12.34	1	218.3	115.5	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
13.30	1	234.9	122.5	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
14.30	1	252.1	129.7	81.6			***	*****	*****	*****	*****	*****
15.33	1	269.7	137.0	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
16.30	3	286.5	144.1	94.8	56.0	30.5	***	*****	*****	*****	*****	*****
17.30	8	304.4	152.0	87.8			***	*****	*****	*****	*****	*****
18.30	12	323.4	161.0	15.8	7.6		16.52	0.179	0.145	1.236	1.000	0.000
19.30	10	342.4	170.0	87.8			***	*****	*****	*****	*****	*****

地盤液状化指数 PL= 0.80 残留沈下量 S= 2.91 cm

σ_v : 全応力
 $\sigma_{v'}$: 有効応力
 N_a : 補正 N 値
 R : 動的せん断強度比
 L : 地震時せん断強度比
 F L : 液状化抵抗率

液状化簡易判定結果（建築基礎構造設計指針（2001年））

工 事 名 : 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

ボーリングNo. : No. 1

2. 計算結果

設計用水平加速度 $\alpha_{max} = 200.0$ (g a l)
 地下水位 (GL.) $H_w = -2.06$ (m)

深度 (m)	N 値 (回)	σ_v (kN/m ²)	σ_v' (kN/m ²)	Fc (%)	粘土分 (%)	I _p	N _a (回)	R	L	F L	β	γ_{cy}
1.50	32	30.0	30.0	0.0			***	*****	*****	*****	*****	*****
2.30	3	44.9	42.5	27.4	9.1		13.29	0.152	0.135	1.126	1.000	0.000
3.30	3	62.6	50.2	6.9	5.4		6.47	0.104	0.157	0.664	0.053	5.416
4.30	1	80.1	57.7	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
5.30	1	97.3	64.9	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
6.30	2	114.5	72.1	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
7.30	2	131.7	79.3	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
8.33	1	149.3	86.6	99.2	34.0	36.8	***	*****	*****	*****	*****	*****
9.31	1	166.3	93.8	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
10.35	0	184.1	101.2	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
11.33	0	200.9	108.2	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
12.34	1	218.3	115.5	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
13.30	1	234.9	122.5	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
14.30	1	252.1	129.7	81.6			***	*****	*****	*****	*****	*****
15.33	1	269.7	137.0	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
16.30	3	286.5	144.1	94.8	56.0	30.5	***	*****	*****	*****	*****	*****
17.30	8	304.4	152.0	87.8			***	*****	*****	*****	*****	*****
18.30	12	323.4	161.0	15.8	7.6		16.52	0.179	0.193	0.927	0.521	0.642
19.30	10	342.4	170.0	87.8			***	*****	*****	*****	*****	*****

地盤液状化指数 PL= 2.41 残留沈下量 S= 5.13 cm

σ_v : 全応力
 σ_v' : 有効応力
 N_a : 補正 N 値
 R : 動的せん断強度比
 L : 地震時せん断強度比
 F L : 液状化抵抗率

液状化簡易判定結果（建築基礎構造設計指針（2001年））

工 事 名 : 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

ボーリングNo. : No. 1

2. 計算結果

設計用水平加速度 $\alpha_{max} = 350.0$ (g a l)
 地下水位 (GL.) $H_w = -2.06$ (m)

深度 (m)	N 値 (回)	σ_v (kN/m ²)	σ_v' (kN/m ²)	Fc (%)	粘土分 (%)	I p	N a (回)	R	L	F L	β	γ_{cy}
1.50	32	30.0	30.0	0.0			***	*****	*****	*****	*****	*****
2.30	3	44.9	42.5	27.4	9.1		13.29	0.152	0.237	0.643	0.145	1.981
3.30	3	62.6	50.2	6.9	5.4		6.47	0.104	0.275	0.379	0.053	6.419
4.30	1	80.1	57.7	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
5.30	1	97.3	64.9	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
6.30	2	114.5	72.1	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
7.30	2	131.7	79.3	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
8.33	1	149.3	86.6	99.2	34.0	36.8	***	*****	*****	*****	*****	*****
9.31	1	166.3	93.8	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
10.35	0	184.1	101.2	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
11.33	0	200.9	108.2	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
12.34	1	218.3	115.5	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
13.30	1	234.9	122.5	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
14.30	1	252.1	129.7	81.6			***	*****	*****	*****	*****	*****
15.33	1	269.7	137.0	99.2			***	*****	*****	*****	*****	*****
16.30	3	286.5	144.1	94.8	56.0	30.5	***	*****	*****	*****	*****	*****
17.30	8	304.4	152.0	87.8			***	*****	*****	*****	*****	*****
18.30	12	323.4	161.0	15.8	7.6		16.52	0.179	0.338	0.530	0.521	1.630
19.30	10	342.4	170.0	87.8			***	*****	*****	*****	*****	*****

地盤液状化指数 PL= 4.71 残留沈下量 S= 6.86 cm

σ_v : 全応力
 σ_v' : 有効応力
 N a : 補正 N 値
 R : 動的せん断強度比
 L : 地震時せん断強度比
 F L : 液状化抵抗率

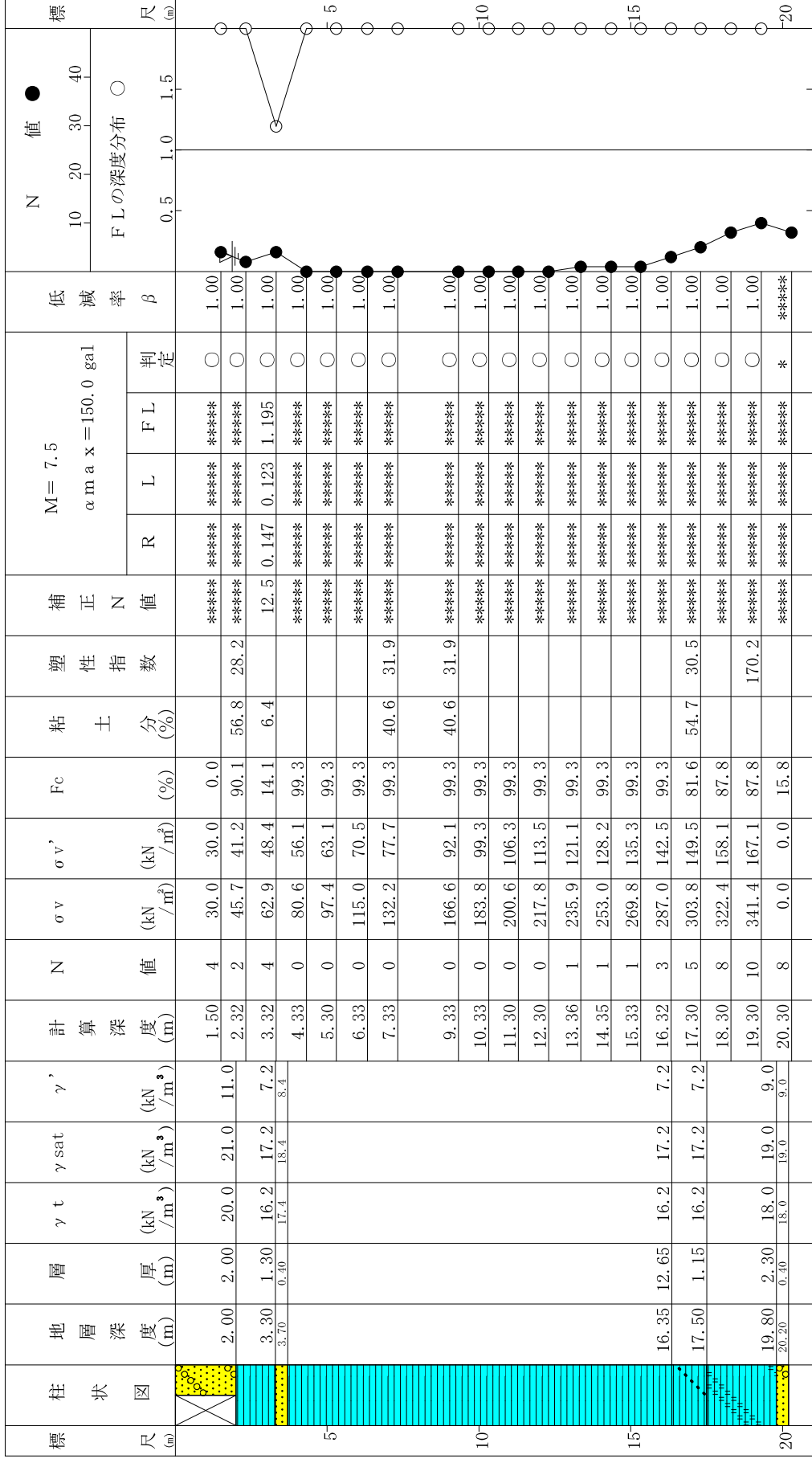
液状化簡易判定結果（建築基礎構造設計指針（2001年））

件名：大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

ボーリングNo. No. 2

地盤標高：2.58m

地下水位：GL-1.87m



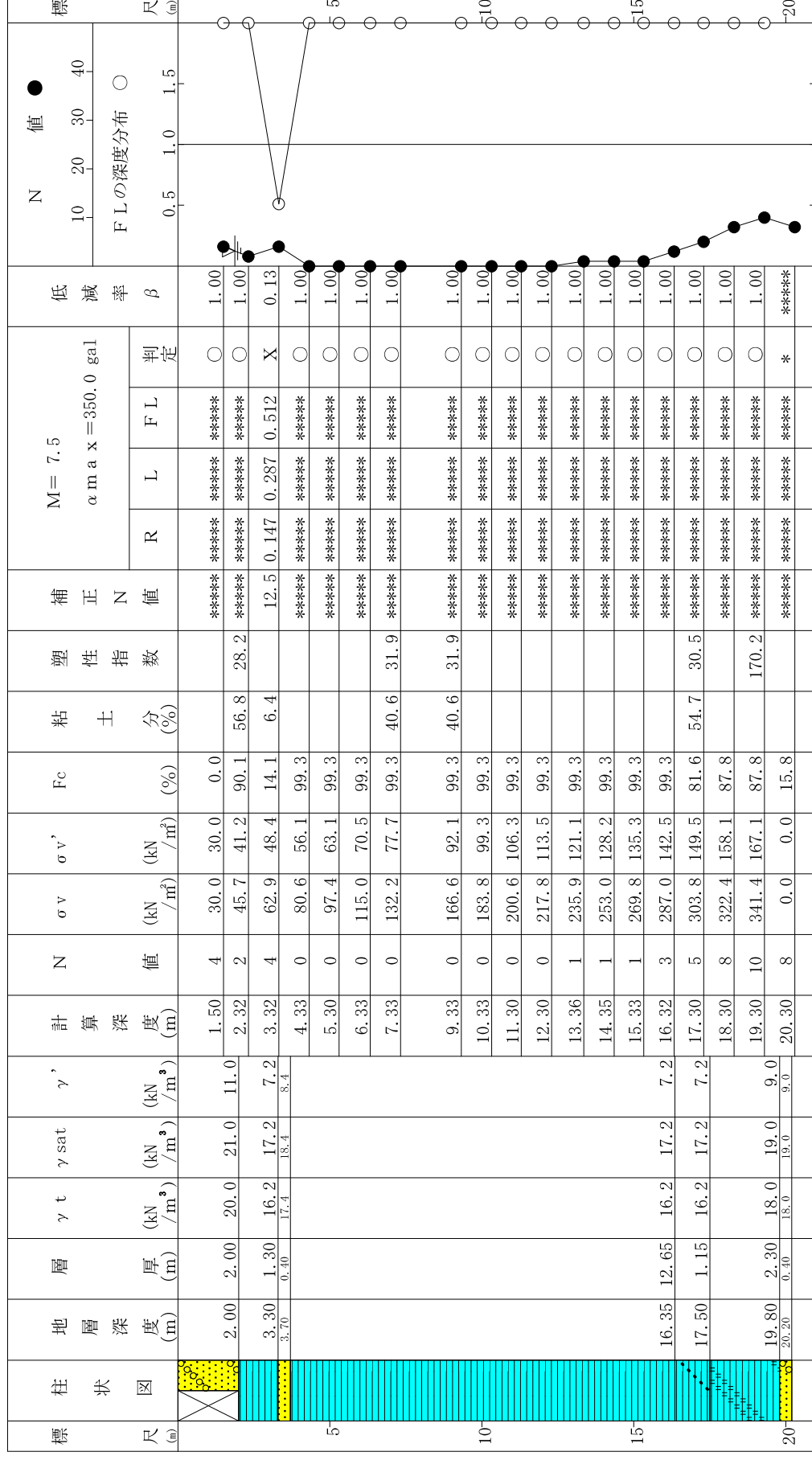
液状化簡易判定結果 (建築基礎構造設計指針 (2001年))

姓名：大東市宮深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

ホーリントン No. 2

地盤標高: 2.58m

地下水位: GL- 1.87m



FL値による判定

X: 液状化すると判定, O: 液状化しないと判定

Dcvと液状化の程度の関係

なし： 0 ， 軽微： $\sim 0.05\text{m}$ ， 小： $0.05 \sim 0.10\text{m}$

中: 0.10~0.20m, 大: 0.20~0.40m, 甚大: 0.40m~

PL法による液状化危険度判定

$X: PL > 15$ 極めて高い, $\triangle: 15 \leq PL < 5$ 高い, $\bigcirc: 5 \leq PL$ 低い

液状化簡易判定結果（建築基礎構造設計指針（2001年））

工 事 名 : 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

ボーリングNo. : No. 2

1. 地層データ

深度 (m)	土質名	γ_t (kN/m ³)	γ_{sat} (kN/m ³)	γ' (kN/m ³)
2.00	盛土（礫混じり砂）	20.0	21.0	11.0
3.30	粘土	16.2	17.2	7.2
3.70	砂	17.4	18.4	8.4
16.35	粘土	16.2	17.2	7.2
17.50	砂混じり粘土	16.2	17.2	7.2
19.80	有機質粘土	18.0	19.0	9.0
20.20	礫混じり砂	18.0	19.0	9.0

液状化簡易判定結果（建築基礎構造設計指針（2001年））

工 事 名 : 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

ボーリングNo. : No. 2

2. 計算結果

設計用水平加速度 $\alpha_{max} = 150.0$ (g a l)
 地下水位 (GL.) $H_w = -1.87$ (m)

深度 (m)	N 値 (回)	σ_v (kN/m ²)	σ_v' (kN/m ²)	Fc (%)	粘土分 (%)	I _p	N _a (回)	R	L	F L	β	γ_{cy}
1.50	4	30.0	30.0	0.0			***	*****	*****	*****	*****	*****
2.32	2	45.7	41.2	90.1	56.8	28.2	***	*****	*****	*****	*****	*****
3.32	4	62.9	48.4	14.1	6.4		12.51	0.147	0.123	1.195	1.000	0.000
4.33	0	80.6	56.1	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
5.30	0	97.4	63.1	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
6.33	0	115.0	70.5	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
7.33	0	132.2	77.7	99.3	40.6	31.9	***	*****	*****	*****	*****	*****
9.33	0	166.6	92.1	99.3	40.6	31.9	***	*****	*****	*****	*****	*****
10.33	0	183.8	99.3	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
11.30	0	200.6	106.3	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
12.30	0	217.8	113.5	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
13.36	1	235.9	121.1	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
14.35	1	253.0	128.2	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
15.33	1	269.8	135.3	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
16.32	3	287.0	142.5	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
17.30	5	303.8	149.5	81.6	54.7	30.5	***	*****	*****	*****	*****	*****
18.30	8	322.4	158.1	87.8			***	*****	*****	*****	*****	*****
19.30	10	341.4	167.1	87.8		170.2	***	*****	*****	*****	*****	*****

地盤液状化指数 PL= 0.00 残留沈下量 S= 0.00 cm

σ_v : 全応力
 σ_v' : 有効応力
 N_a : 補正N値
 R : 動的せん断強度比
 L : 地震時せん断強度比
 F L : 液状化抵抗率

液状化簡易判定結果（建築基礎構造設計指針（2001年））

工 事 名 : 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

ボーリングNo. : No. 2

2. 計算結果

設計用水平加速度 $\alpha_{max} = 200.0$ (g a l)
 地下水位 (GL.) $H_w = -1.87$ (m)

深度 (m)	N 値 (回)	σ_v (kN/m ²)	σ_v' (kN/m ²)	Fc (%)	粘土分 (%)	I _p	N _a (回)	R	L	F L	β	γ_{cy}
1.50	4	30.0	30.0	0.0			***	*****	*****	*****	*****	*****
2.32	2	45.7	41.2	90.1	56.8	28.2	***	*****	*****	*****	*****	*****
3.32	4	62.9	48.4	14.1	6.4		12.51	0.147	0.164	0.896	0.130	1.288
4.33	0	80.6	56.1	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
5.30	0	97.4	63.1	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
6.33	0	115.0	70.5	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
7.33	0	132.2	77.7	99.3	40.6	31.9	***	*****	*****	*****	*****	*****
9.33	0	166.6	92.1	99.3	40.6	31.9	***	*****	*****	*****	*****	*****
10.33	0	183.8	99.3	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
11.30	0	200.6	106.3	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
12.30	0	217.8	113.5	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
13.36	1	235.9	121.1	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
14.35	1	253.0	128.2	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
15.33	1	269.8	135.3	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
16.32	3	287.0	142.5	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
17.30	5	303.8	149.5	81.6	54.7	30.5	***	*****	*****	*****	*****	*****
18.30	8	322.4	158.1	87.8			***	*****	*****	*****	*****	*****
19.30	10	341.4	167.1	87.8		170.2	***	*****	*****	*****	*****	*****

地盤液状化指数 PL= 0.63 残留沈下量 S= 0.94 cm

σ_v : 全応力
 σ_v' : 有効応力
 N_a : 補正N値
 R : 動的せん断強度比
 L : 地震時せん断強度比
 F L : 液状化抵抗率

液状化簡易判定結果（建築基礎構造設計指針（2001年））

工 事 名 : 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託

ボーリングNo. : No. 2

2. 計算結果

設計用水平加速度 $\alpha_{max} = 350.0$ (g a l)
 地下水位 (GL.) $H_w = -1.87$ (m)

深度 (m)	N 値 (回)	σ_v (kN/m ²)	σ_v' (kN/m ²)	Fc (%)	粘土分 (%)	I _p	N _a (回)	R	L	F L	β	γ_{cy}
1.50	4	30.0	30.0	0.0			***	*****	*****	*****	*****	*****
2.32	2	45.7	41.2	90.1	56.8	28.2	***	*****	*****	*****	*****	*****
3.32	4	62.9	48.4	14.1	6.4		12.51	0.147	0.287	0.512	0.130	2.575
4.33	0	80.6	56.1	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
5.30	0	97.4	63.1	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
6.33	0	115.0	70.5	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
7.33	0	132.2	77.7	99.3	40.6	31.9	***	*****	*****	*****	*****	*****
9.33	0	166.6	92.1	99.3	40.6	31.9	***	*****	*****	*****	*****	*****
10.33	0	183.8	99.3	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
11.30	0	200.6	106.3	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
12.30	0	217.8	113.5	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
13.36	1	235.9	121.1	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
14.35	1	253.0	128.2	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
15.33	1	269.8	135.3	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
16.32	3	287.0	142.5	99.3			***	*****	*****	*****	*****	*****
17.30	5	303.8	149.5	81.6	54.7	30.5	***	*****	*****	*****	*****	*****
18.30	8	322.4	158.1	87.8			***	*****	*****	*****	*****	*****
19.30	10	341.4	167.1	87.8		170.2	***	*****	*****	*****	*****	*****

地盤液状化指数 PL= 2.97 残留沈下量 S= 1.88 cm

σ_v : 全応力
 σ_v' : 有効応力
 N_a : 補正N値
 R : 動的せん断強度比
 L : 地震時せん断強度比
 F L : 液状化抵抗率

＜卷末資料＞

卷末 5 現場透水試験結果

JGS 1314	単孔を利用した透水試験(非定常法／直線勾配法)	
----------	-------------------------	--

調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025/10/10

地点番号(地盤高) No. 1 (H=0. P+3.79m)

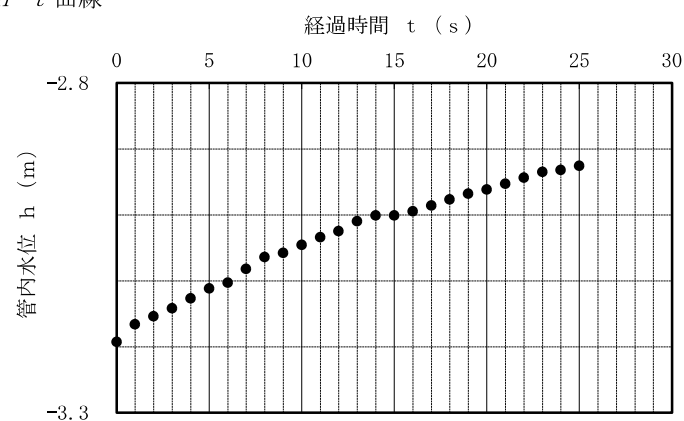
試験者

試験条件	試験方法	揚水	天候	曇
	試験区間の深さ GL m	-3.00 ~ -3.50	管口の高さ GL m	1.07
	試験区間の長さ L m	0.50		
	平衡水位測定	試験後		
	平衡水位 h_0 GL m	-1.76	試験区間の孔径 D m	0.066
	試験開始水位差 s_p m	1.433	測定パイプの内径 d m	0.075
			等価内径 d_e m	0.068

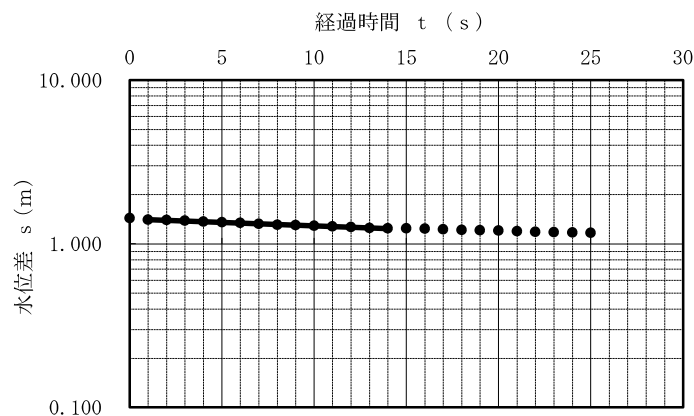
試験記録

経過時間 t s	水位測定管内 水位 h GL m	水位差 s ($=h_0-h$) m
0	-3.193	1.433
1	-3.166	1.406
2	-3.154	1.394
3	-3.142	1.382
4	-3.127	1.367
5	-3.112	1.352
6	-3.103	1.343
7	-3.082	1.322
8	-3.064	1.304
9	-3.058	1.298
10	-3.046	1.286
11	-3.034	1.274
12	-3.025	1.265
13	-3.010	1.250
14	-3.001	1.241
15	-3.001	1.241
16	-2.995	1.235
17	-2.986	1.226
18	-2.977	1.217
19	-2.968	1.208
20	-2.962	1.202
21	-2.953	1.193
22	-2.944	1.184
23	-2.935	1.175
24	-2.932	1.172
25	-2.926	1.166

$h-t$ 曲線



$\log s-t$ 曲線



試験結果

直線上の点座標 t_1 s	1	直線勾配 a 1/s	4.17E-03	透水係数 k m/s	3.01E-05
直線上の点座標 t_2 s	14	$a = \frac{\log(s_1/s_2)}{t_2 - t_1}$		$k = \frac{(2.3d_e)^2}{8L} \log\left(\frac{2L}{D}\right) a$	
直線上の点座標 s_1 m	1.41				
直線上の点座標 s_2 m	1.24				

特記事項

JGS 1314	単孔を利用した透水試験(非定常法／直線勾配法)	
----------	-------------------------	--

調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025/10/10

地点番号(地盤高) No. 1 (H=0. P+3.79m)

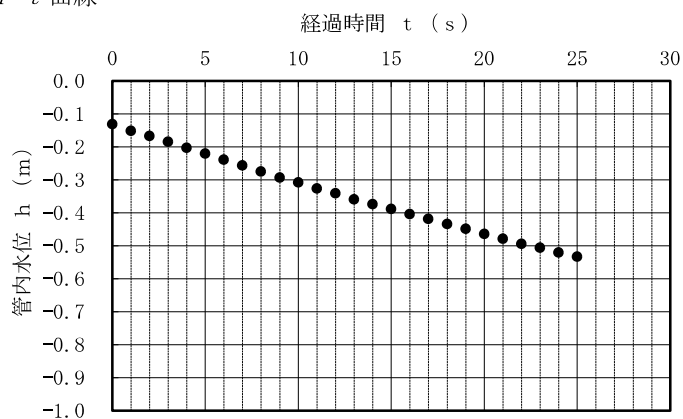
試験者

試験条件	試験方法	注水	天候	晴
	試験区間の深さ GL m	-3.00 ~ -3.50	管口の高さ GL m	1.07
	試験区間の長さ L m	0.50		
	平衡水位測定	試験後		
	平衡水位 h_0 GL m	-1.76	試験区間の孔径 D m	0.066
	試験開始水位差 s_p m	1.629	測定パイプの内径 d m	0.075
			等価内径 d_e m	0.065

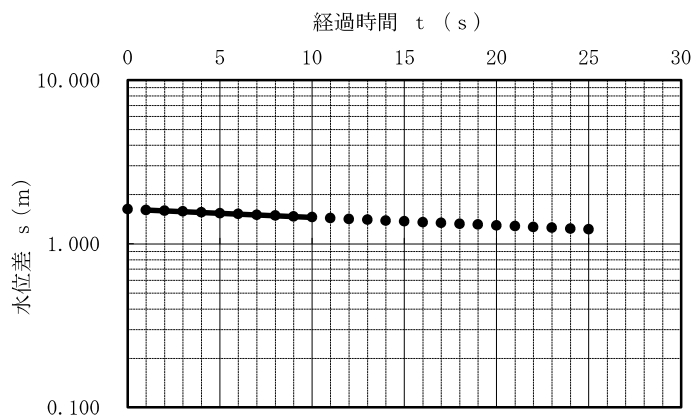
試験記録

経過時間 t s	水位測定管内 水位 h GL m	水位差 s ($=h_0-h$) m
0	-0.131	1.629
1	-0.152	1.608
2	-0.167	1.593
3	-0.185	1.575
4	-0.203	1.557
5	-0.221	1.539
6	-0.239	1.521
7	-0.257	1.503
8	-0.275	1.485
9	-0.293	1.467
10	-0.308	1.452
11	-0.326	1.434
12	-0.341	1.419
13	-0.359	1.401
14	-0.374	1.386
15	-0.389	1.371
16	-0.404	1.356
17	-0.419	1.341
18	-0.434	1.326
19	-0.449	1.311
20	-0.464	1.296
21	-0.479	1.281
22	-0.494	1.266
23	-0.506	1.254
24	-0.521	1.239
25	-0.533	1.227

$h-t$ 曲線



$\log s-t$ 曲線



試験結果

直線上の点座標 t_1 s	1	直線勾配 a 1/s	4.92E-03	透水係数 k m/s	3.22E-05
直線上の点座標 t_2 s	10	$a = \frac{\log(s_1/s_2)}{t_2 - t_1}$		$k = \frac{(2.3d_e)^2}{8L} \log\left(\frac{2L}{D}\right) a$	
直線上の点座標 s_1 m	1.61				
直線上の点座標 s_2 m	1.45				

特記事項

JGS 1314	単孔を利用した透水試験(非定常法／直線勾配法)	
----------	-------------------------	--

調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025/10/30

地点番号(地盤高) No. 2 (H=0. P+3. 88m)

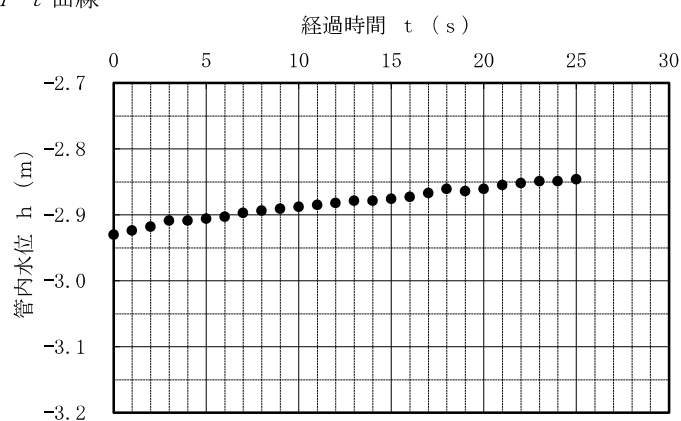
試験者

試験条件	試験方法	揚水	天候	曇
	試験区間の深さ GL m	-3.30 ~ -3.70	管口の高さ GL m	0.95
	試験区間の長さ L m	0.40		
	平衡水位測定	試験後		
	平衡水位 h_0 GL m	-1.51	試験区間の孔径 D m	0.066
	試験開始水位差 s_p m	1.425	測定パイプの内径 d m	0.075
			等価内径 d_e m	0.068

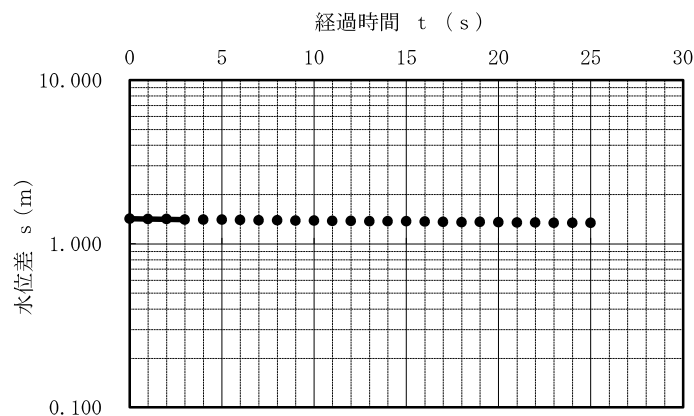
試験記録

経過時間 t s	水位測定管内 水位 h GL m	水位差 s ($=h_0-h$) m
0	-2.930	1.425
1	-2.924	1.419
2	-2.918	1.413
3	-2.909	1.404
4	-2.909	1.404
5	-2.906	1.401
6	-2.903	1.398
7	-2.897	1.392
8	-2.894	1.389
9	-2.891	1.386
10	-2.888	1.383
11	-2.885	1.380
12	-2.882	1.377
13	-2.879	1.374
14	-2.879	1.374
15	-2.876	1.371
16	-2.873	1.368
17	-2.867	1.362
18	-2.861	1.356
19	-2.864	1.359
20	-2.861	1.356
21	-2.855	1.350
22	-2.852	1.347
23	-2.849	1.344
24	-2.849	1.344
25	-2.846	1.341

$h-t$ 曲線



$\log s-t$ 曲線



試験結果

直線上の点座標 t_1 s	0	直線勾配 a 1/s	2.15E-03	透水係数 k m/s	1.78E-05
直線上の点座標 t_2 s	3	$a = \frac{\log(s_1/s_2)}{t_2 - t_1}$		$k = \frac{(2.3d_e)^2}{8L} \log\left(\frac{2L}{D}\right) a$	
直線上の点座標 s_1 m	1.43				
直線上の点座標 s_2 m	1.40				

特記事項

JGS 1314	単孔を利用した透水試験(非定常法／直線勾配法)	
----------	-------------------------	--

調査件名 大東市営深野園住宅建替えに係る地盤調査業務委託 試験年月日 2025/10/31

地点番号(地盤高) No. 2 (H=0. P+3. 88m)

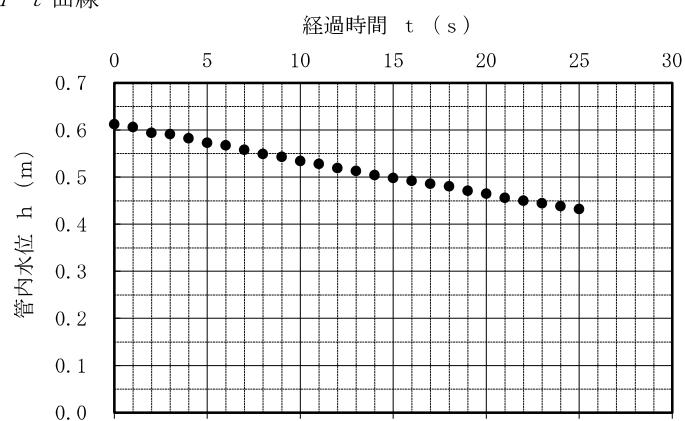
試験者

試験条件	試験方法	注水	天候	曇
	試験区間の深さ GL m	-3.30 ~ -3.70	管口の高さ GL m	0.95
	試験区間の長さ L m	0.40		
	平衡水位測定	試験後		
	平衡水位 h_0 GL m	-1.51	試験区間の孔径 D m	0.066
	試験開始水位差 s_p m	2.117	測定パイプの内径 d m	0.075
			等価内径 d_e m	0.065

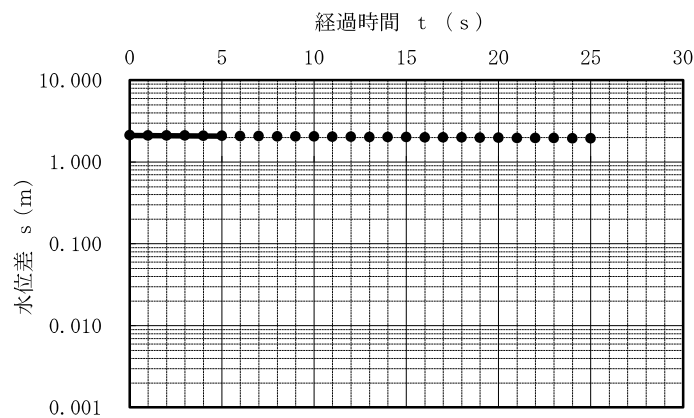
試験記録

経過時間 t s	水位測定管内 水位 h GL m	水位差 s ($=h_0-h$) m
0	0.612	2.117
1	0.606	2.111
2	0.594	2.099
3	0.591	2.096
4	0.582	2.087
5	0.573	2.078
6	0.567	2.072
7	0.558	2.063
8	0.549	2.054
9	0.543	2.048
10	0.534	2.039
11	0.528	2.033
12	0.519	2.024
13	0.513	2.018
14	0.504	2.009
15	0.498	2.003
16	0.492	1.997
17	0.486	1.991
18	0.480	1.985
19	0.471	1.976
20	0.465	1.970
21	0.456	1.961
22	0.450	1.955
23	0.444	1.949
24	0.438	1.943
25	0.432	1.937

$h-t$ 曲線



$\log s-t$ 曲線



試験結果

直線上の点座標 t_1 s	0	直線勾配 a 1/s	1.62E-03	透水係数 k m/s	1.21E-05
直線上の点座標 t_2 s	5	$a = \frac{\log(s_1 / s_2)}{t_2 - t_1}$		$k = \frac{(2.3d_e)^2}{8L} \log\left(\frac{2L}{D}\right) a$	
直線上の点座標 s_1 m	2.12				
直線上の点座標 s_2 m	2.08				

特記事項